

鹿屋市

介護予防日常生活圏域二一ズ調査・高齢者等実態調査

報 告 書

令和2年3月

鹿児島県 鹿屋市



# 目 次

---

## 第1章 調査の概要

1 調査の目的.....	1
2 調査時期.....	1
3 調査対象及び調査方法.....	1
4 調査数及び回収率.....	1
5 報告書利用上の注意.....	1

## 第2章 調査結果の総括

介護予防日常生活圏域ニーズ調査・高齢者等実態調査結果 総括.....	3
------------------------------------	---

## 第3章 若年者調査

I 若年者実態調査.....	11
1 世帯状況について.....	11
2 日常生活の様子について.....	12
3 ふだんの近所づきあいについて.....	13
4 社会参加・生きがいについて.....	14
5 就労について.....	21
6 健康について.....	22
7 介護保険について.....	23
8 介護予防への取組について.....	29
9 認知症について.....	30
10 高齢化社会対策への取組について.....	33

## 第4章 一般高齢者調査

I 介護予防日常生活圏域ニーズ調査.....	35
1 あなたのご家族や生活状況について.....	35
2 からだを動かすことについて.....	38
3 食べることについて.....	41
4 毎日の生活について.....	45
5 地域での活動について.....	48
6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について.....	51
7 健康について.....	54

II	一般高齢者実態調査	57
1	あなたの生活場所等について	57
2	安全・安心な暮らしについて	58
3	社会参加・生きがいについて	60
4	就労について	63
5	介護保険について	65
6	介護予防への取組について	69
7	認知症について	71
8	高齢社会対策への取組等について	73

## 第5章 在宅要介護者調査

I	介護予防日常生活圏域ニーズ調査	75
1	あなたのご家族や生活状況について	75
2	からだを動かすことについて	78
3	食べることについて	81
4	毎日の生活について	85
5	地域での活動について	88
6	あなたとまわりの人の「たすけあい」について	91
7	健康について	94
8	認知症にかかる相談窓口の把握について	97
II	在宅要介護（要支援）者実態調査	98
1	家族・親族からの介護の状況について	98
2	サービスの利用状況、満足度について	100
3	介護保険サービスの利用状況、満足度などについて	102
4	日常生活で困っていることについて	105
5	就労状況について	110
6	在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安について	112
7	介護保険サービスの満足度などについて	113

# 第1章

## 調査の概要



## 調査の概要

### 1 調査の目的

令和3年度から令和5年度までを計画期間とする「高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定するにあたり、高齢者等の実態やニーズを把握し計画策定の基礎資料とすることを目的として実施した。

### 2 調査時期

令和2年1月10日（金）～令和2年1月30日（木）

### 3 調査対象及び調査方法

調査の種類	若年者調査	一般高齢者調査	在宅要介護 (要支援)者調査
調査対象者	40歳以上 65歳未満の者のうち、要介護認定を受けていない者	65歳以上の高齢者のうち、要介護認定を受けていない者	40歳以上の者のうち、要介護認定を受けているもの(在宅)
対象者の抽出	無作為抽出	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収	郵送による配布・回収	郵送による配布・回収 及び 訪問調査

### 4 調査数及び回収率

調査の種類	若年者調査	一般高齢者調査	在宅要介護 (要支援)者調査
配布数	1,541件	1,147件	988件
回収数	646件	748件	621件
回収率	41.9%	65.2%	62.9%

### 5 報告書利用上の注意

- 構成比(%)はすべて百分比で表し、小数点第2位を四捨五入している。このため単数回答の場合、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の場合、百分比の合計は100%を超えることがある。
- 構成比(%)は、回答者数を分母として算出している。
- 図表中の「n=」は、各設問の回答者数(サンプル数)を表している。
- 「n」の少ない属性については、統計的誤差が生じる可能性が高く分析には適さないため、参考として示すにとどめ、コメントは控えている。

【調査の概要】



## 第2章

### 調査結果の総括



## 第2章 調査結果の総括

### 介護予防日常生活圏域ニーズ調査・高齢者等実態調査結果 総括

#### 1 あなたのご家族や生活状況について

##### 【世帯状況】

- ・家族構成については、若年者では「夫婦と子ども（未婚）の世帯」（35.8%）、一般高齢者では「夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）」（47.7%）、在宅要介護者では「一人暮らし（同居者なし）」（41.4%）が最も多くなっている。また、「一人暮らし（同居者なし）」との回答は、若年者は約1割、一般高齢者は約2割となっている。
- ・「一人暮らし（同居者なし）」について年齢別でみると、「85歳以上」が一般高齢者では約4割、在宅要介護者では約5割となっており、高齢者の一人暮らしが高い割合を占めている。
- ・地区別でみると、在宅要介護者の「一人暮らし（同居者なし）」は「輝北地区」「串良地区」で多く、5～6割となっている。

##### 【住居形態】

- ・現在の住居形態については、若年者の約7割、一般高齢者と在宅要介護者の約9割が「持家（一戸建て）」となっている。

##### 【経済的な状況】

- ・現在の暮らしの状況については、「概ね苦しい（大変苦しい＋やや苦しい）」が一般高齢者、在宅要介護者ともに約3割となっている。
- ・年齢別でみると、「概ね苦しい」は一般高齢者では「65～69歳」が約3割、在宅要介護者では「65～69歳」が約5割と最も多くなっている。

##### 【介護・介助が必要となった主な原因】

- ・介護・介助が必要となった主な原因については、一般高齢者では「高齢による衰弱」が約2割、在宅要介護者では「骨折・転倒」が約3割と最も多くなっている。
- ・在宅要介護者については、年齢別でみると、79歳以下では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が最も多くなっている。地区別でみると、「田崎・大始良・旧高須中学校区」では「骨折・転倒」が3割を超えており、「吾平地区」では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が最も多くなっている。

##### 【在宅要介護者の家族・親族からの介護の状況】

- ・在宅要介護者の主な介護者については、「子」（50.1%）が最も多く、次いで、「配偶者」（29.3%）となっている。
- ・主な介護者の性別については、「男性」（32.2%）、「女性」（64.9%）で、女性が男性の約2倍となっている。
- ・主な介護者の年齢については、「60代」（32.7%）が最も多く、次いで、「50代」（26.4%）、「70代」（17.4%）となっている。また、「80歳以上」（14.8%）となっており、60歳以上が6割を超えている。

## 【調査結果の総括】

### 2 からだを動かすことについて

---

- ・一般高齢者の約3割、在宅要介護者の約6割が過去1年間に転んだ経験があり、在宅要介護者の約9割が転倒に対する不安について「不安である（とても不安である+やや不安である）」と回答している。
- ・週に1回以上の外出については、「ほとんど外出しない」又は「週1回」は、一般高齢者は15.1%、在宅要介護者は40.1%で、在宅要介護者が一般高齢者より25ポイント多く、一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約6割が昨年と比べて外出の回数が減ったとしている。また、一般高齢者について地区別でみると、「第一鹿屋・花岡中学校区」「吾平地区」では「ほとんど外出しない」との回答が他の地区より多くなっている。
- ・一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約7割が外出を控えていると回答しており、在宅要介護者について地区別でみると、「串良地区」では外出を控えているとの回答が7割を超え、他の地区に比べ多くなっている。
- ・外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が一般高齢者では約5割、在宅要介護者では約7割で最も多くなっている。次いで、一般高齢者では「病気」「交通手段がない」が約2割、在宅要介護者では「トイレの心配（失禁など）」「交通手段がない」が約3割となっている。

### 3 食べることについて

---

- ・肥満度を示す体格指数（BMI）については、「肥満（25.0以上）」は、一般高齢者では男性の約3割、女性の約2割、在宅要介護者では、男女ともに約2割となっている。「低体重（18.5未満）」は、一般高齢者、在宅要介護者の男女ともに1割未満となっている。
- ・6か月間での2～3kg以上の体重減少については、一般高齢者の約1割、在宅要介護者の約2割が「減少があった」としている。
- ・一般高齢者の約3割、在宅要介護者の約5割が半年前に比べて固いものが食べにくくなったと回答し、年齢別でみると、一般高齢者では「85歳以上」が約4割、在宅要介護者では「65～69歳」が約6割となっている。

### 4 毎日の生活について

---

#### 【認知機能】

- ・物忘れについては、一般高齢者の約3割、在宅要介護者の約6割が、物忘れが多いと回答している。物忘れが多いと回答した割合を年齢別でみると、「85歳以上」は一般高齢者では約5割、在宅要介護者では約6割となっている。

#### 【生活機能】

- ・日常生活の機能については、すべての設問で、一般高齢者の7～8割、在宅要介護者の2～4割が「できるし、している」としている。一般高齢者では、「食事の用意」は「できるけどしていない」が約2割で他の設問より多くなっており、性別でみると、男性の約4割が「できるしけどしていない」と回答している。在宅要介護者では、「バスや電車を使った1人での外出」は「できない」が7割を超えており、他の設問より多くなっている。

## 【趣味・生きがい】

- ・一般高齢者では約7割が「趣味あり」、6割が「生きがいあり」と回答しており、在宅要介護者ではいずれも約3割となっている。年齢別でみると、在宅要介護者では「趣味あり」と回答している割合は、「70～74歳」「75～79歳」が4～5割と多くなっている。

## 5 地域での活動について

- ・地域での会やグループへの参加状況については、「町内会・自治会」で「年に数回」と回答している割合が、若年者では約4割、一般高齢者では約2割で他の活動より多くなっている。在宅要介護者ではすべての活動で「参加していない」が7割を超えている。
- ・「町内会・自治会」の「年に数回」との回答について地区別でみると、「田崎・大始良・旧高須中学校区」「吾平地区」「串良地区」において若年者では5割を超え、一般高齢者では3割を超えている。
- ・地域づくりへの活動への参加意向については、参加者としての参加は、「是非参加したい」又は「参加してもよい」が一般高齢者は約5割、在宅要介護者は約3割となっている。お世話役としての参加は、「是非参加したい」又は「参加してもよい」が一般高齢者は約3割、在宅要介護者は約1割となっており、いずれもお世話役としての参加意向は低くなっている。

## 6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

- ・心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人・聞いてあげる人については、若年者と一般高齢者の5割以上が「配偶者」と回答しているが、在宅要介護者では「別居の子ども」が多くなっている。看病や世話をしてくれる人・あげる人については、若年者と一般高齢者では「配偶者」が約6割となっているが、在宅要介護者では、看病や世話をしてくれる人は「別居の子ども」、看病や世話をしてあげる人は「配偶者」が多くなっている。
- ・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、若年者、一般高齢者ともに「そのような人はいない」が上位となっているが、若年者の約1割、一般高齢者の約2割が「医師・歯科医師・看護師」と回答している。在宅要介護者では約6割が「ケアマネジャー」と回答している。
- ・在宅要介護者において介護における相談相手については、「配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」が約6割と最も多く、次いで、「ケアマネジャー」が約5割、「友人・知人」が約2割となっている。

## 7 健康について

- ・現在の健康状態については、「概ねよい（とてもよい+まあよい）」が一般高齢者は約8割、在宅要介護者は約5割となっている。若年者は「概ね健康（とても健康+まあまあ健康）」が8割を超えている。
- ・定期的な運動については、若年者の約7割、一般高齢者の約5割が「運動の習慣がない」と回答している。定期的な運動の頻度については、若年者の約6割、一般高齢者の約8割が「1回あたり30分以上の運動を週3日以上」と回答している。地区別でみると、「1回あたり30分以上の運動を週3日以上」は、若年者では「輝北地区」が約7割、一般高齢者では「田崎・大始良・旧高須中学校区」が約9割となっている。
- ・定期的な運動の習慣がない理由については、若年者では「仕事や地域活動などが忙しくて時間がとれないから」が約5割、一般高齢者では「家事や仕事で身体を動かしていて、運動の必要を感じないから」が約4割となっている。若年者において年齢別でみると、「仕事や地域活動などが忙しくて時間がとれないから」は「40～44歳」「45～49歳」が約6割となっている。

## 【調査結果の総括】

- ・若年者において、将来（高齢期）、要介護にならないための運動や健康づくりで取り組んでみたいことは、「自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」が約7割と最も多くなっている。実際に取り組んでいることは「特に何もしていない」が約4割と最も多く、次いで、「自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」が約4割、「食生活の改善」が約3割となっている。
- ・現在治療中または後遺症のある病気については、一般高齢者、在宅要介護者ともに「高血圧」が約5割で最も多くなっている。次いで、一般高齢者では「目の病気」「糖尿病」、在宅要介護者では「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」「目の病気」となっている。

## 8 あなたの生活場所等について

---

- ・今後希望する生活場所については、若年者の約5割、一般高齢者の約8割、在宅要介護者の約7割が「現在の住居にずっと住み続けたい」と回答している。
- ・今後希望する生活場所について地区別でみると、「現在の住居にずっと住み続けたい」は、若年者では「輝北地区」が約7割、一般高齢者では「串良地区」が約9割、在宅要介護者では「輝北地区」が約9割と多くなっている。
- ・一般高齢者において現在の住まいや周囲の環境の事で困っていることについては、「建物が古く台風や地震が怖い」が約2割、「買物や通院に不便」が約1割となっているが、約6割は「困っていることは特にない」と回答している。
- ・地域のつながりについては、若年者、一般高齢者の約6割が「概ね感じる（とても感じる＋少し感じる）」としており、地区別でみると、「輝北地区」において若年者では約3割、一般高齢者では約4割が「とても感じる」と回答している。

## 9 安全・安心な暮らしについて

---

- ・一般高齢者の災害時の避難については、「一人で避難の必要性を判断し避難できる」が約7割となっている。年齢別でみると、「避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない」「一人では避難の必要性を判断できないし、避難もできない」は、高齢になるにつれて多くなる傾向がみられる。
- ・一般高齢者の災害時に避難するとき手助けを頼める人については、「同居の家族」が約4割と最も多くなっている。地区別でみると、「高隈・鹿屋中学校区」では「いない」、「鹿屋東中学校区」では「同居の家族」「別居の子ども、親族」が最も多くなっている。
- ・地域における安否確認や見守り活動の状況については、若年者の約5割、一般高齢者の約3割が「わからない」としているものの、介護が必要な高齢者を支援するための地域活動などへの参加意向については、若年者の約6割が「機会があれば、参加してもよい」としている。
- ・将来の生活不安については、若年者、一般高齢者ともに「自分や配偶者の健康や病気のこと」が約6割と最も多くなっている。

## 10 社会参加・生きがいについて

---

- ・生きがいの程度については、若年者と一般高齢者の約7割が「概ね感じている（十分感じている＋多少感じている）」としている。生きがいを感じるタイミングについては、若年者、一般高齢者ともに「子どもや孫など家族との団らんのとき」が約5割と最も多く、次いで、若年者では「仕事に打ち込んでいるとき」が約5割、一般高齢者では「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が約4割となっている。

- ・一般高齢者の1年間の社会活動への参加状況については、「活動・参加したものはなし」が約4割となっている。参加していない理由については、「特に理由はない」、「健康・体力に自信がないから」が上位となっている。一方、参加してよかったことについては、「生活に張りや充実感がでてきた」、「健康や体力に自信がついた」が上位となっている。参加してよかったことを年齢別でみると、「75～79歳」では「新しい友人を得ることができた」、「80～84歳」では「健康や体力に自信がついた」が最も多くなっている。なお、地区別でみると、「串良地区」では「お互いに助け合うことができた」が最も多くなっている。

## 11 就労について

---

- ・若年者の約1割、一般高齢者の約4割が「仕事をしていない」とし、高齢になるにつれて多くなる傾向がみられる。また、若年者、一般高齢者ともに約2割が「働けるうちはいつまでも」と回答している。
- ・就労の理由については、若年者では「生活費をまかなうため」が約8割、一般高齢者では「健康によいから」が約5割となっている。

## 12 介護保険について

---

- ・介護保険料の算出方法については、若年者の約4割、一般高齢者、在宅要介護者ともに約5割が「概ね理解している（よく理解している+だいたい理解している）」と回答している。

### 【介護保険外サービス】

- ・在宅要介護者において、現在利用している、介護保険サービス以外の支援・サービスについては、約4割が「利用していない」としているが、「配食」「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物等）」「ゴミ出し」のサービスについては、約1割が利用している。
- ・今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物等）」において約2割の利用意向がある。

### 【介護保険サービス】

- ・在宅要介護者の約7割が「希望するサービスを利用している（全て+一部）」とし、利用しているサービスの満足度については、約8割が「概ね満足している（満足している+ほぼ満足している）」としている。
- ・サービスで満足している点については、約6割が「事業所や施設の職員の対応が良い」と回答しており、要介護度別でみると、「要介護3」「要介護4」「要介護5」では「介護者（家族など）の心身の負担が軽くなった」が7～8割と最も多くなっている。なお、サービスの不満点については、半数以上が「特に不満はない」と回答している。
- ・サービスを利用していない理由については、「現状ではサービスを利用するほどの状態ではない」が約4割と最も多くなっているものの、年齢別でみると、「80～84歳」では「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」との回答も多くなっている。
- ・在宅要介護者の介護者において、利用しているサービスの満足度については、約5割が「概ね満足している（満足している+ほぼ満足している）」と回答し、その理由として、約5割が「心身の負担が軽減された」としている。
- ・要介護認定を申請した理由（きっかけ）については、「家族、親族、知人などからすすめられた」「健康状態に不安があった」が約4割と多くなっている。

## 【調査結果の総括】

- ・若年者において、介護保険料とサービスの水準との関係については、「現在の介護保険サービス水準を維持するために必要な範囲内の介護保険料の引き上げであればやむを得ない」が約4割と最も多くなっている。

## 【介護者の就労状況等】

- ・在宅要介護者の介護者の介護に伴う体調や生活状況の変化については、「人間の尊厳や自身の老後について考えるようになった」が約3割と最も多く、要介護度別で見ると、「要介護3」「要介護5」では「家を留守にできなくなったり、自由に行動できなくなった」が6～7割となっている。
- ・介護のための離職については、若年者、一般高齢者ともに「仕事を退職したり転職（休職）したりしたことはない」が約7割となっている。また、退職時の年齢については、若年者、一般高齢者ともに「50～59歳」が最も多くなっている。
- ・在宅要介護者の介護者において、介護をするにあたっての働き方の工夫については、「特に行っていない」が約4割で最も多くなっている。また、勤め先に望む支援については「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」が上位となっている。
- ・在宅要介護者の介護者において、働きながらの介護については、「問題はあるが、何とか続けていける」が約6割となっている。なお、今後どのように介護を行っていきたいかについては、「介護保険サービス等も利用しながら、在宅で介護したい」が約4割と最も多くなっている。
- ・ダブルケアについては、若年者の約6割が「ダブルケアに直面したことはない」と回答している。

## 【現在困っていることや将来の不安等】

- ・在宅要介護者が「介護・医療・住まいに関すること」で現在困っていることについては、「身体機能の低下（握力や脚力の低下、そしゃく力の低下等）」が約5割と最も多く、「生活支援に関すること」で現在困っていることについては、「災害時の避難の際の援助」「外出に関すること（交通手段、外出の支援体制など）」「食事に関すること（炊事、栄養管理など）」「掃除や洗濯、買い物などの家事」が約2割となっている。
- ・在宅要介護者の介護者が不安に感じる介護等について、現在の困り事は「災害時の避難の際の援助」が約2割と最も多く、将来の不安は「緊急に施設・病院への入所が必要になること」「経済的負担」が上位となっている。
- ・介護を受けることになった場合、受けたい介護については、若年者、一般高齢者ともに「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が最も多くなっており、その理由として、若年者では「住み慣れた家を離れたくないから」、一般高齢者では「家族と一緒に過ごしたいから」としている。
- ・自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいかについては、若年者では「ヘルパーなどの介護専門職」、一般高齢者では「配偶者」が最も多くなっている。

## 【在宅医療】

- ・在宅医療については、若年者、一般高齢者では「知っている」が6～7割と多くなっているが、在宅要介護者では「知らない」が約4割と多くなっている。知っている取組については、いずれも「医師の訪問診療・往診等」が8割を超えている。在宅医療を知ったきっかけについては、若年者、在宅要介護者では「医療・介護関係者」、一般高齢者では「家族・友人・知人」が最も多くなっている。



- ・在宅医療の利用意向については、若年者、一般高齢者では「利用したい」が4～5割と最も多く、在宅要介護者では「わからない」が約4割と最も多くなっている。なお、利用したくない理由については、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも「家族に負担をかけるから」が最も多くなっている。
- ・訪問診療については、在宅要介護者の約8割が「利用していない」としている。
- ・死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療についての家族との話し合いについては、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも「全く話し合ったことがない」が最も多くなっている。また、最期を迎えたいと思う場所については、若年者、一般高齢者ともに、約4割が「自宅」と回答している。

### 13 介護予防への取組について

---

- ・若年者の約5割、一般高齢者の約4割が介護予防という言葉で「聞いたことがない」としている。
- ・今後、県や市町村に特に力を入れてほしい取組については、若年者、一般高齢者ともに「運動・転倒予防に関すること（筋肉を使う運動、バランストレーニング、有酸素運動、ストレッチなど）」「認知症の予防・支援に関すること（認知症予防に関心のある人や軽度の認知障害のある人に対し、認知機能訓練や趣味活動等のプログラムを行うことなど）」が上位となっている。

### 14 認知症について

---

- ・若年者の約6割、一般高齢者の約4割が「自分や家族が認知症にならないか心配である」と回答しているものの、若年者、一般高齢者ともに約4割が相談窓口について「知らない」と回答している。
- ・認知症と思われる方への接し方については、若年者、一般高齢者ともに「ご家族に声をかけ相談にのる」が最も多くなっている。また、若年者、一般高齢者ともに約2割が「どう接してよいかわからないので、特に何もしない」としている。
- ・若年者において若年性認知症という言葉を知ったきっかけについては、「テレビ・ラジオ」が約7割と最も多くなっている。

### 15 高齢社会対策への取組等について

---

- ・高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて県や市が特に力を入れて取り組むべきことについては、若年者、一般高齢者ともに「在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」が最も多く、次いで、若年者では「高齢者が生涯働き続けられる環境づくり（就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等）」、一般高齢者では「健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組」となっている。

【調査結果の総括】

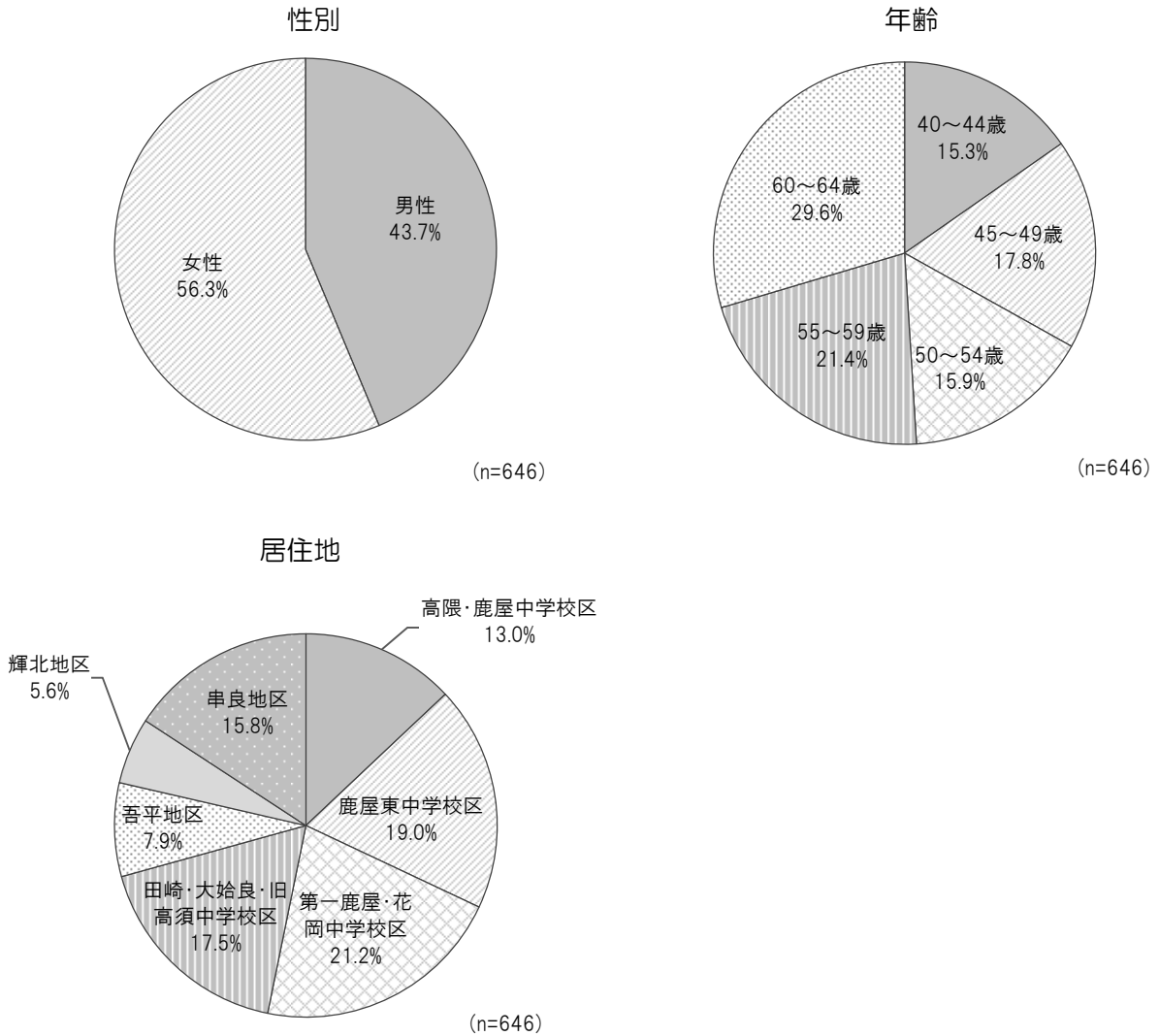
## 第3章

### 若年者調査



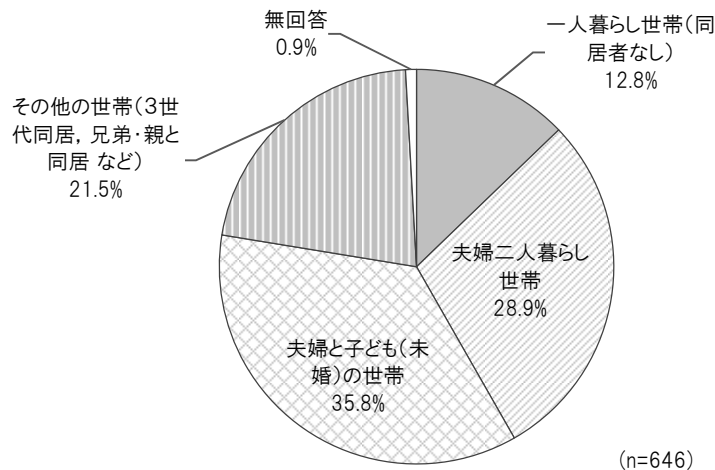
第3章 若年者調査  
I 若年者実態調査

【属性】



1 世帯状況について

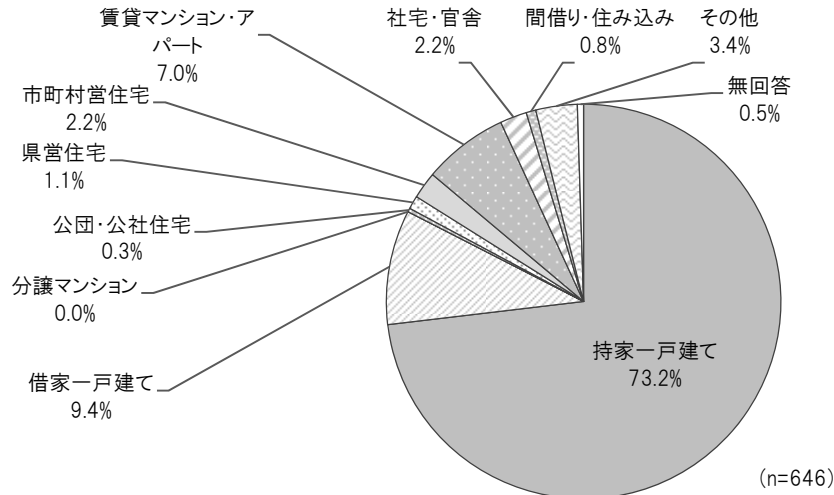
問1 あなたの世帯の状況について、お尋ねします。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



## 2 日常生活の様子について

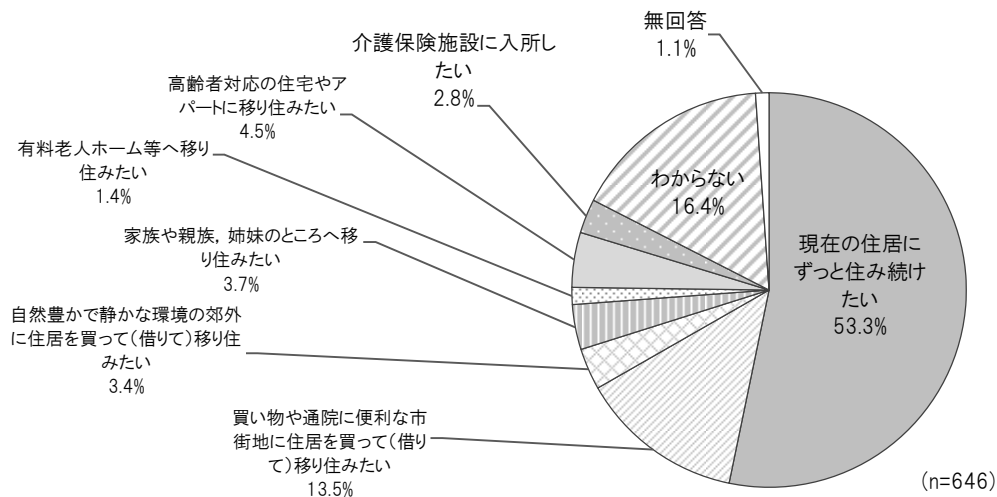
問2 あなたの現在のお住まいについて、お尋ねします。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



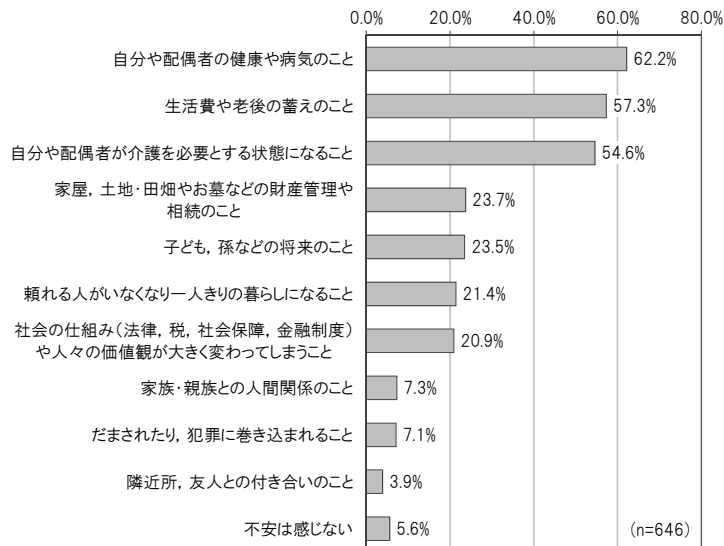
問3 将来（高齢期）、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



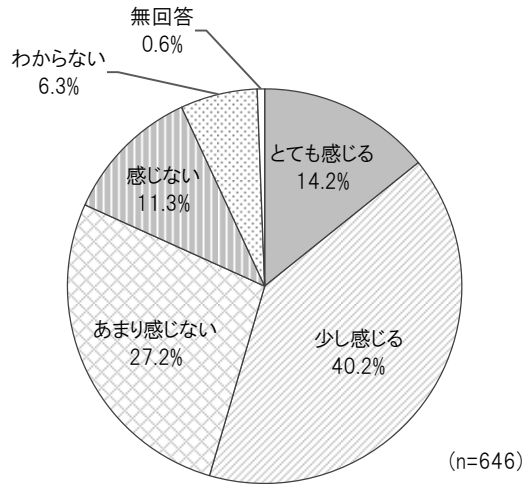
問4 あなたは、将来（高齢期）の生活に不安を感じますか。

不安に感じることはどのようなことですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

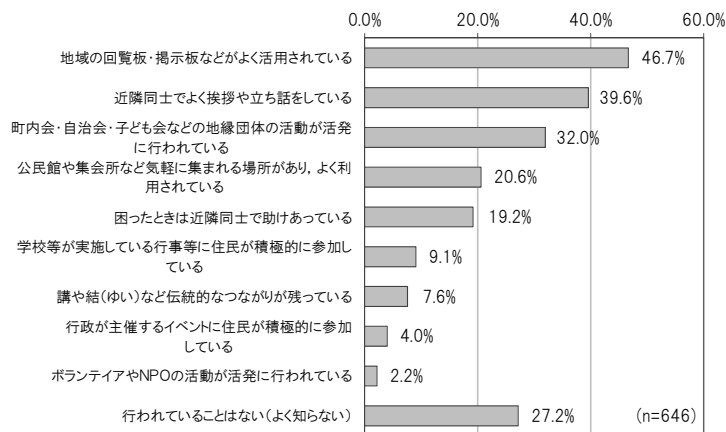


3 ふだんの近所づきあいについて

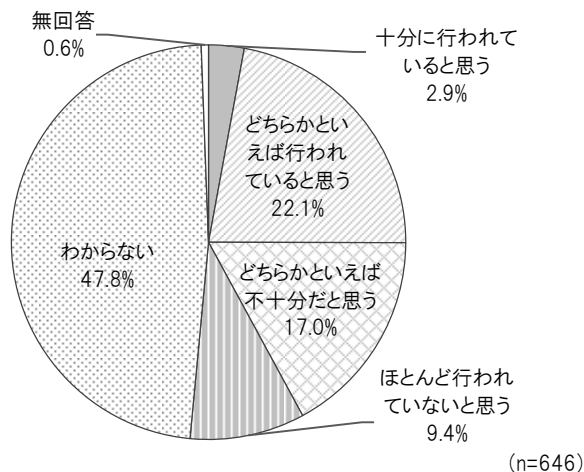
問5 あなたのお住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問6 この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

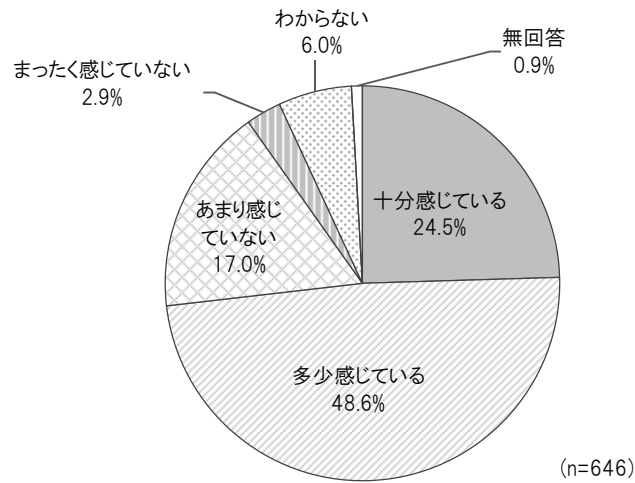


問7 あなたのお住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どのように感じますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

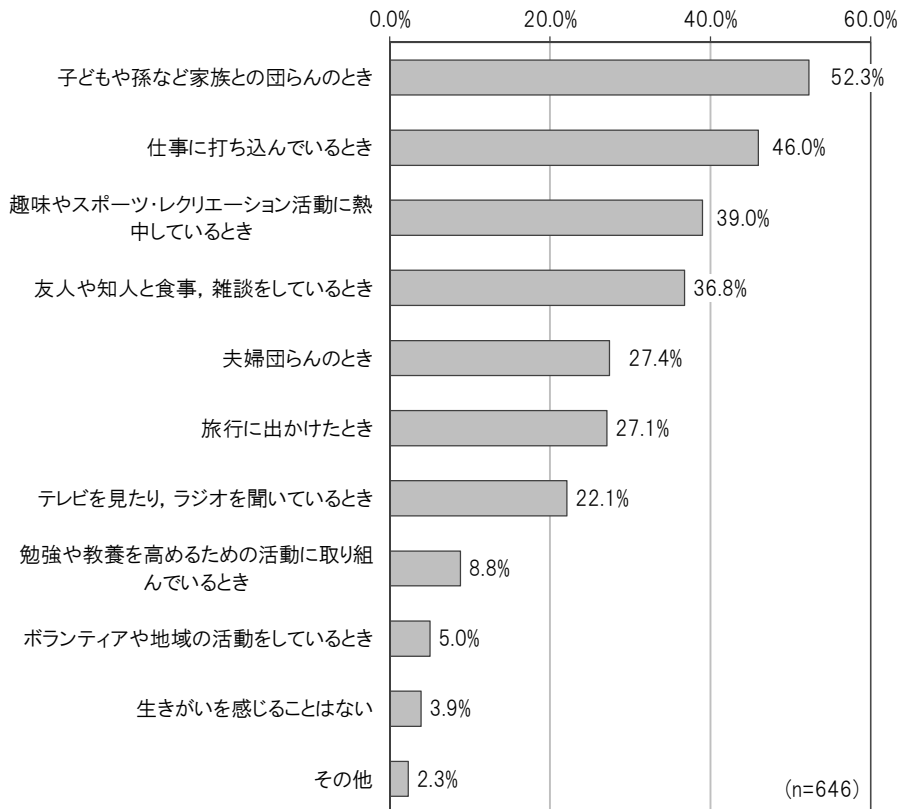


4 社会参加・生きがいについて

問8 あなたは、現在、どの程度「生きがい」を感じていますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



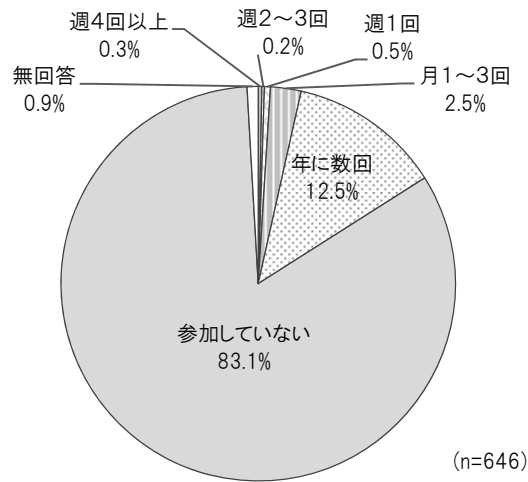
問9 あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



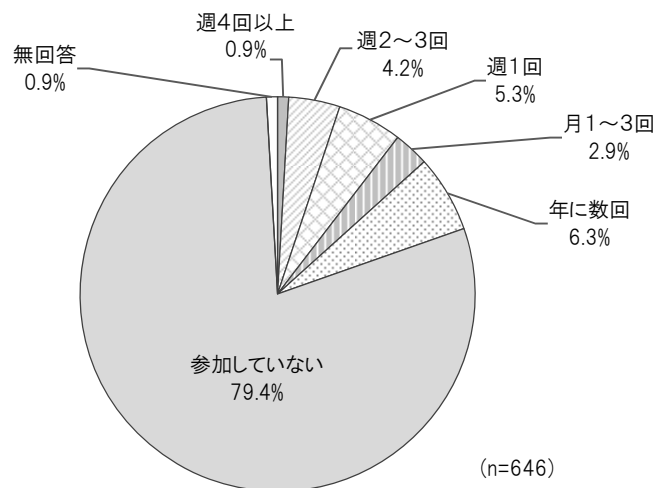


問 10 あなたは、以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

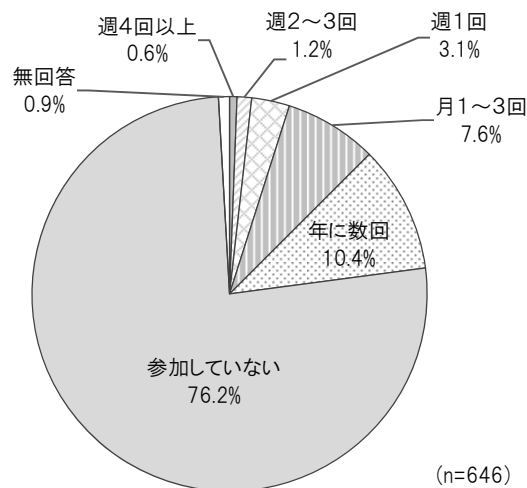
(1) ボランティアのグループ



(2) スポーツ関係のグループやクラブ

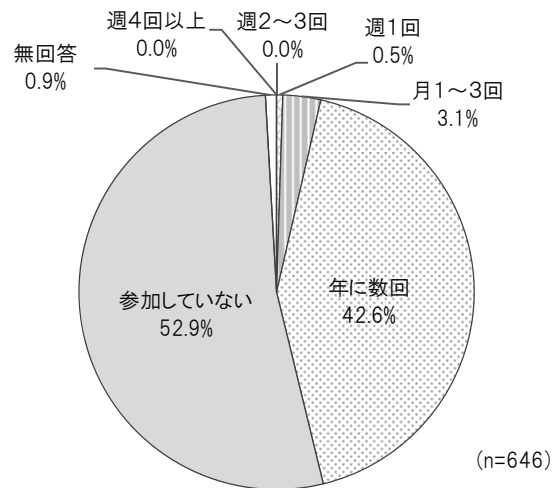


(3) 趣味関係のグループ

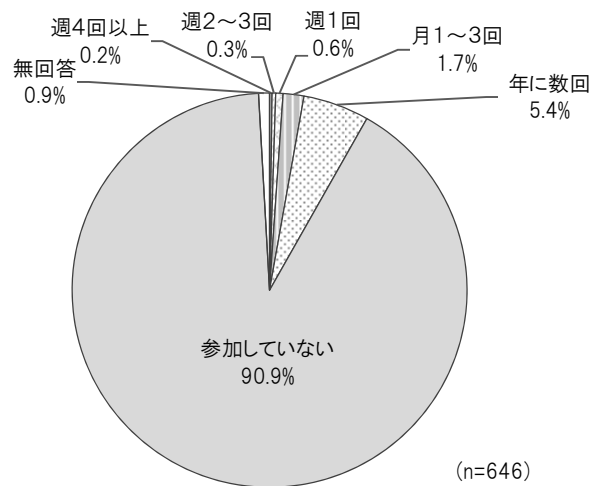


【若年者実態調査】

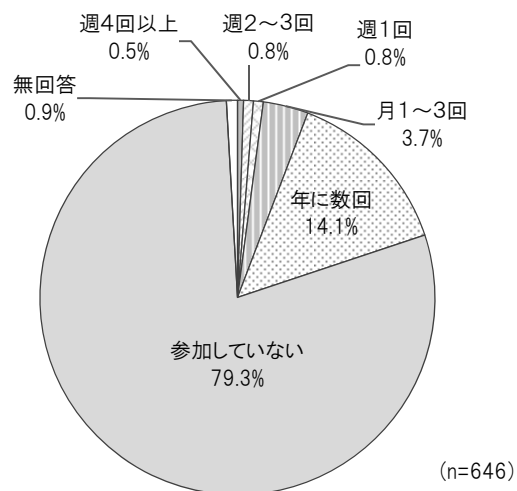
(4)町内会・自治会



(5)学習・教養サークル

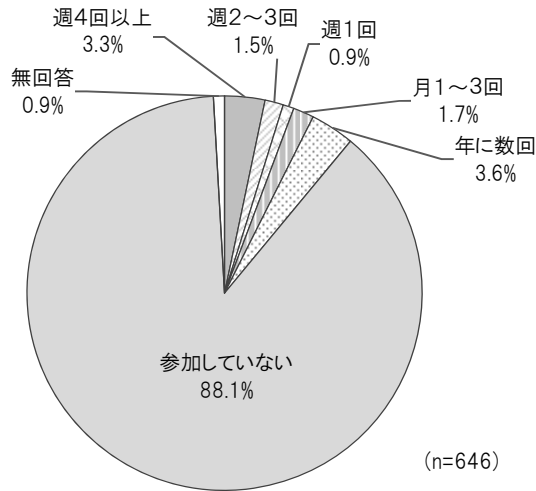


(6)その他の団体や会

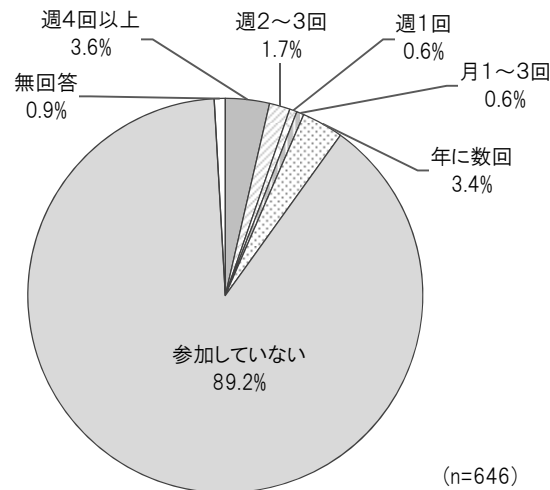


問 11 あなたは、以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

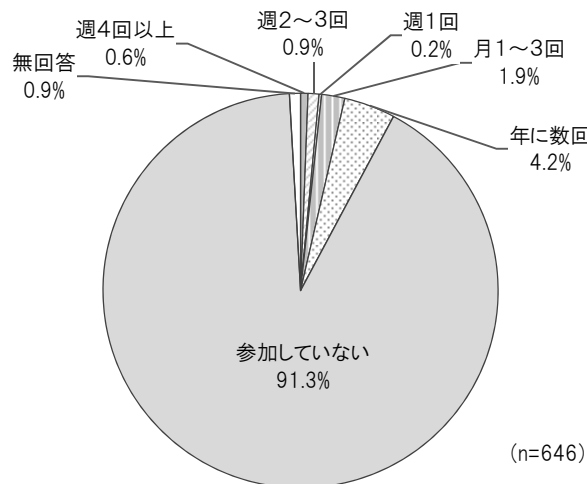
(1)見守りが必要な高齢者を支援する活動



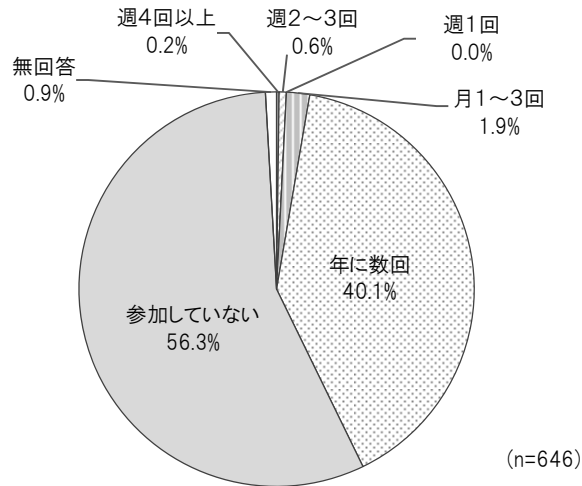
(2)介護が必要な高齢者を支援する活動



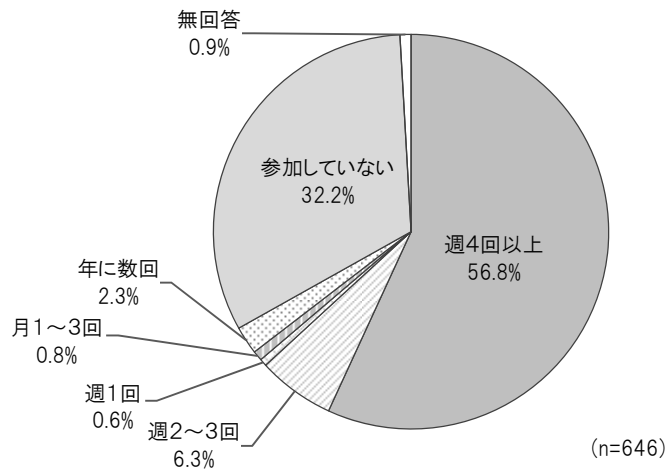
(3)子どもを育てている親を支援する活動



(4)地域の生活環境の改善（美化）活動

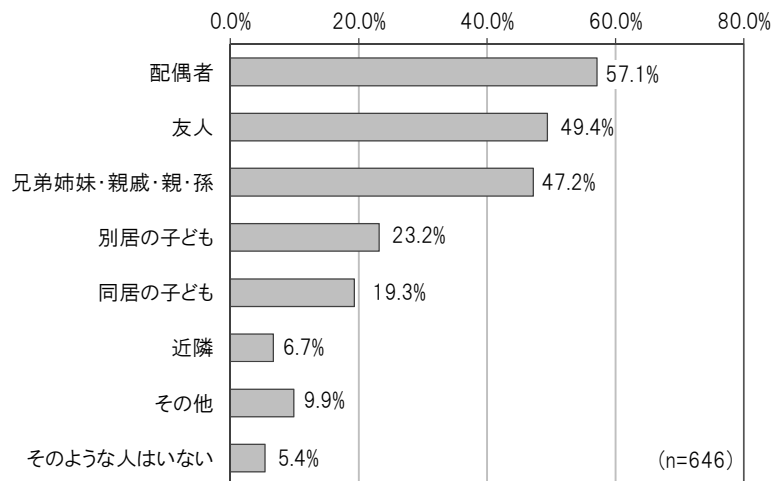


(5)収入ある仕事

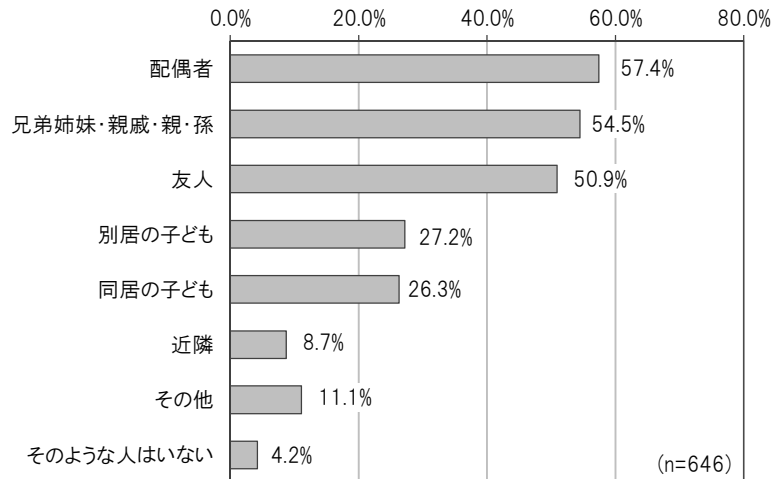


問 12 あなたのまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。  
 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。  
 あてはまるすべてに○をしてください。  
 あてはまる人がいない場合は、「8 そのような人はいない」に○をつけてください。

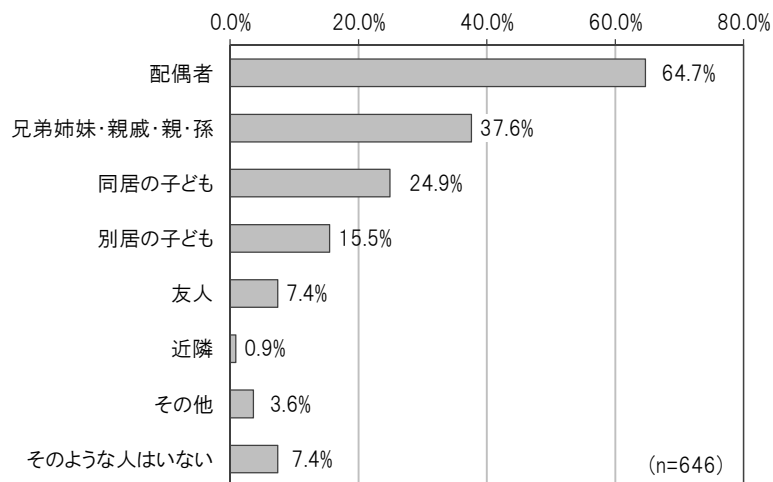
(1)あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人



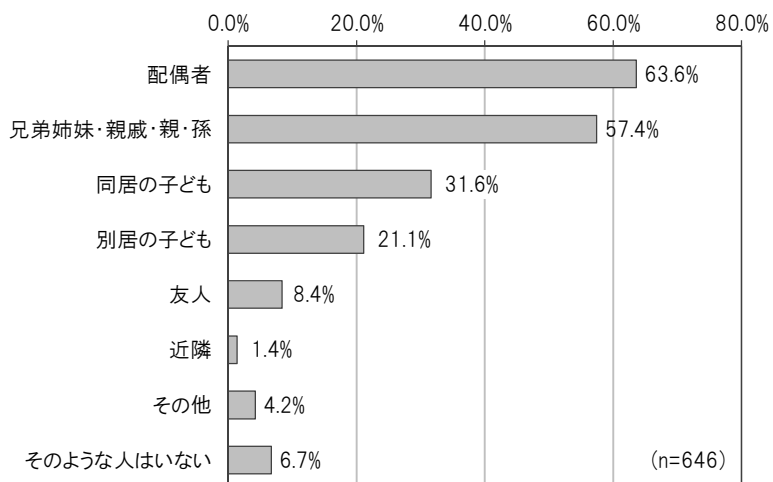
## (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人



## (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人



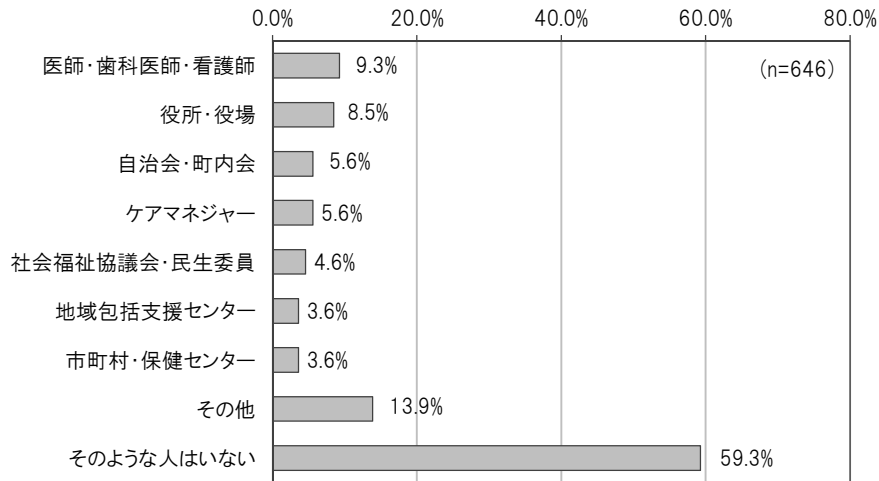
## (4) 反対に、看病や世話をしてあげる人



【若年者実態調査】

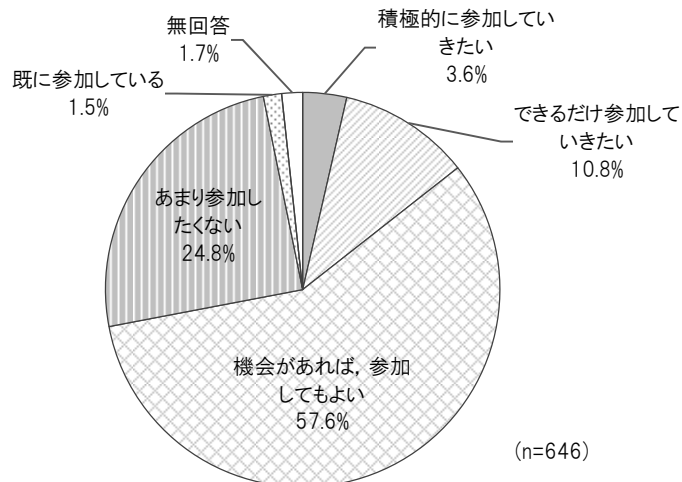
問 13 あなたは、家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手がありますか。いる場合には、相手は誰ですか。

あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

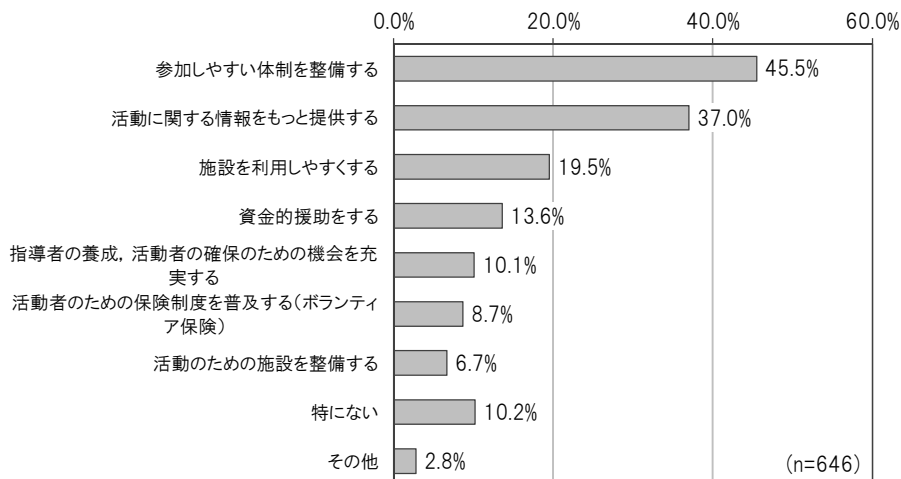


問 14 あなたは、今後、ひとり暮らしで見守りが必要な高齢者や、介護が必要な高齢者を支援するための地域活動やボランティア活動などに参加していきたくと思いますか。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 15 地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。あてはまる番号に2つまで○を付けてください。

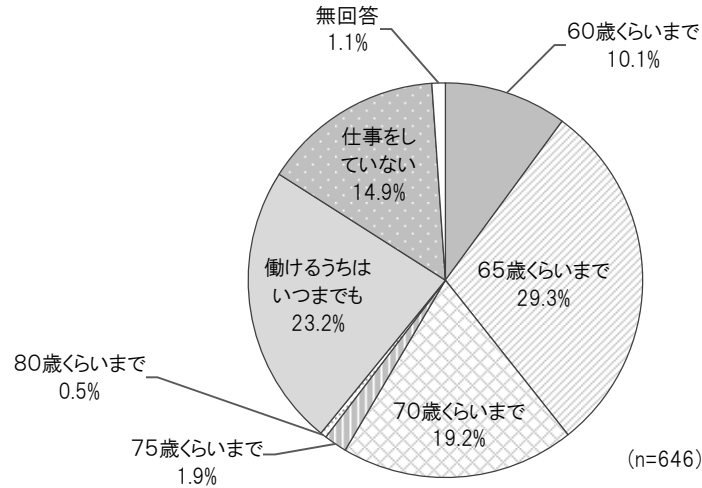


## 5 就労について

問 16 あなたは、現在、収入を得られる仕事をしてしていますか。

仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。

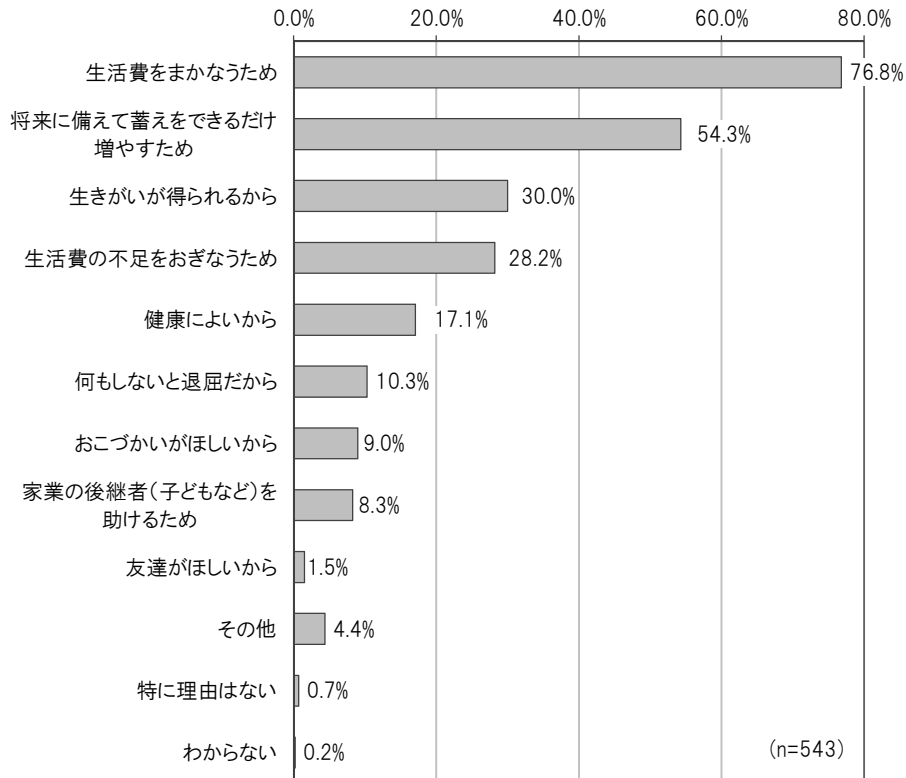
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 17 問 16 で「1～6」に○を付けた方にお尋ねします。

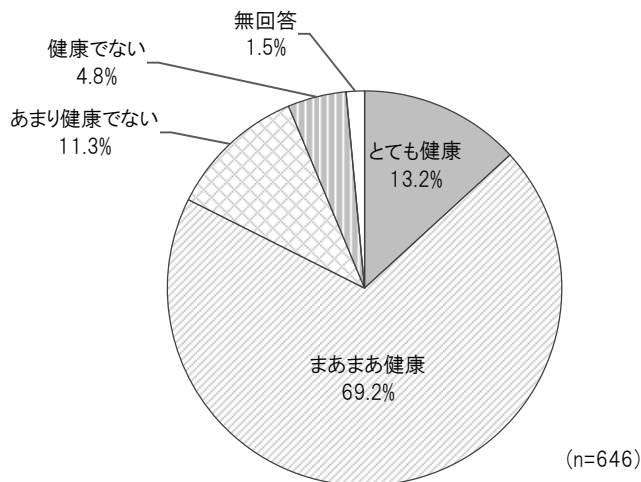
あなたが、収入のある仕事をしている理由はなんでしょうか。

あてはまる番号に3つまで○を付けてください。

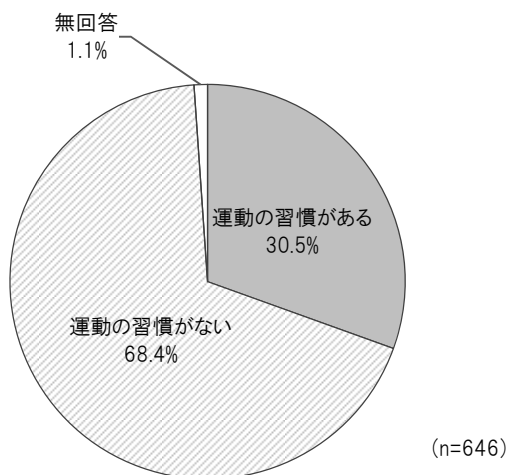


6 健康について

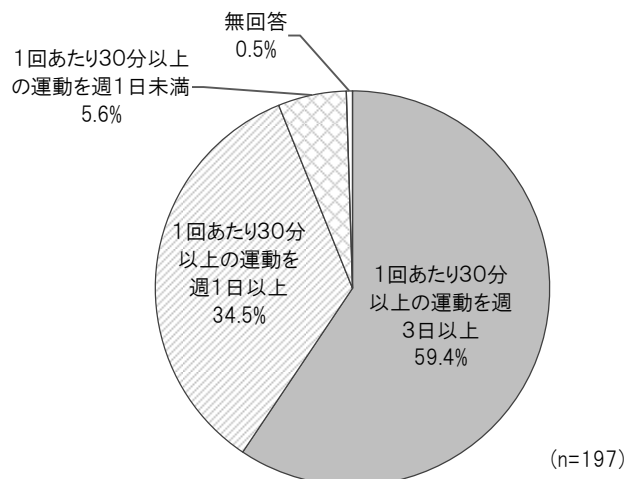
問 18 あなたは、普段、ご自分で健康だと思いますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 19 あなたは、健康づくりのために、1回30分以上の運動を習慣的（定期的）に行っていますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

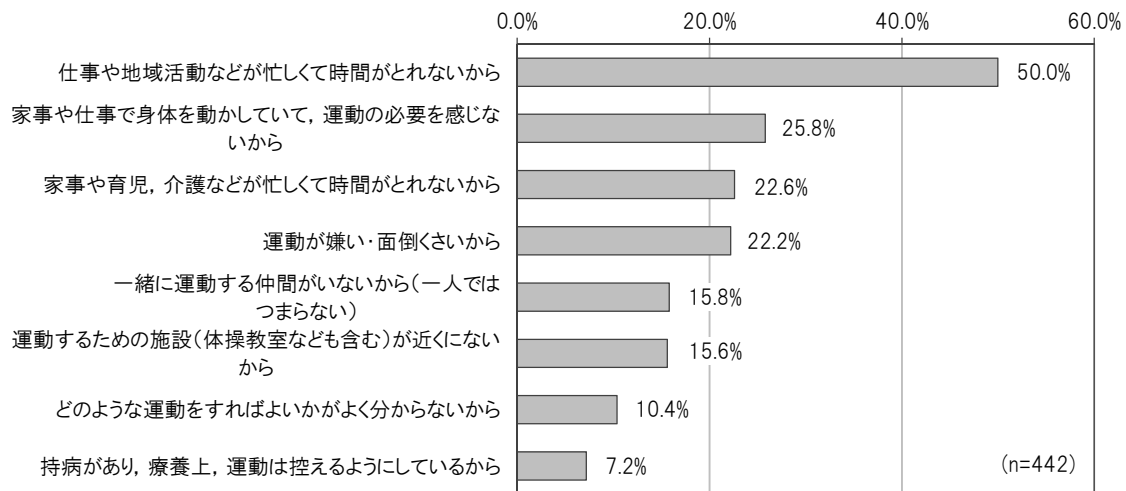


問 20 問 19 で「1 運動の習慣がある」と答えた方にお尋ねします。  
現在のあなたの運動の時間や頻度は、どのくらいですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。





問 21 問 19 で「2 運動の習慣がない」と答えた方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

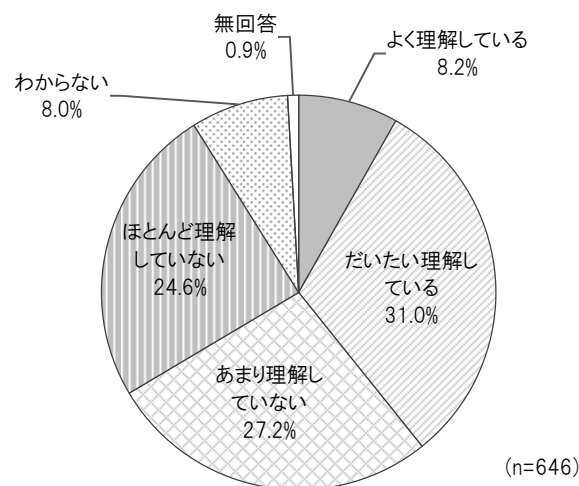


## 7 介護保険について

問 22 介護保険料の基準額は、3年に1度見直します。お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(介護サービスを利用する人の割合が増えたり、1人当たりの利用額が増えると、額は高くなります。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。

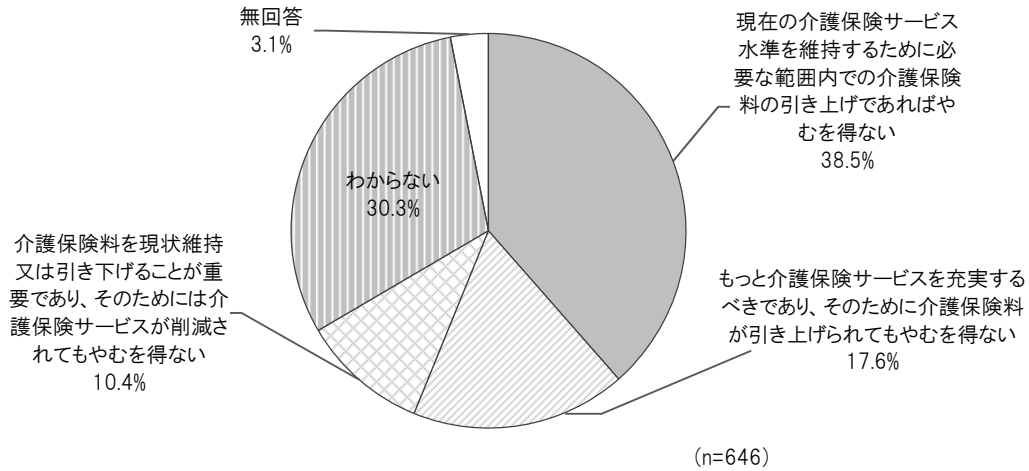
以上のことについてご存じでしたか。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

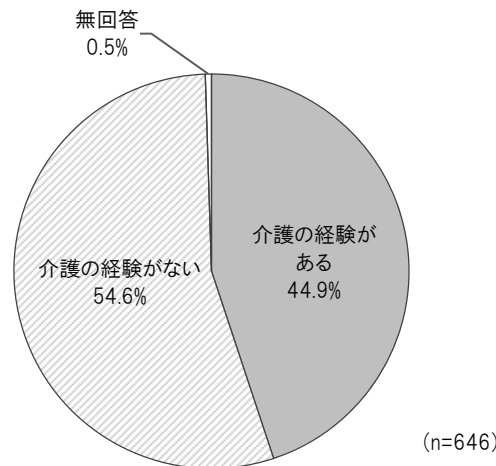


【若年者実態調査】

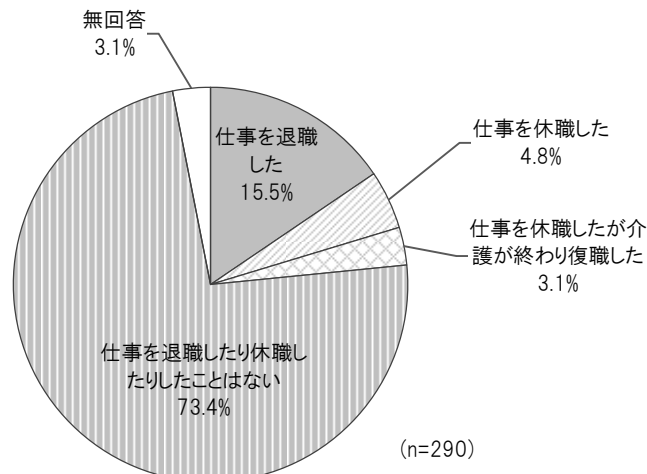
問 23 今後も高齢化が進み、介護保険サービスのニーズはますます増えていくことが予想されますが、介護保険料とサービスの水準との関係について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



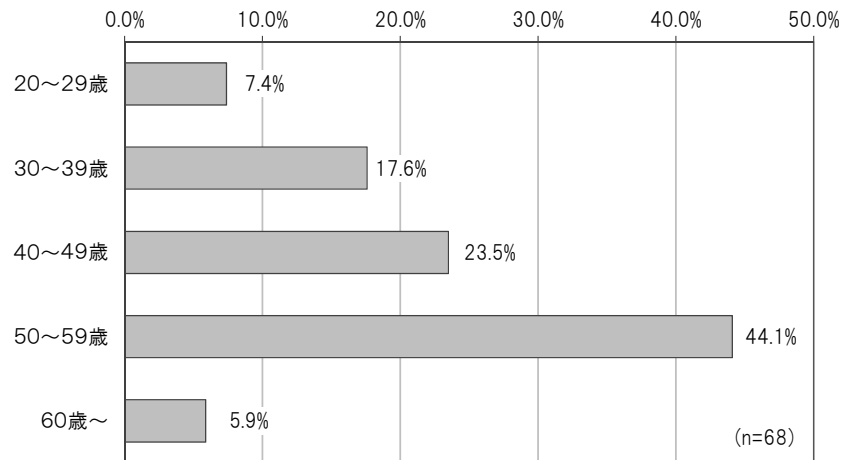
問 24 あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族（同居、別居を問いません）の介護の経験がありますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



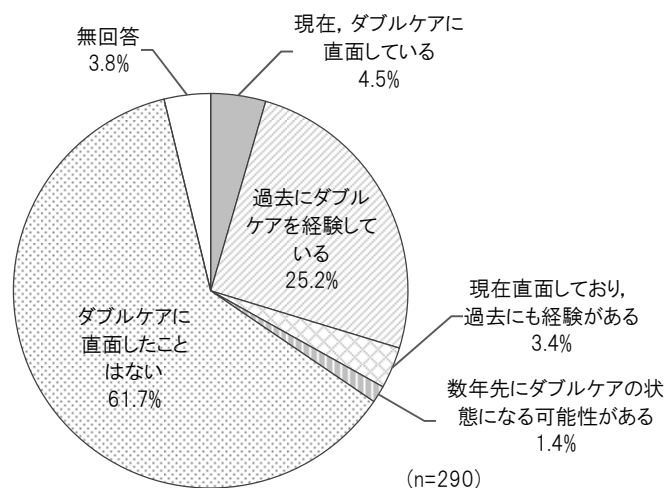
問 25 問 24 で「1」に○を付けた方にお尋ねします。あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族（同居、別居を問いません）の介護を理由に、仕事を退職したり、休職したことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



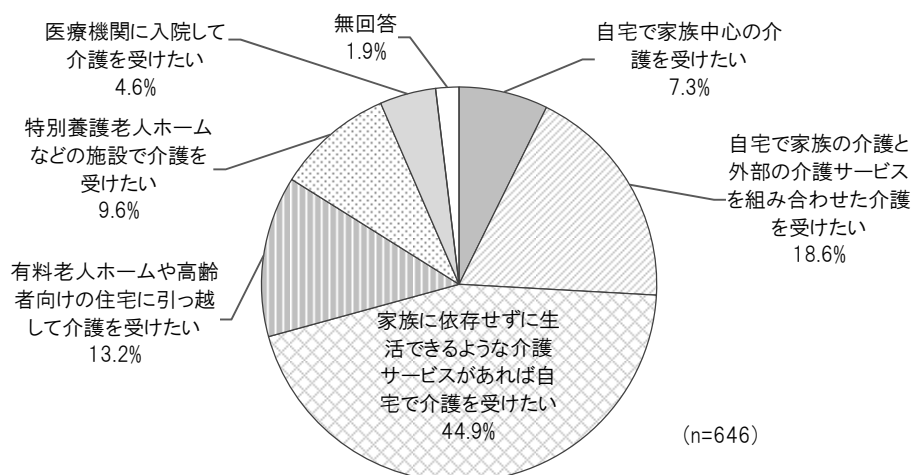
問 26 問 25 で「1～3」に○を付けた方にお尋ねします。  
退職又は休職した年齢はいくつですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 27 問 24 で「1」に○を付けた方にお尋ねします。  
子育てと親の介護が同時進行となる状態を表す言葉として『ダブルケア』という言葉がありますが、ダブルケアに直面したことがありますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



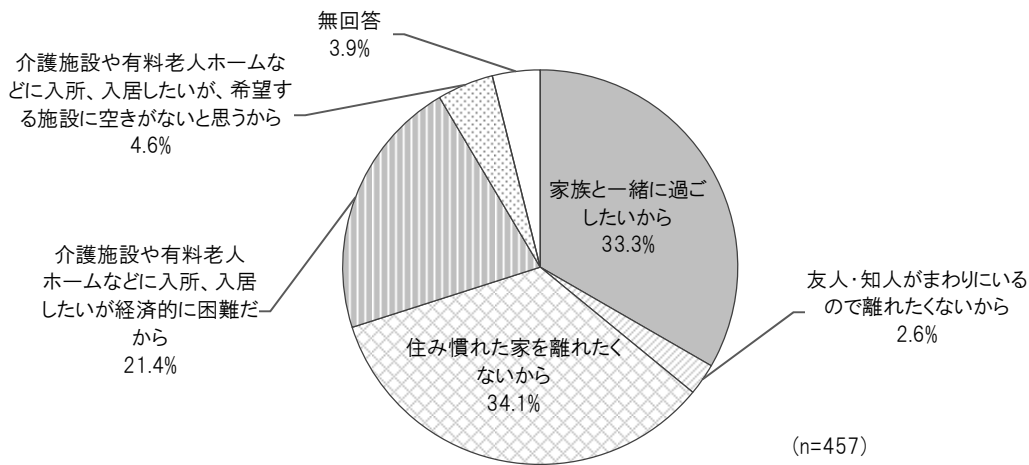
問 28 将来（高齢期）、あなたが介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



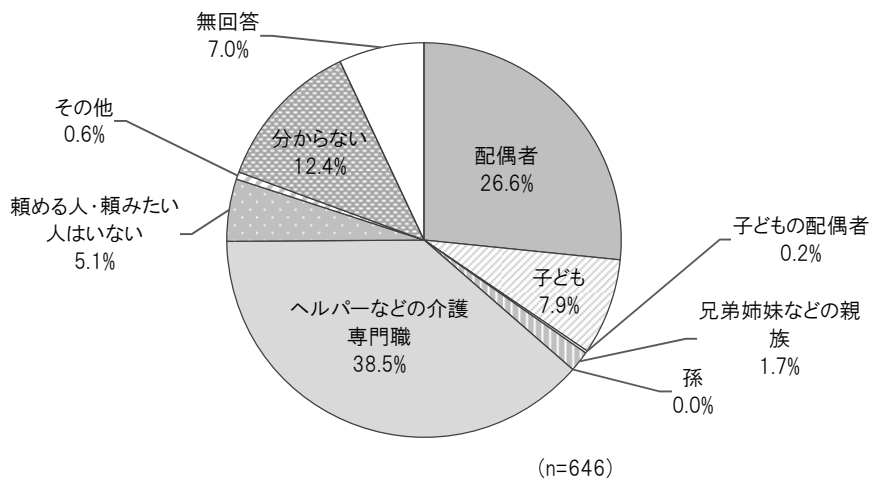
【若年者実態調査】

問 29 問 28 で「1～3のいずれかに○を付けた方」にお尋ねします。

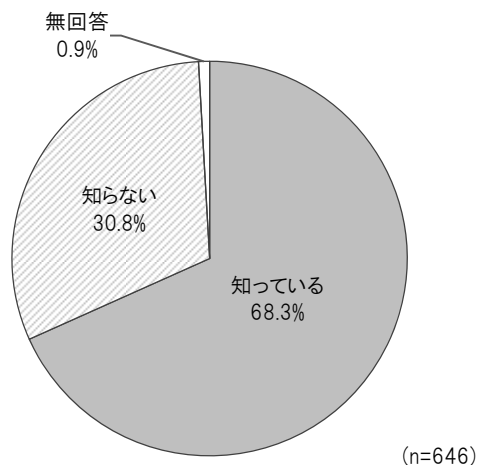
「在宅で介護を受けたい」と思う理由について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



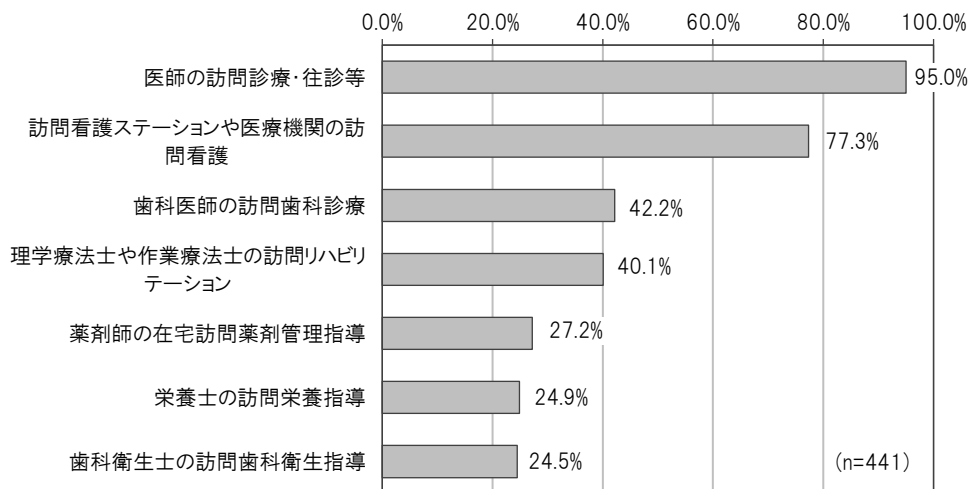
問 30 今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



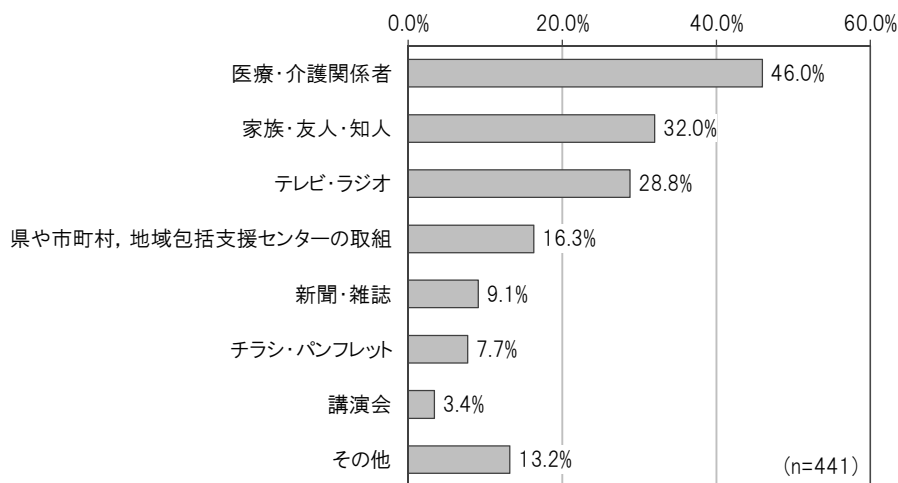
問 31 在宅医療とは、疾病や年齢・状態に関わらず通院が困難な人の自宅もしくは施設などに医師が定期的に訪問し、診察や検査、薬の処方、予防的な指導などを行うものです。以上のことについてご存じでしたか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



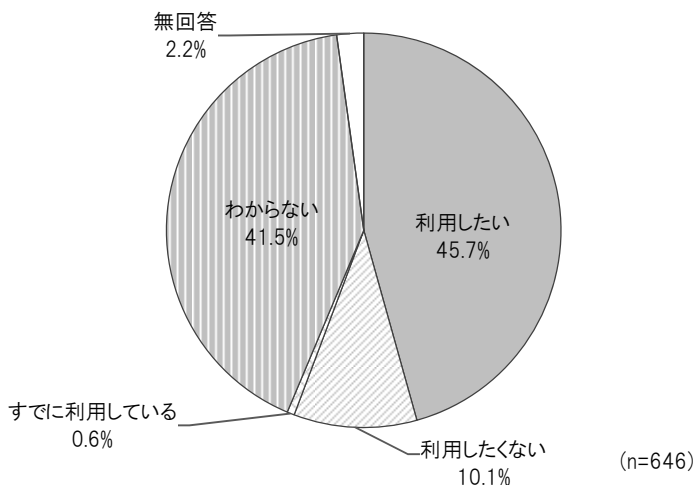
問 32 問 31 で「1 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。  
 在宅医療として認められている医療行為として、以下のようなものがありますが、あなたは、  
 各職種で行っている取組をご存じですか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 33 問 31 で「1 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。  
 在宅医療を知ったきっかけについて、どのような場所・機会でしたか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

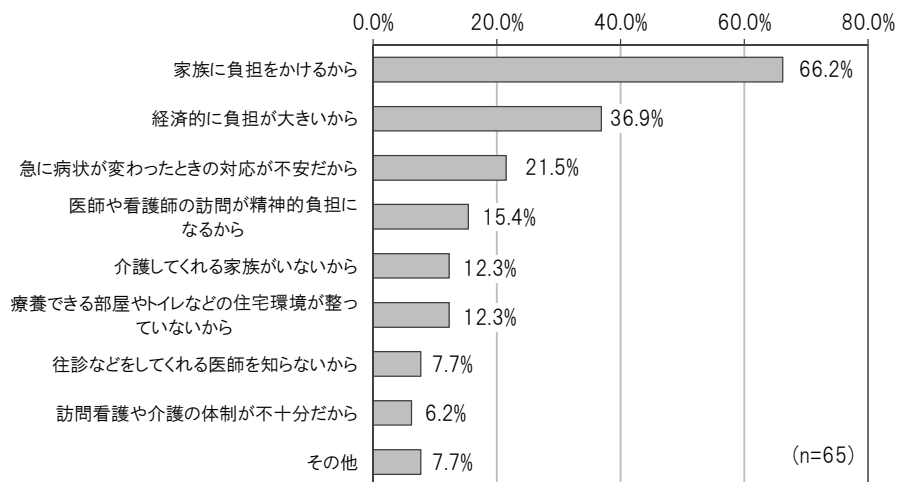


問 34 あなたは在宅医療を利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

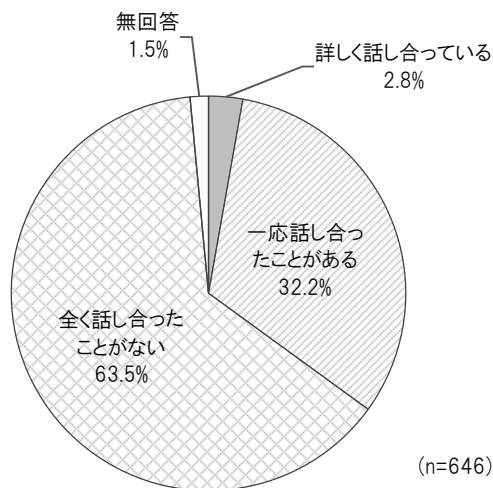


【若年者実態調査】

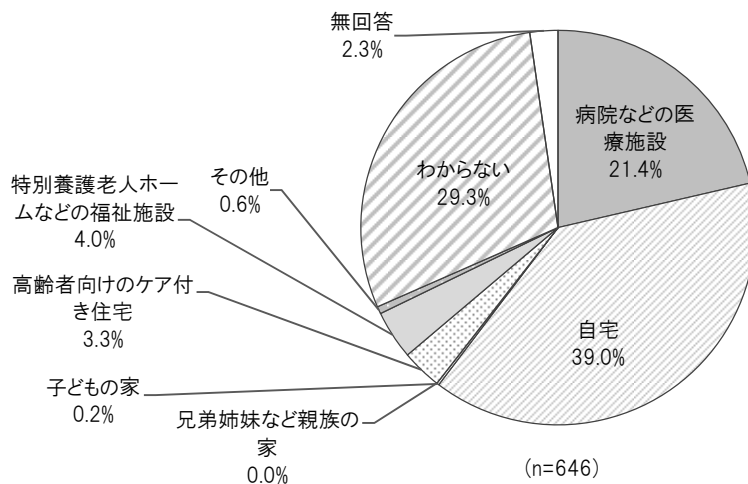
問 35 問 34 で「2 利用したくない」に○をつけた方にお尋ねします。  
その理由について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 36 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とのくらい話し合ったことがありますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

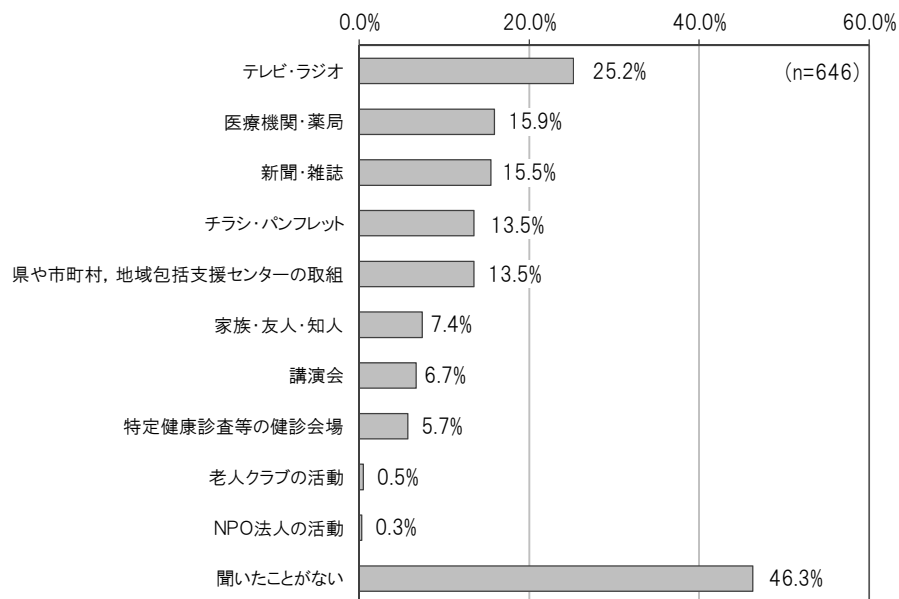


問 37 あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

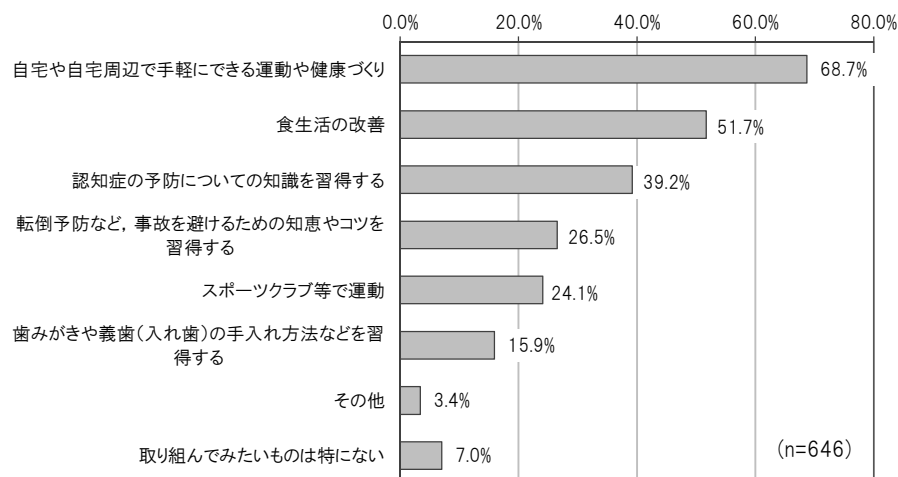


## 8 介護予防への取組について

問 38 あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。  
聞いたことがある場合に、どのような機会・場所で知りましたか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

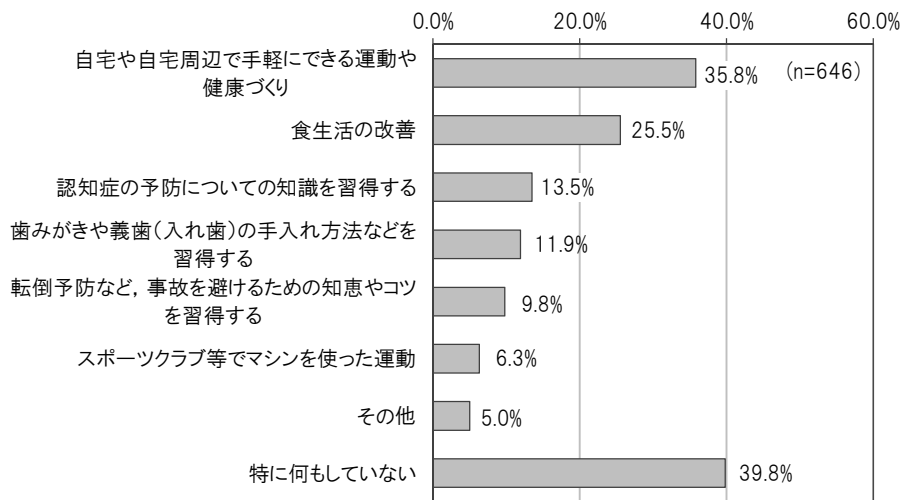


問 39 あなたは、将来（高齢期）、要介護にならないための運動や健康づくりについて、どのようなことに取り組んでみたいですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

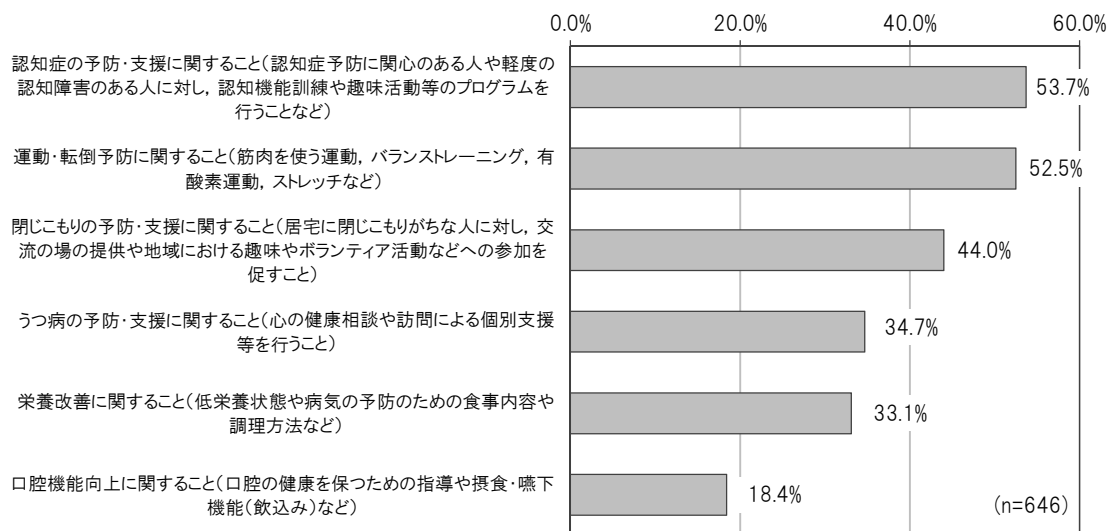


【若年者実態調査】

問 40 あなたは、将来（高齢期）、要介護にならないための運動や健康づくりに実際に取り組んでいますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

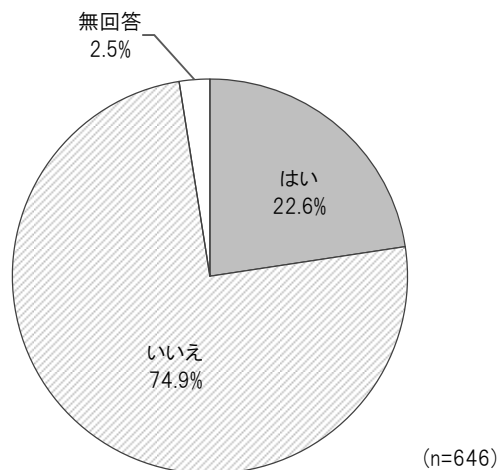


問 41 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしいですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



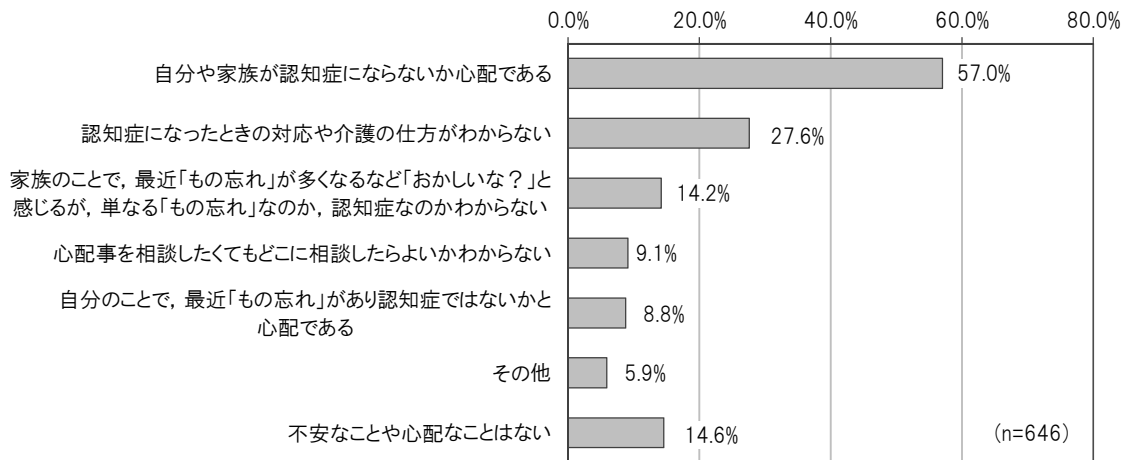
9 認知症について

問 42 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

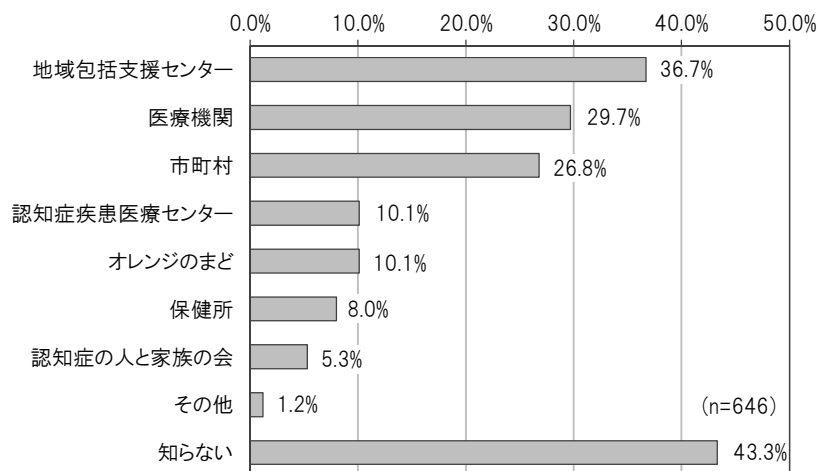




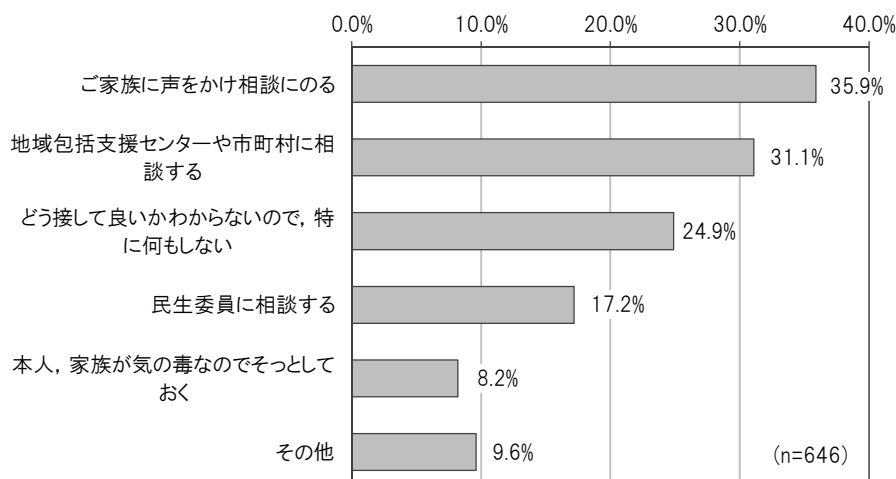
問 43 あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。  
不安なことや心配なことがある場合には、認知症についての不安や心配はどのようなことですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 44 あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。  
知っている場合に、どこの相談窓口を知っていますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

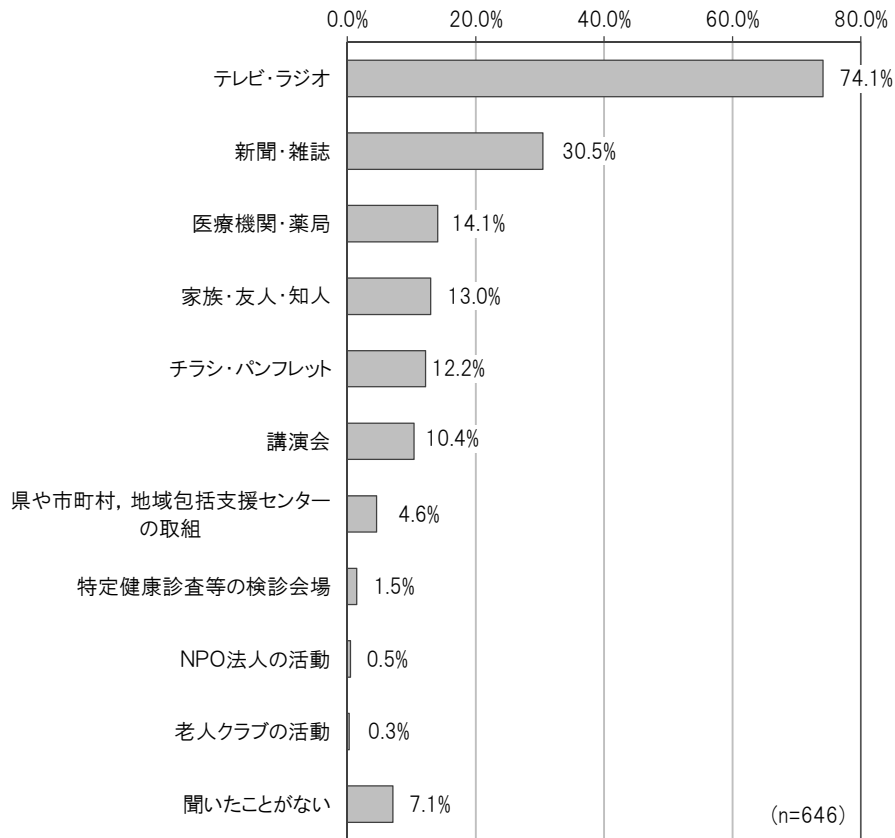


問 45 あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

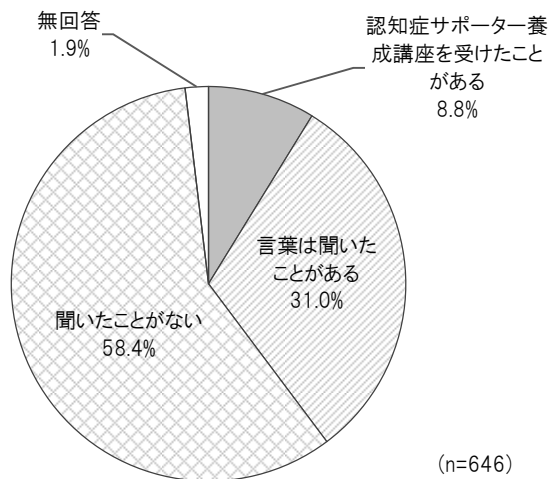


【若年者実態調査】

問 46 あなたは、「若年性認知症」という言葉を聞いたことがありますか。  
 聞いたことがある場合に、どのような機会・場所で知りましたか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



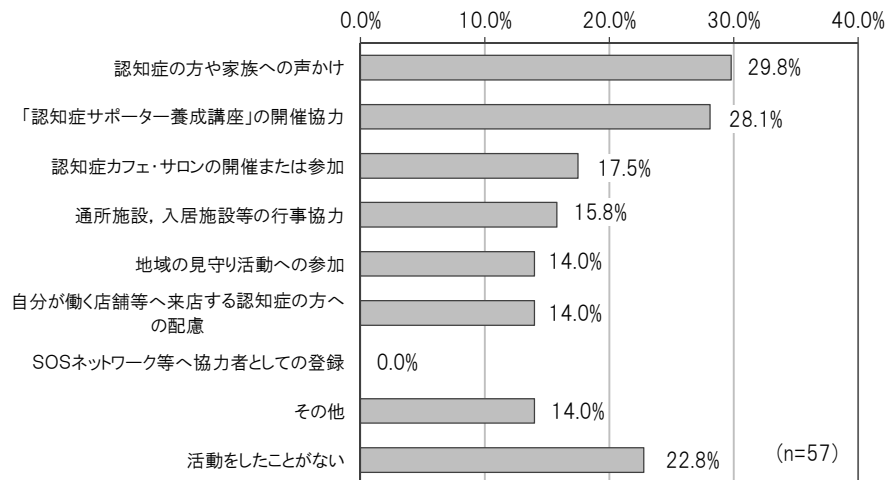
問 47 あなたは、認知症サポーターについて知っていますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 48 問 47 で「1に○を付けた方」にお尋ねします。

認知症サポーター養成講座を受講後に、どのような活動を行いましたか。

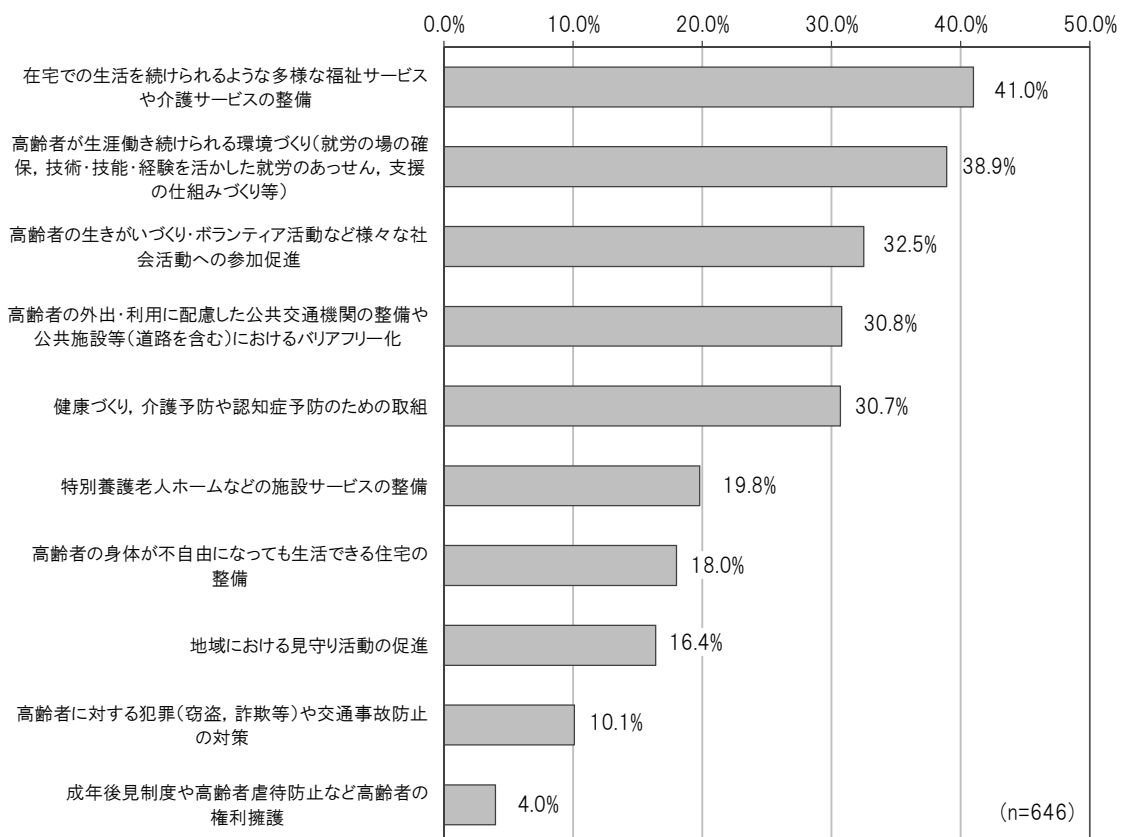
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



## 10 高齢化社会対策への取組について

問 49 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

あなたの考えにもっとも近いものに3つまで○を付けてください。



【若年者実態調査】

## 第4章

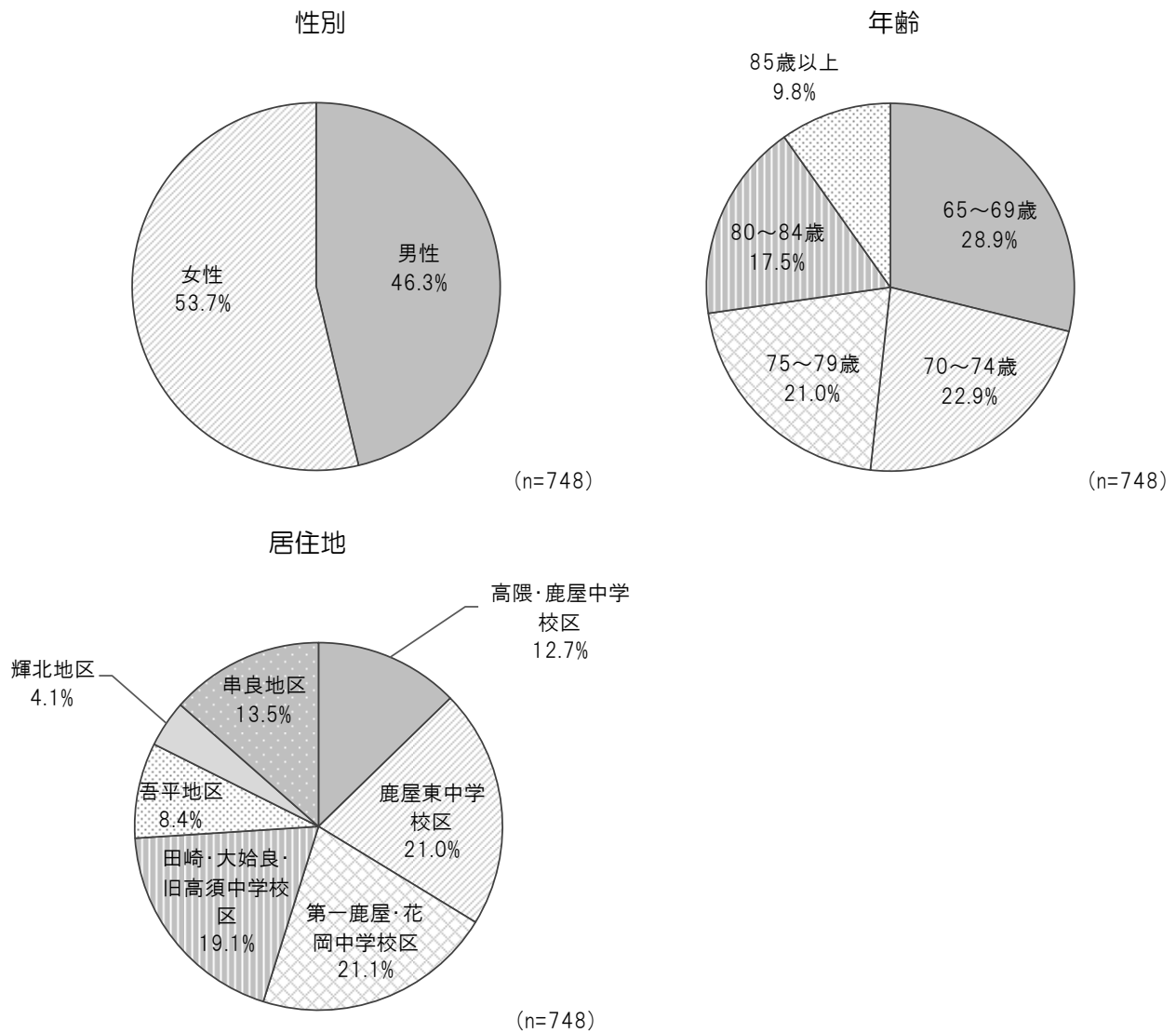
### 一般高齡者調査



第4章 一般高齢者調

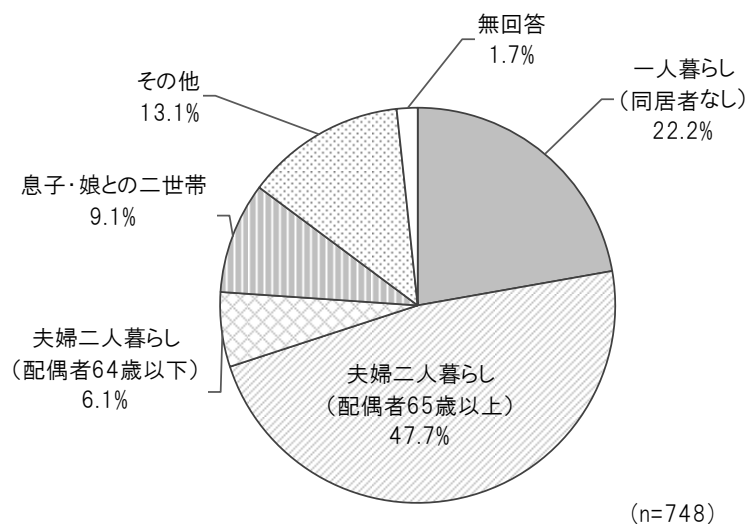
I 介護予防日常生活圏域ニーズ調査

【属性】



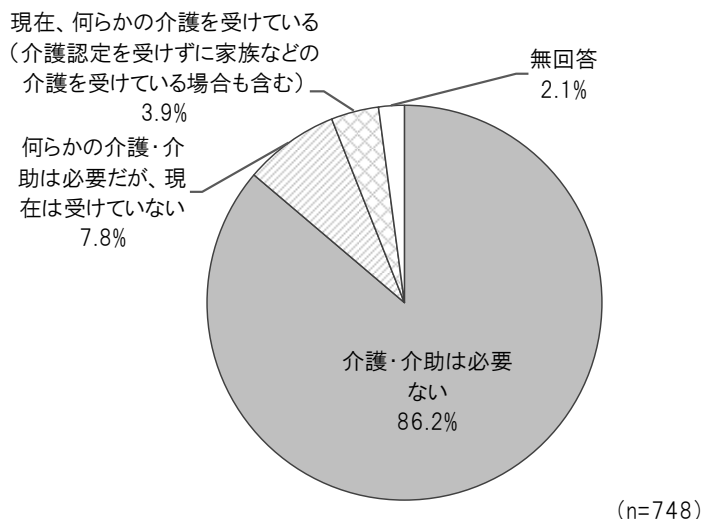
1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つだけ)



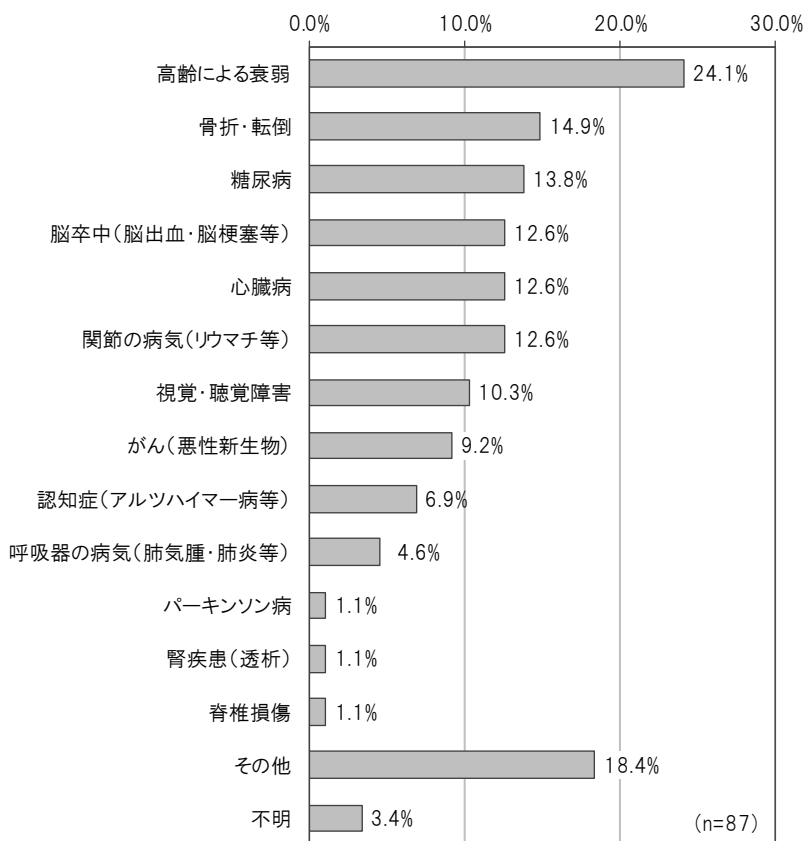
【一般高齢者調査】

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)



【(2) において「1 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

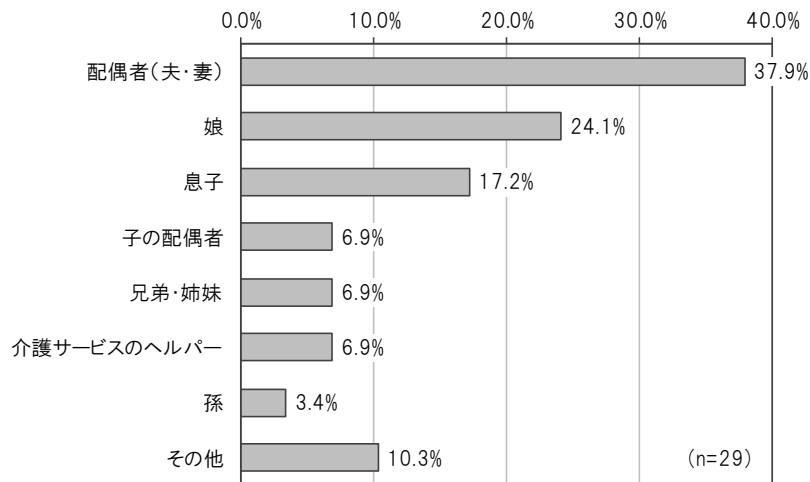
①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)



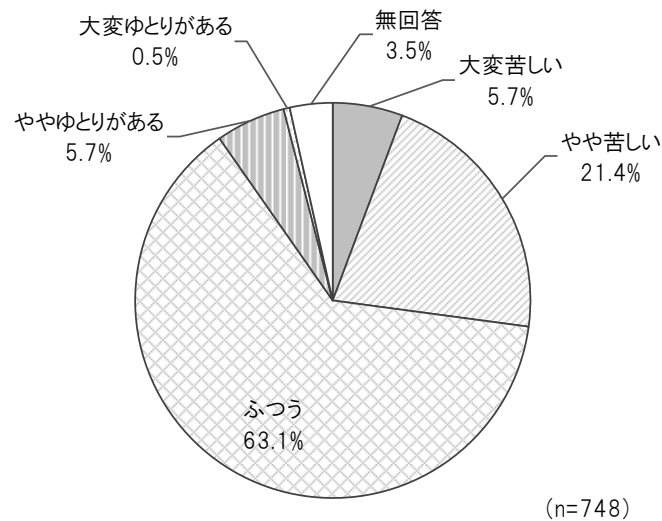


【(2) において「3 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

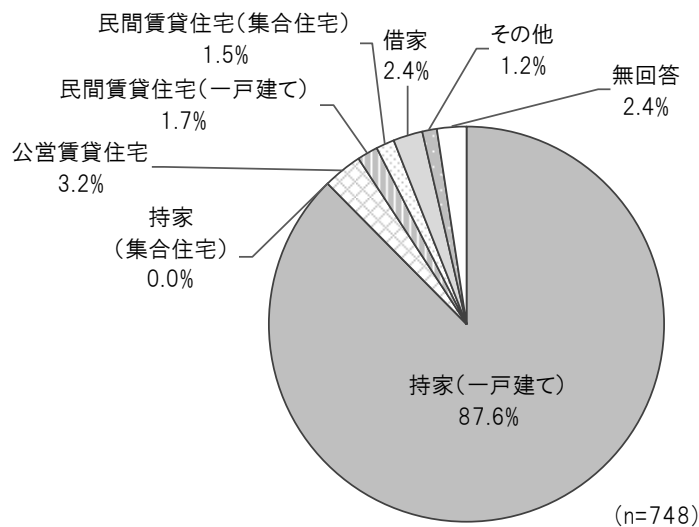
②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

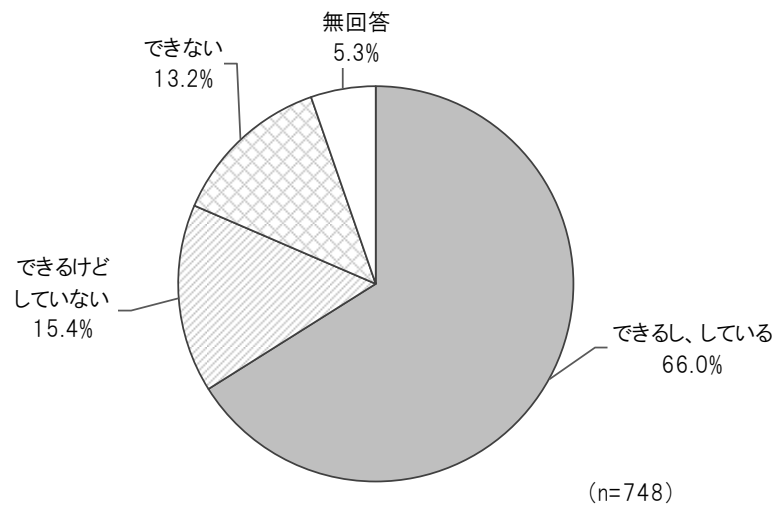


(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

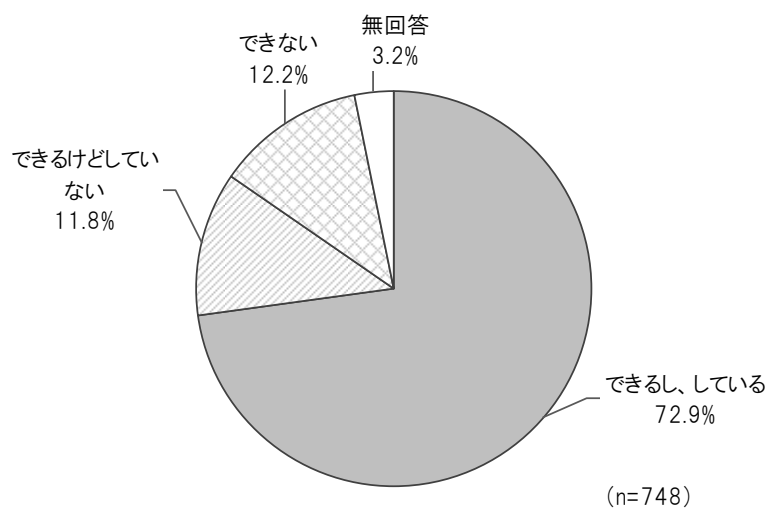


2 からだを動かすことについて

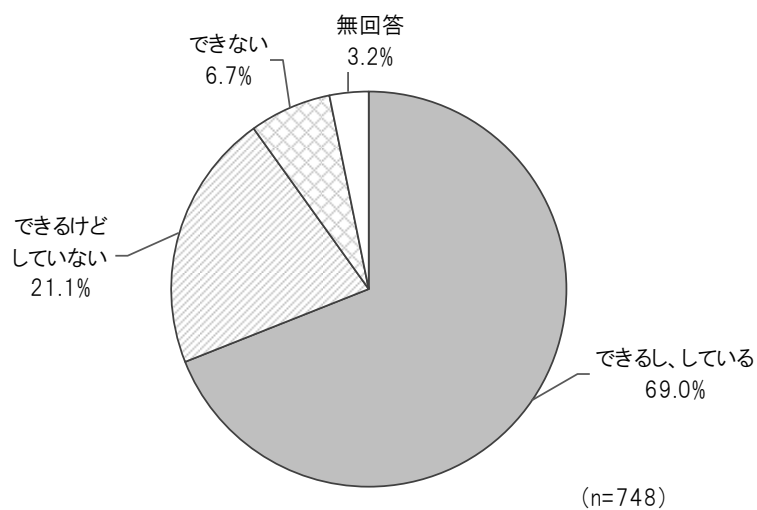
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)



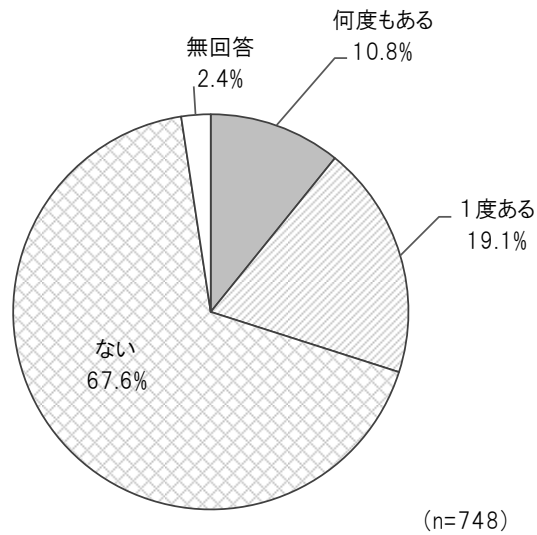
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)



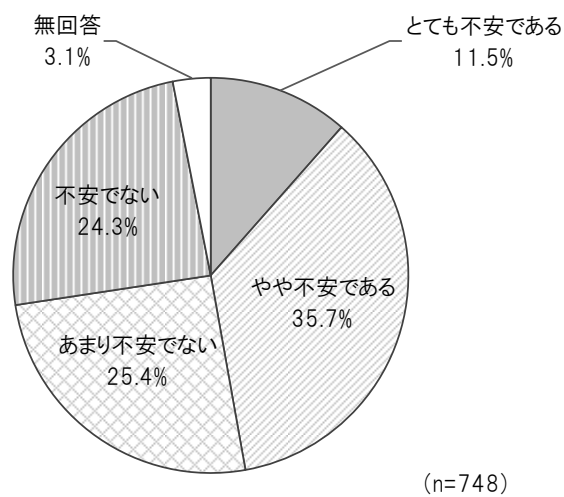
(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)



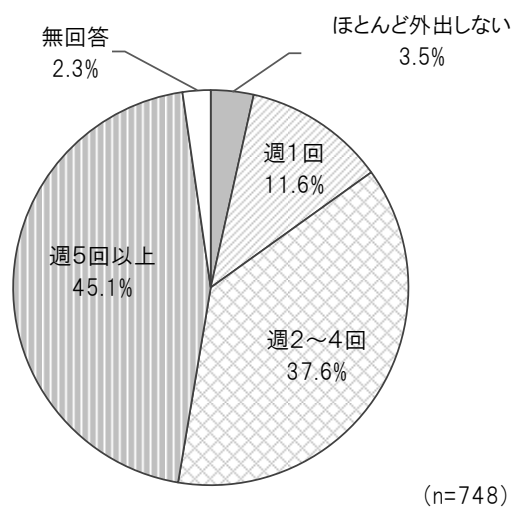
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)



(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

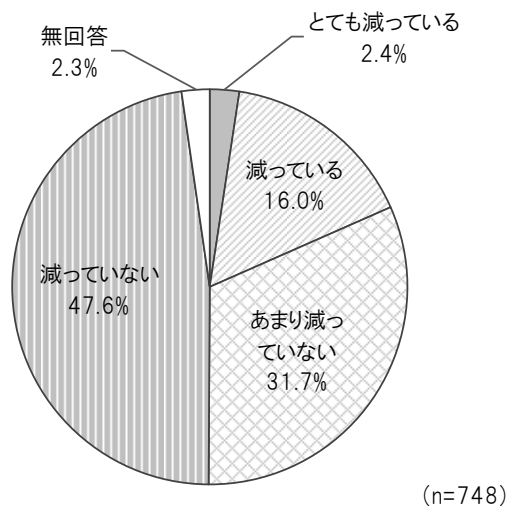


(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

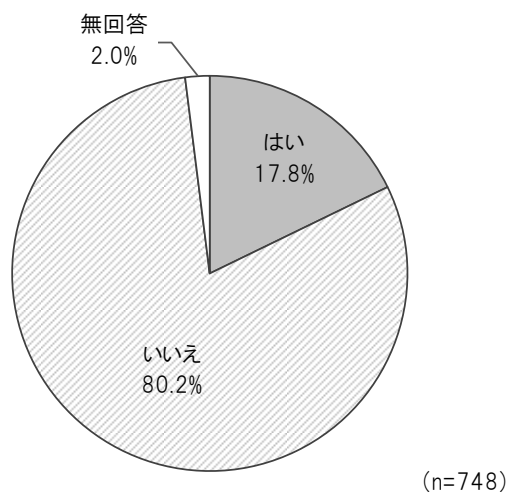


【一般高齢者調査】

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

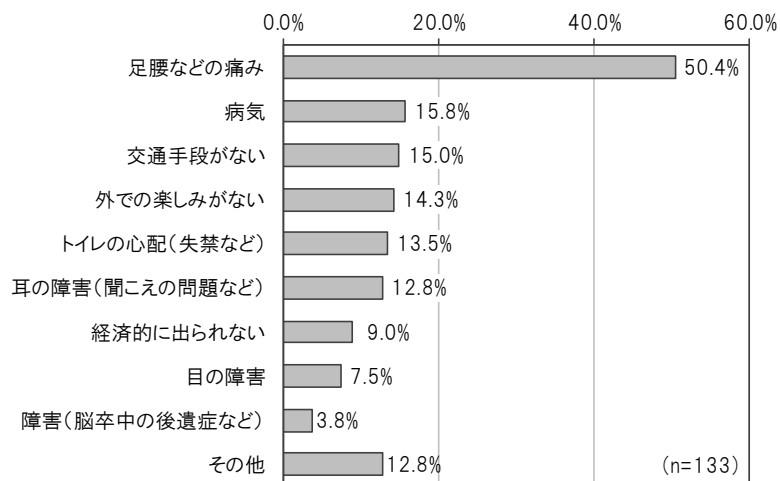


(8) 外出を控えていますか。(1つだけ)

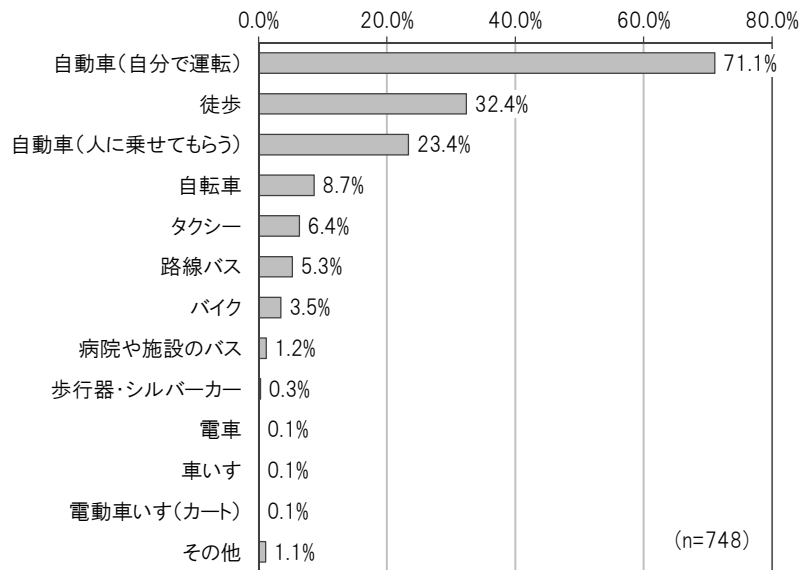


【(8)で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

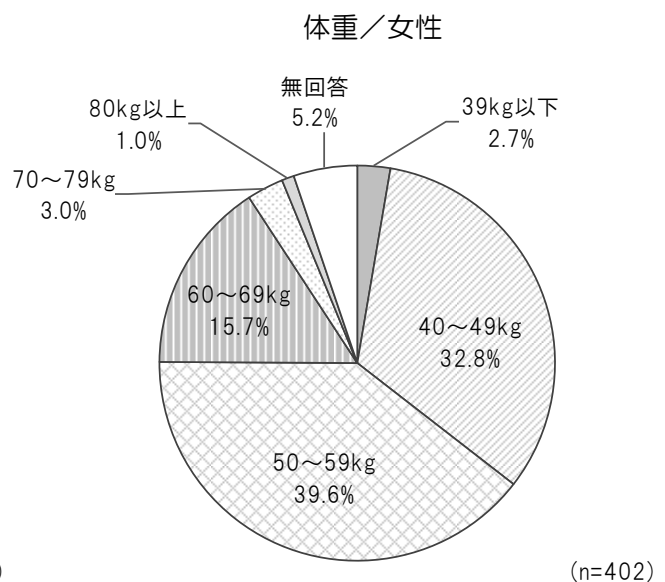
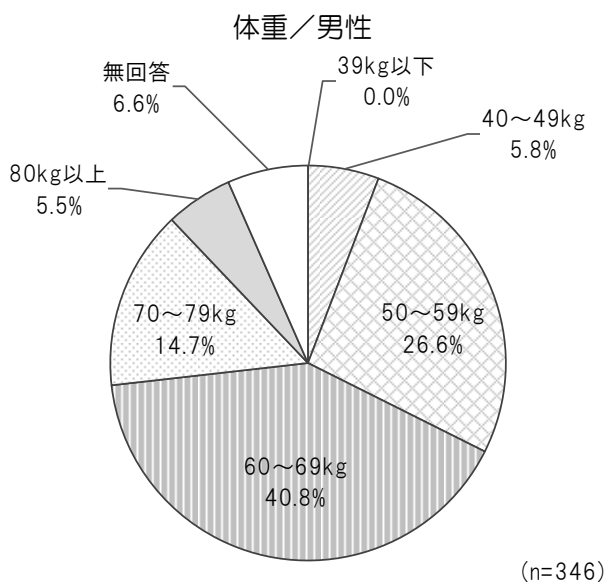
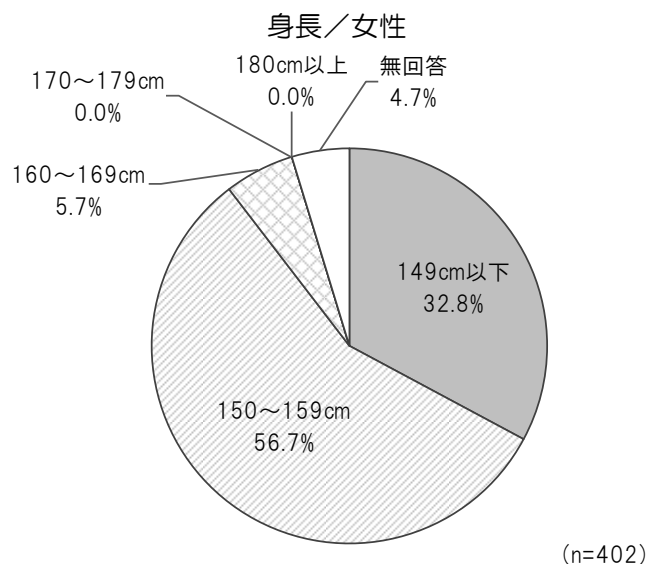
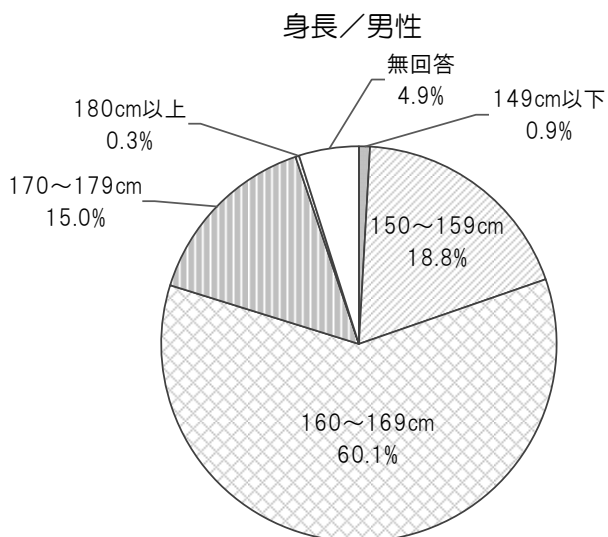


(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

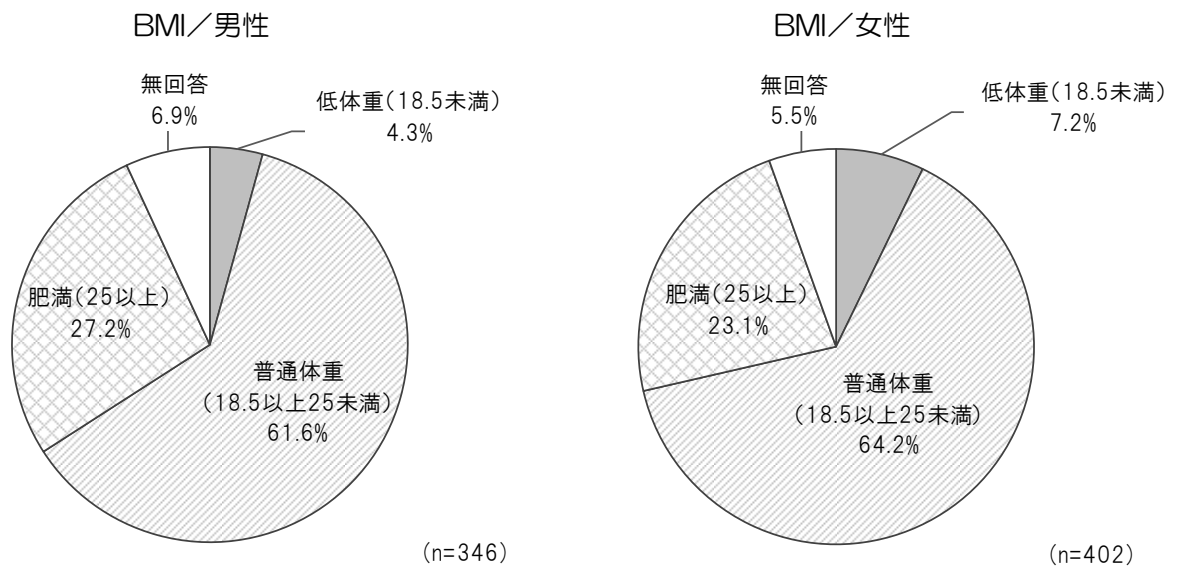


3 食べることにについて

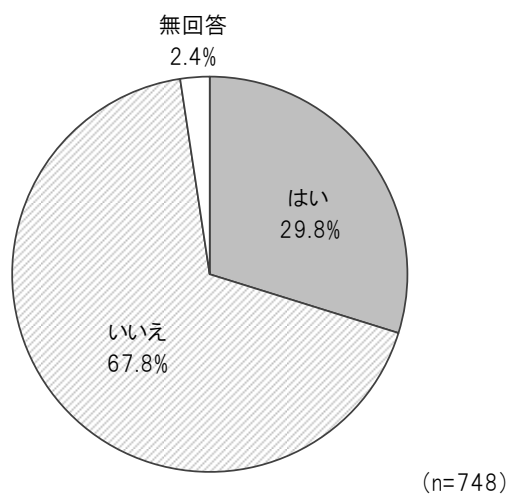
(1) 身長・体重



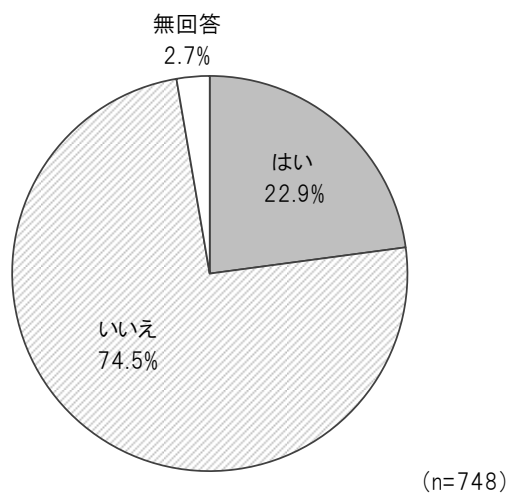
【一般高齢者調査】



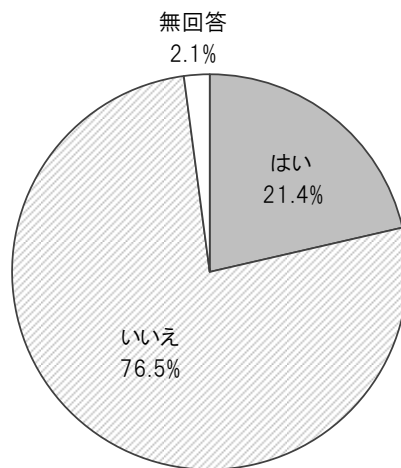
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)



(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)

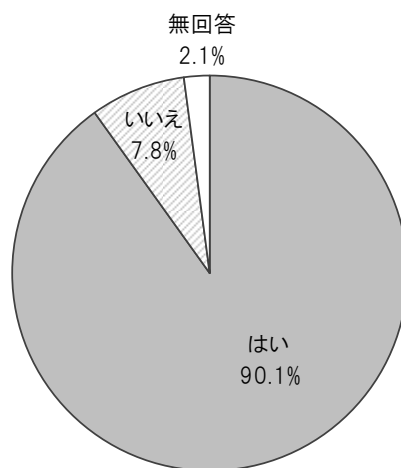


(4) 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)



(n=748)

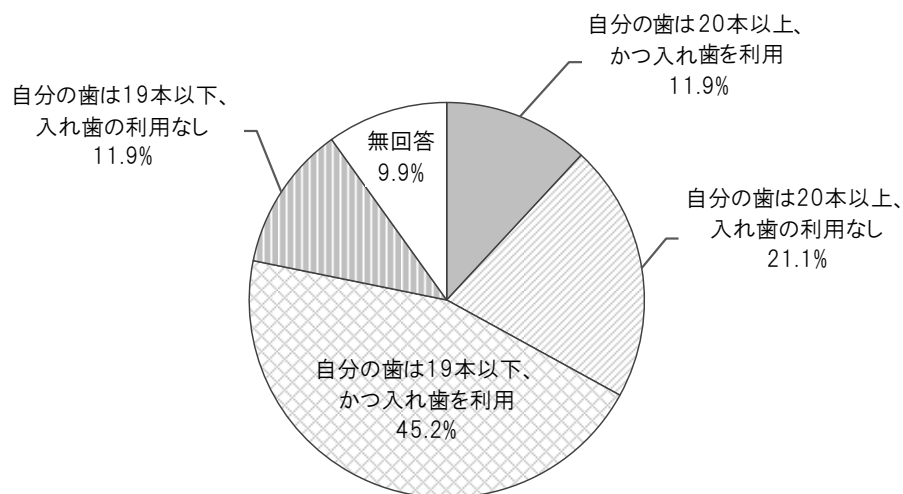
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(1つだけ)



(n=748)

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)

(成人の歯の総本数は親知らずを含めて 32 本です)

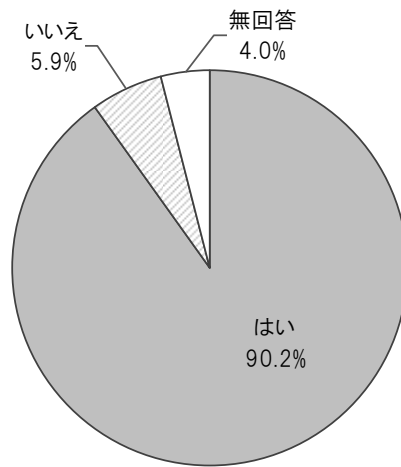


(n=748)

【一般高齢者調査】

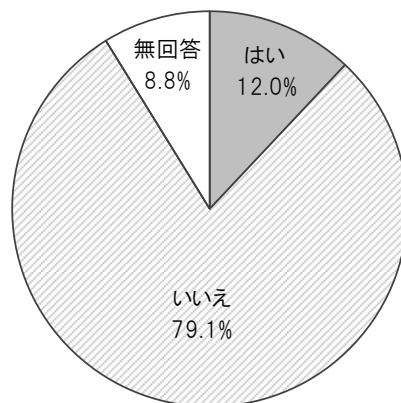
【(6)で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下かつ入れ歯を利用」の方のみ】

①毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)



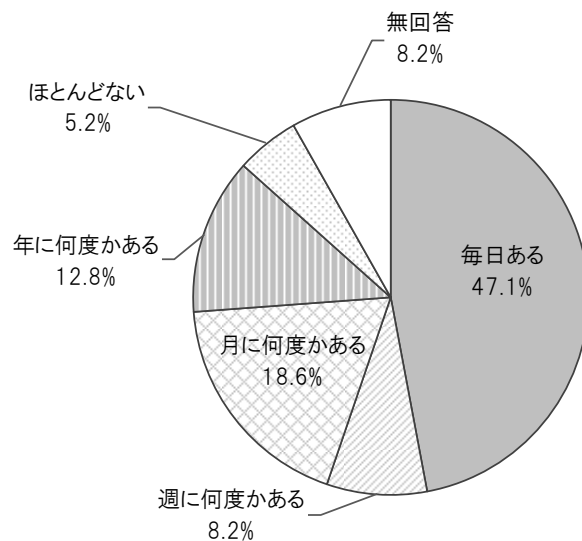
(n=427)

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)



(n=748)

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つだけ)

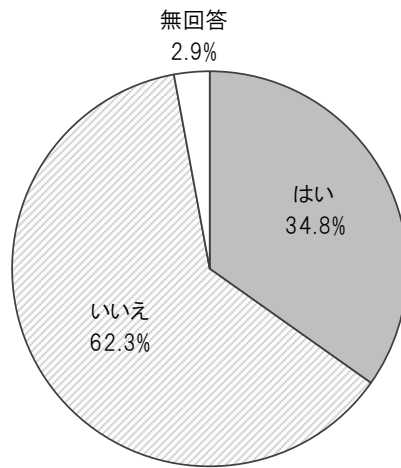


(n=748)



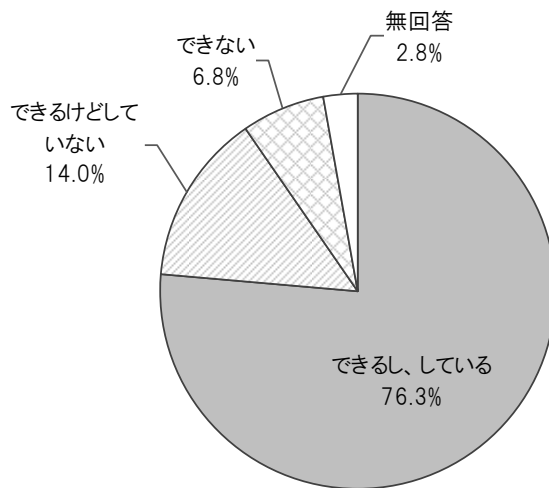
4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)



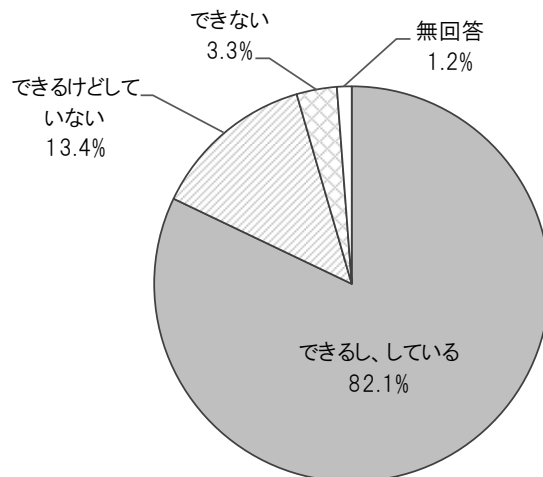
(n=748)

(2) バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (1つだけ)



(n=748)

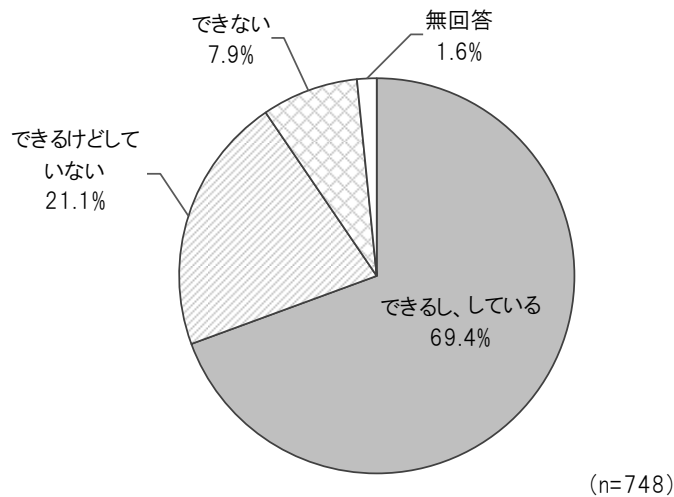
(3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つだけ)



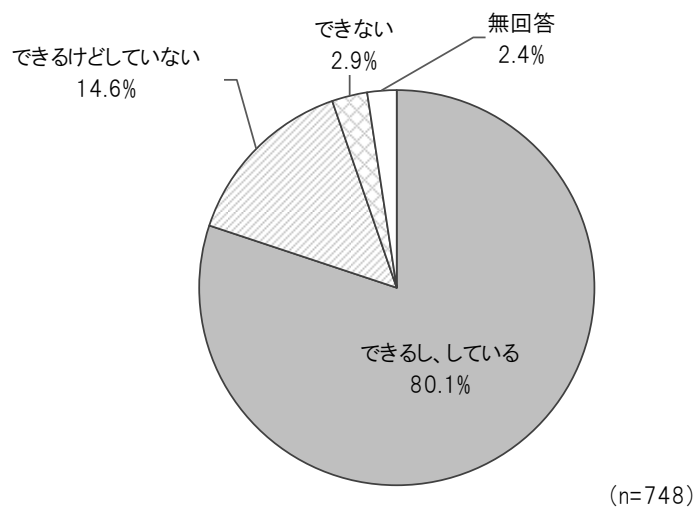
(n=748)

【一般高齢者調査】

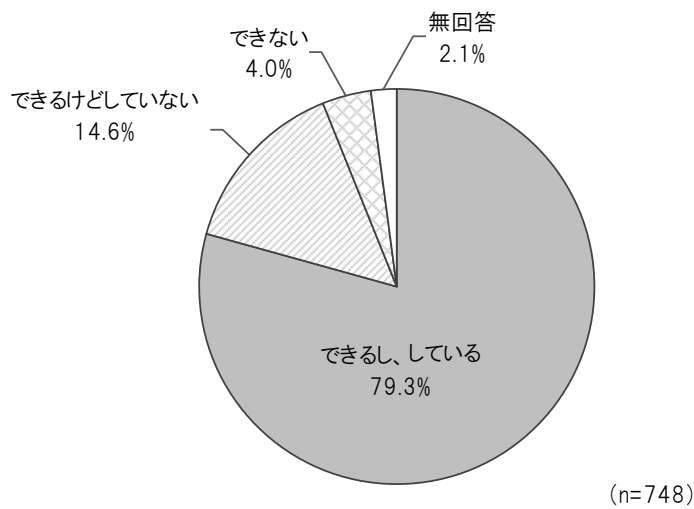
(4) 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)



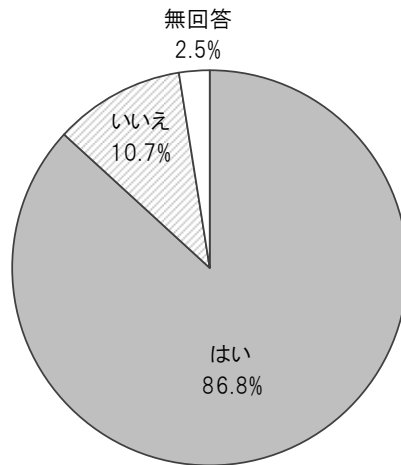
(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)



(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

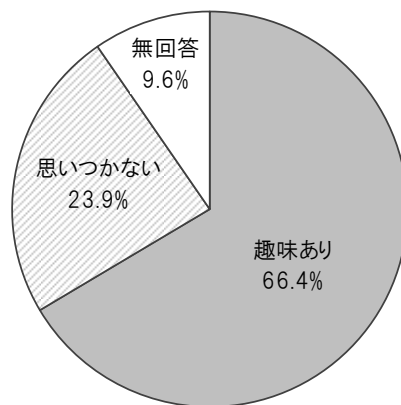


(7) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）がかけますか。（1つだけ）



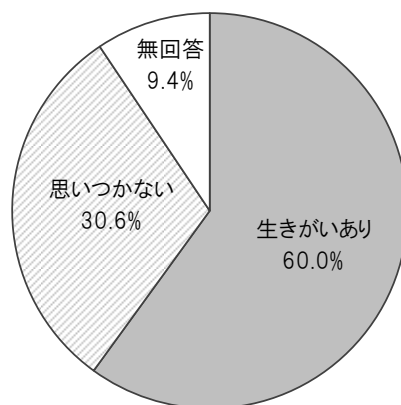
(n=748)

(8) 趣味はありますか。（1つだけ）



(n=748)

(9) 生きがいがありますか。（1つだけ）

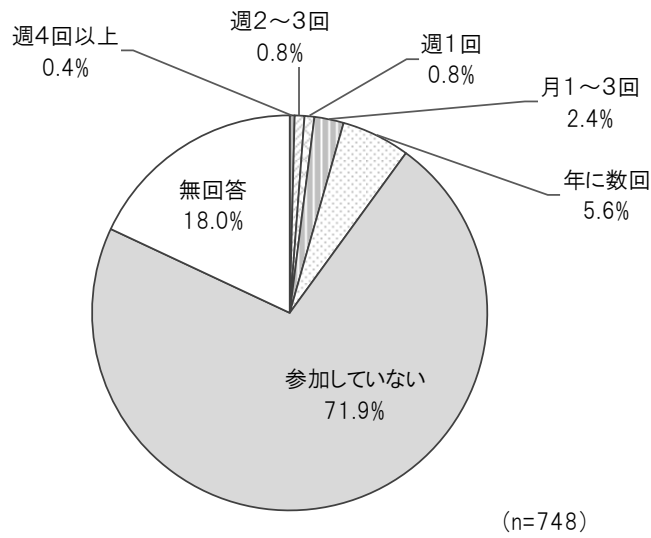


(n=748)

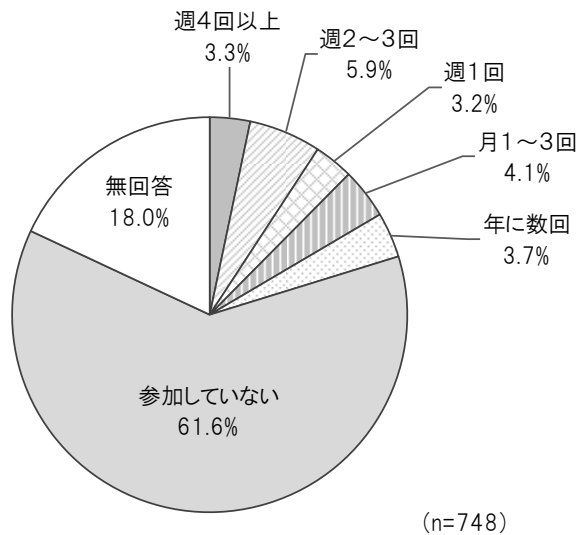
5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。(1つだけ)

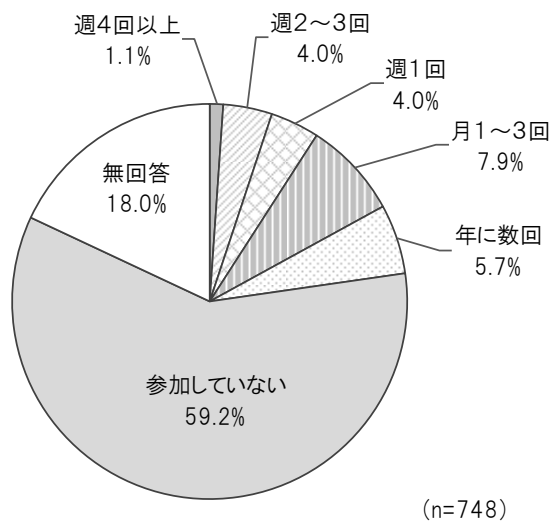
① ボランティアのグループ



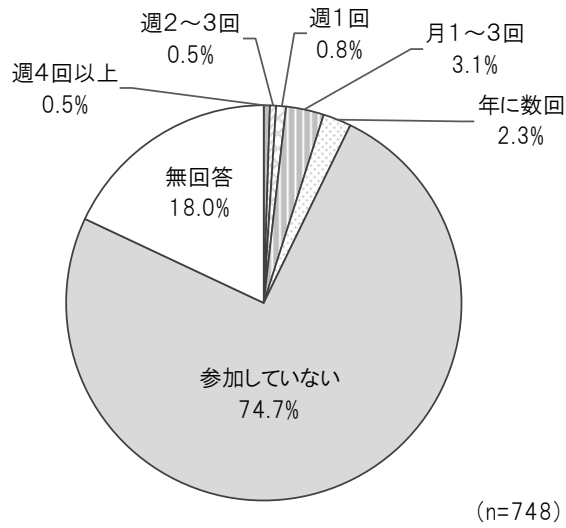
② スポーツ関係のグループやクラブ



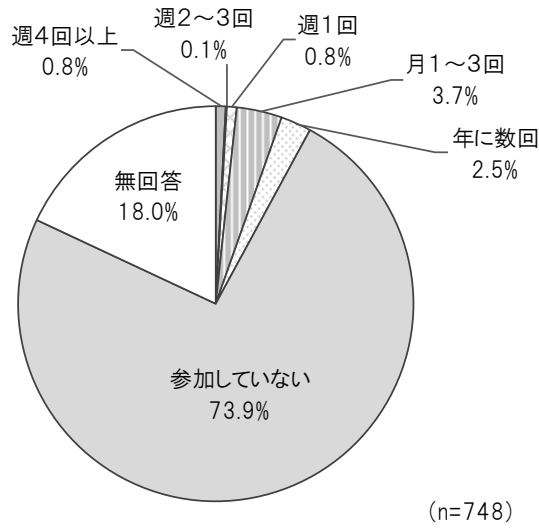
③ 趣味関係のグループ



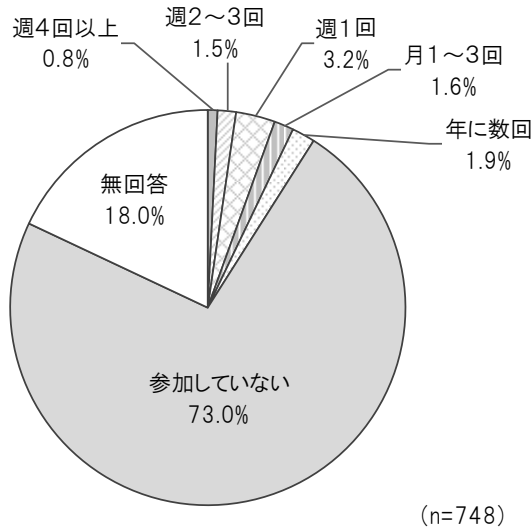
④ 学習・教養サークル



⑤ ふれあいいいききサロン

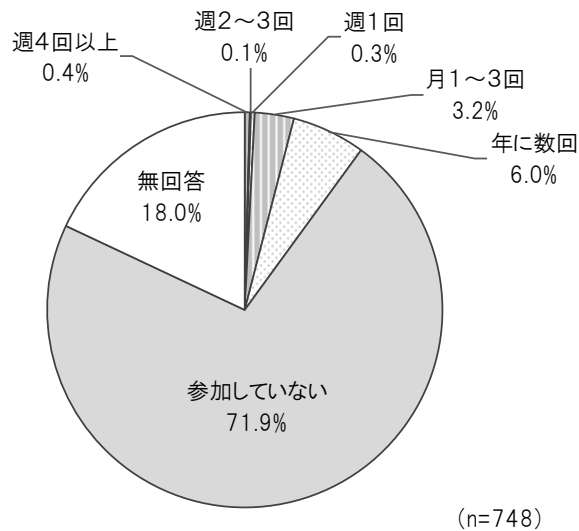


⑥ 運動サロン

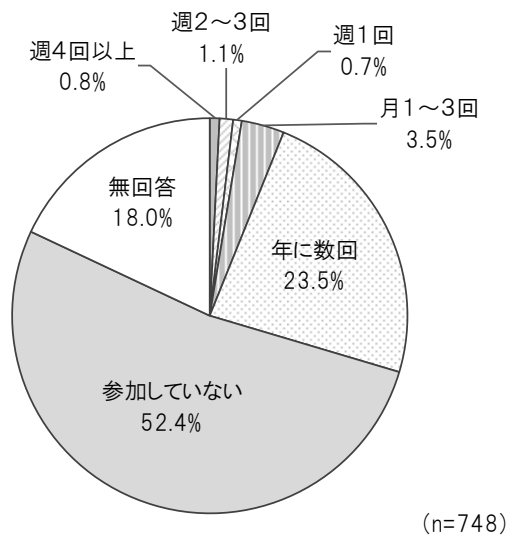


【一般高齢者調査】

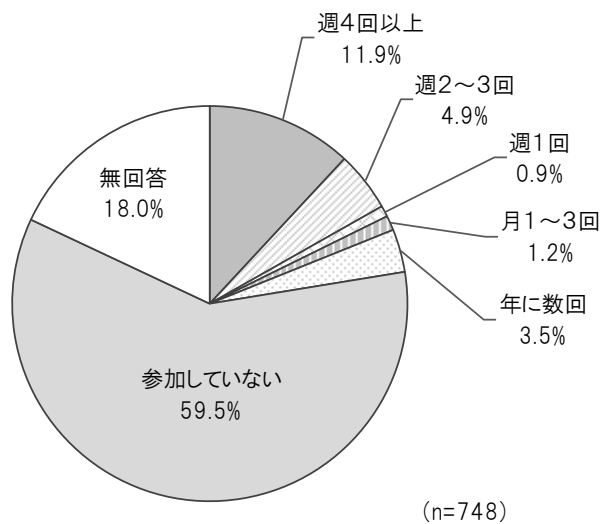
⑦ 高齢者クラブ



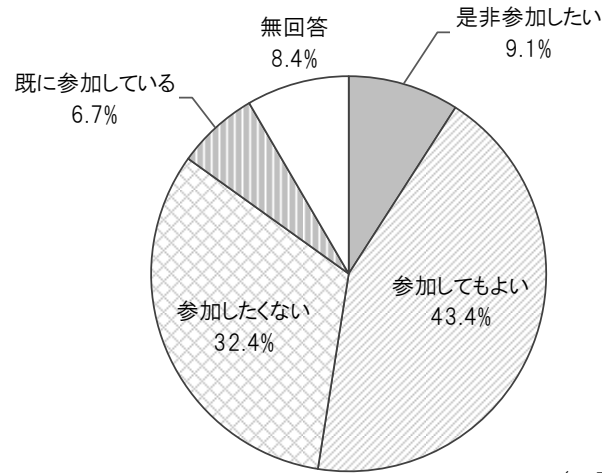
⑧ 町内会・自治会



⑨ 収入のある仕事

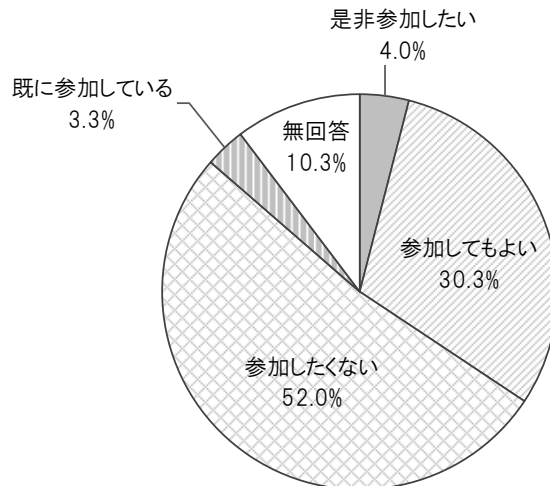


(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)



(n=748)

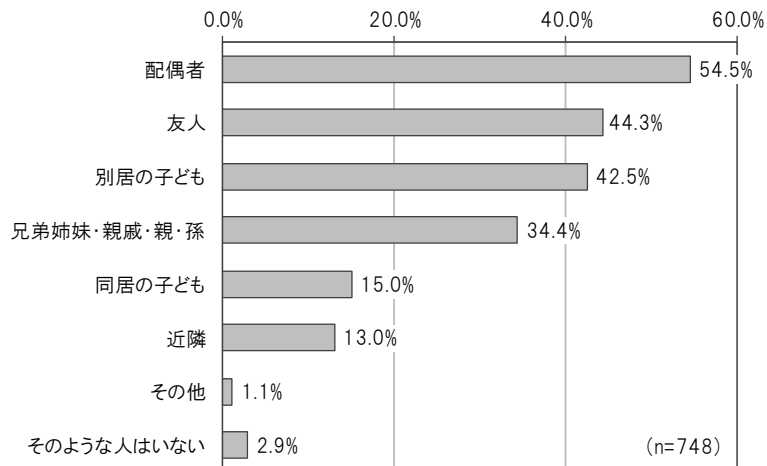
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)



(n=748)

## 6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

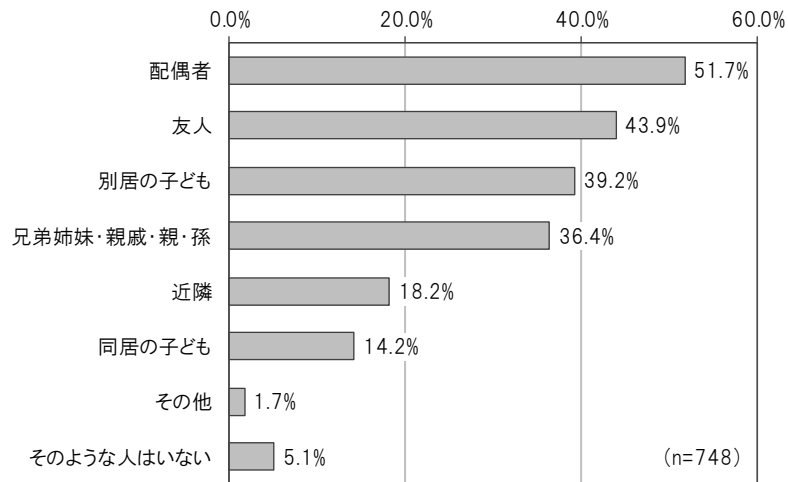
(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)



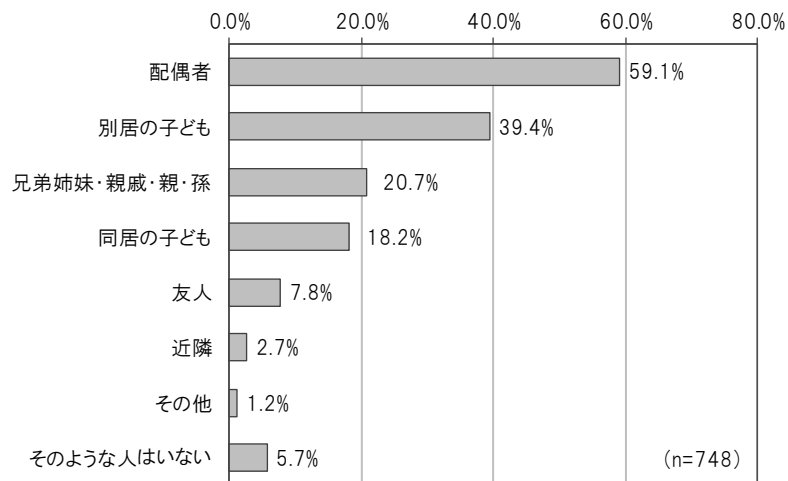
(n=748)

【一般高齢者調査】

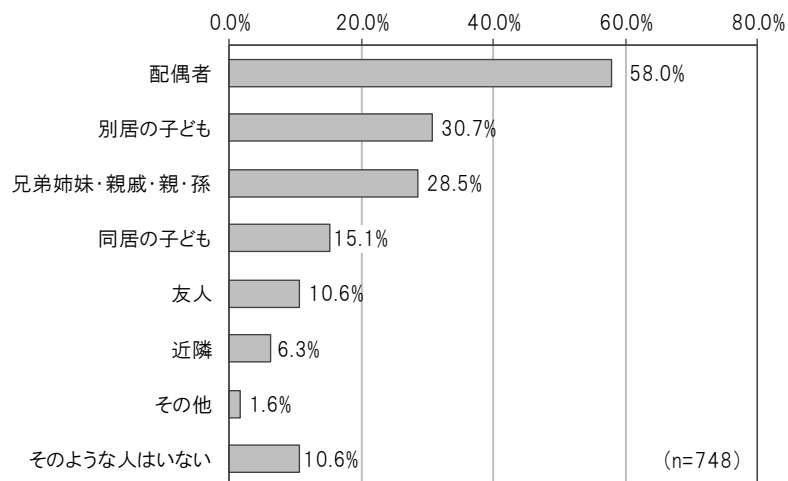
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

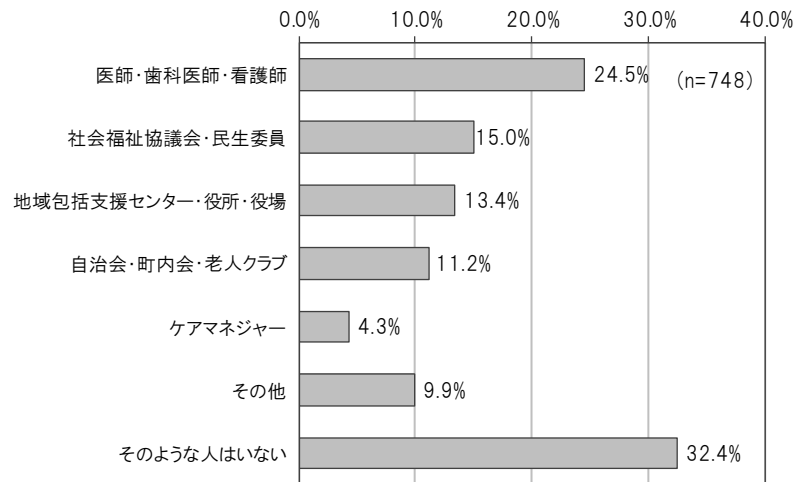


(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

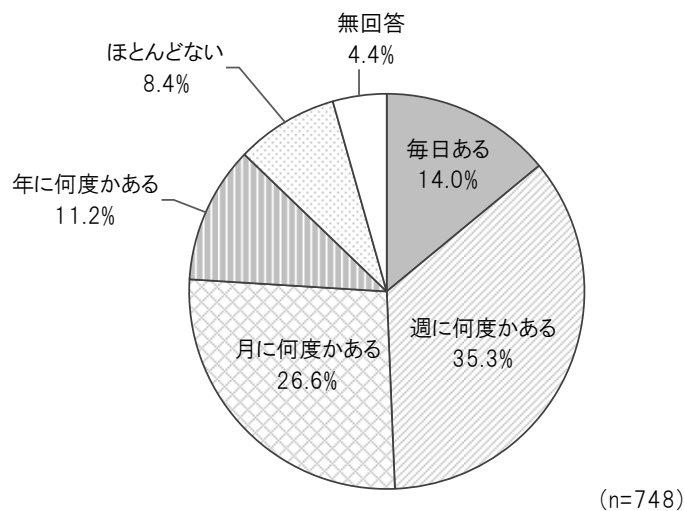




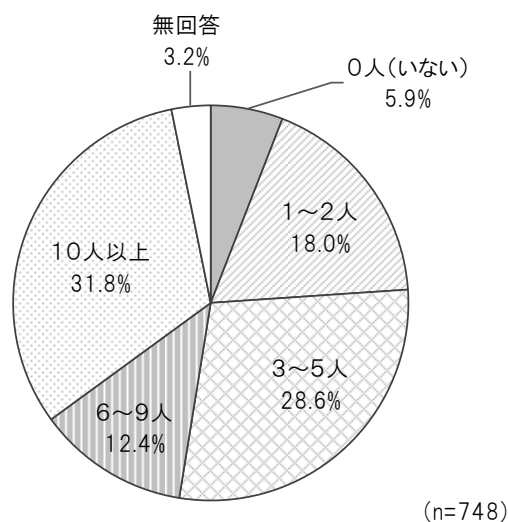
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

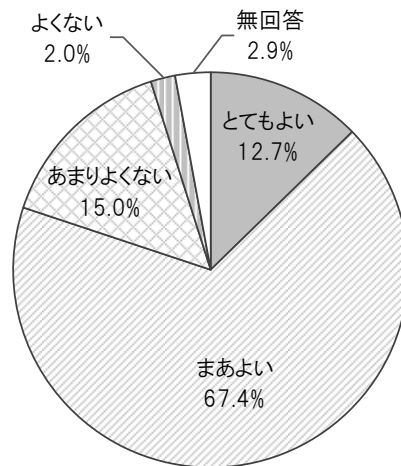


(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)  
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。



7 健康について

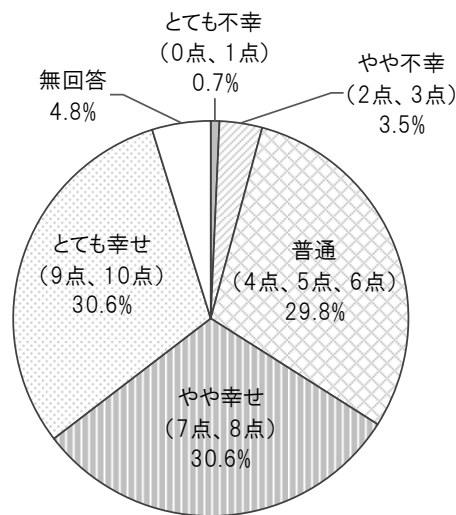
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)



(n=748)

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

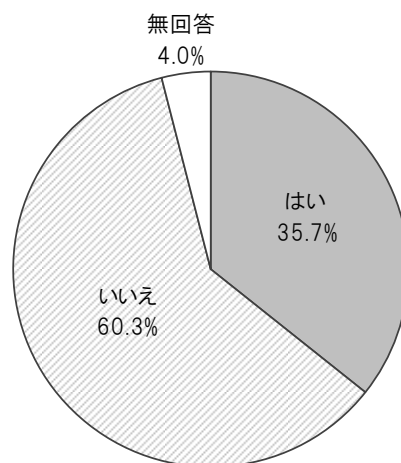
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)



(n=748)

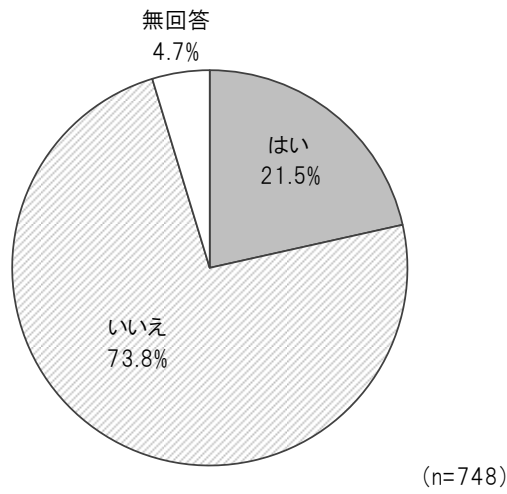
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

(1つだけ)

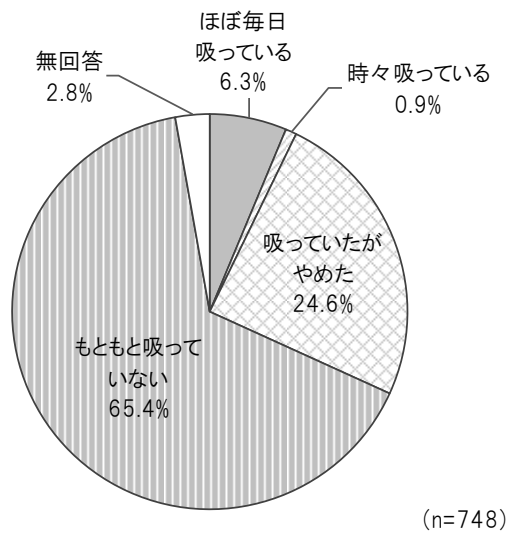


(n=748)

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

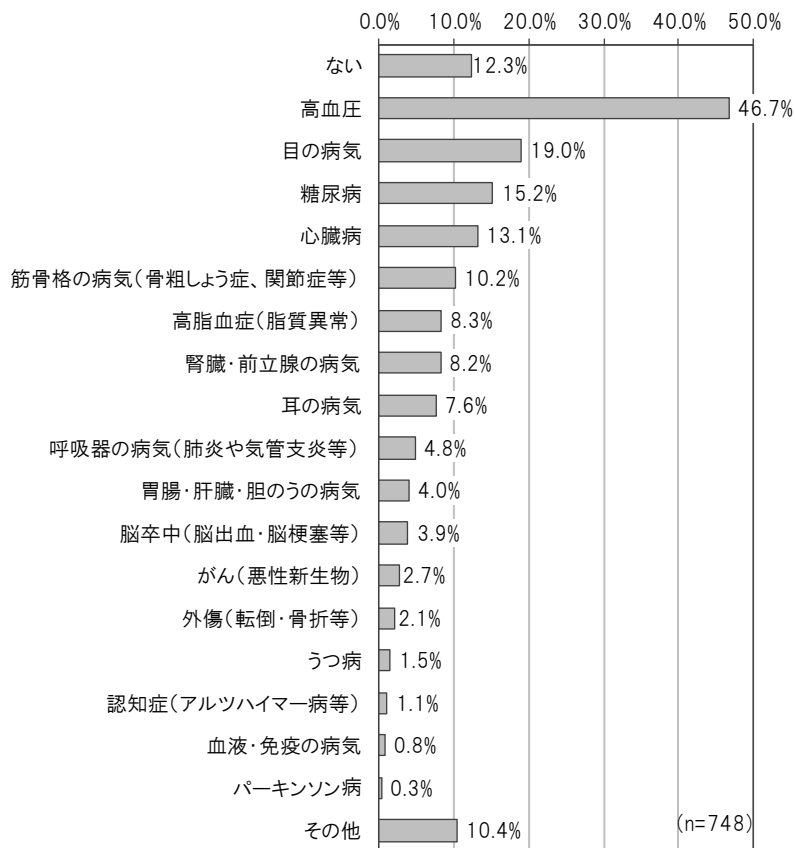


(5) タバコは吸っていますか。(1つだけ)



【一般高齢者調査】

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

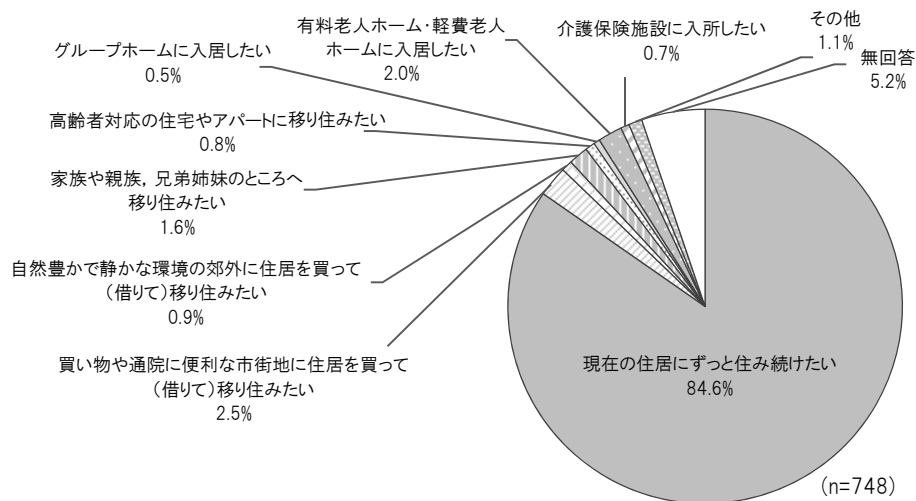


## Ⅱ 一般高齢者実態調査

### 1 あなたの生活場所等について

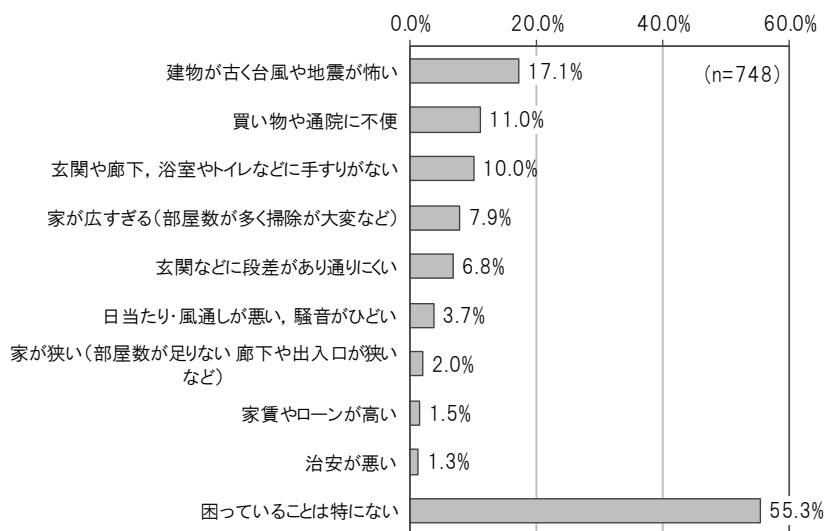
問1 今後、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



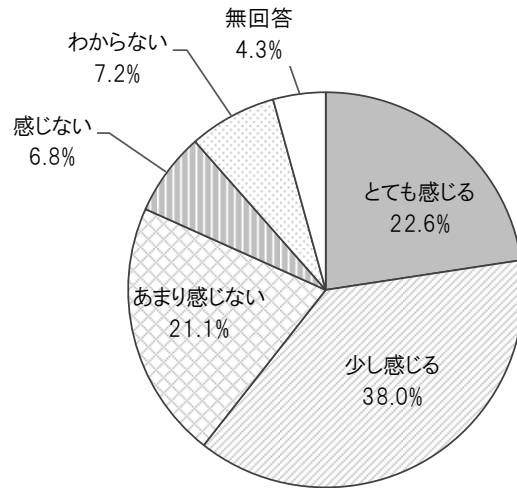
問2 現在のお住まいや周囲の環境のことで困っていることがありますか。

あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



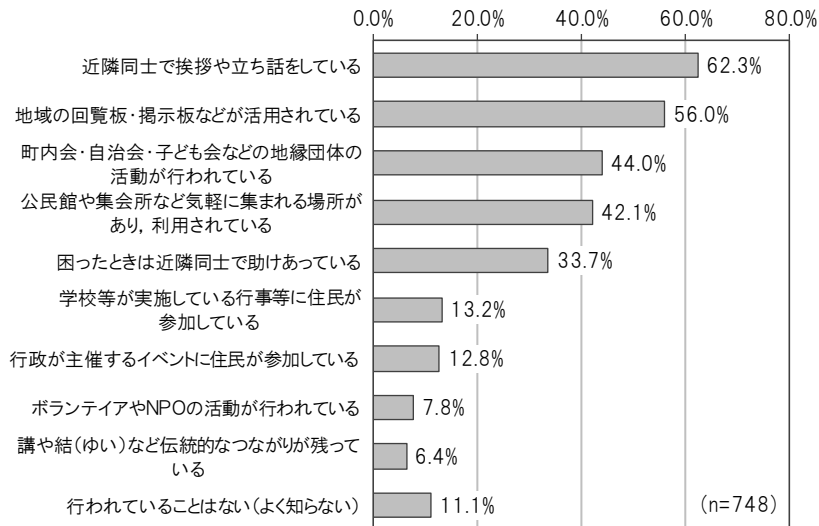
【一般高齢者調査】

問3 あなたのお住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



(n=748)

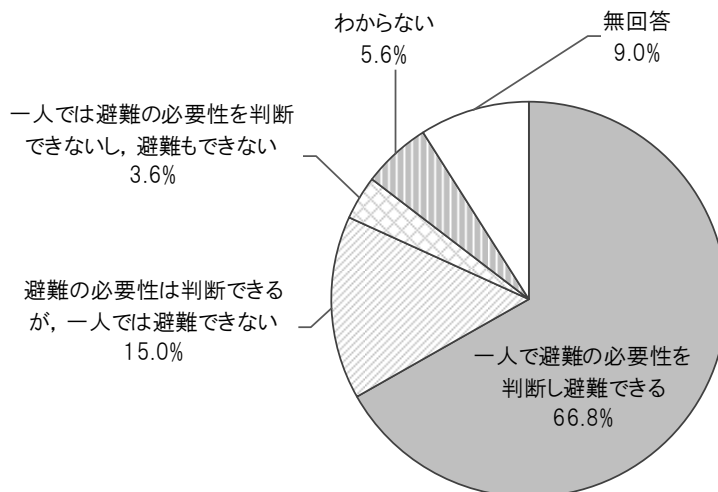
問4 この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



(n=748)

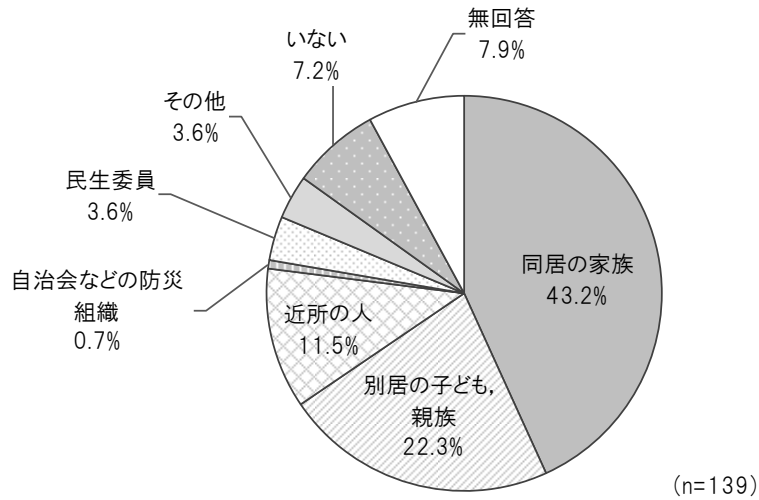
## 2 安全・安心な暮らしについて

問5 あなたは、災害時（台風や地震等）に、一人で避難の必要性を判断し、避難場所まで避難することができますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

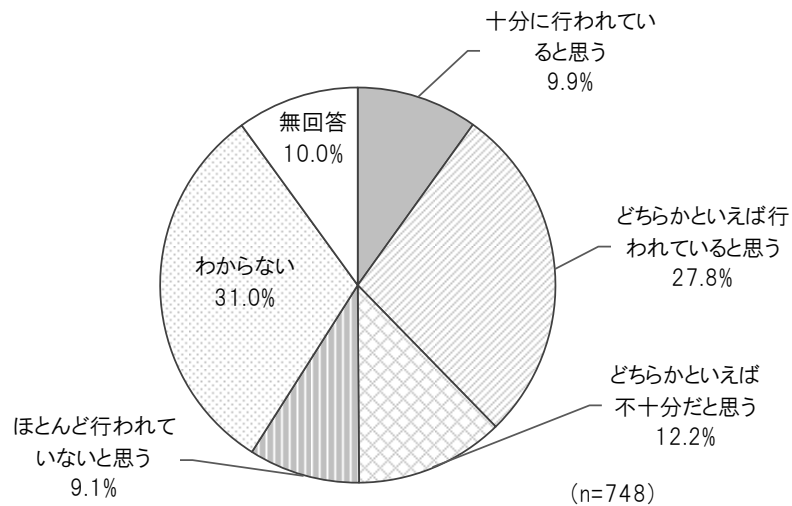


(n=748)

問6 問5で「2 避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない」又は「3 一人では避難の必要性を判断できないし、避難もできない」と答えた方にお尋ねします。  
 災害時に避難するとき、近くに手助けを頼める人がいますか。手助けを頼める人がいる場合にはそれは誰ですか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



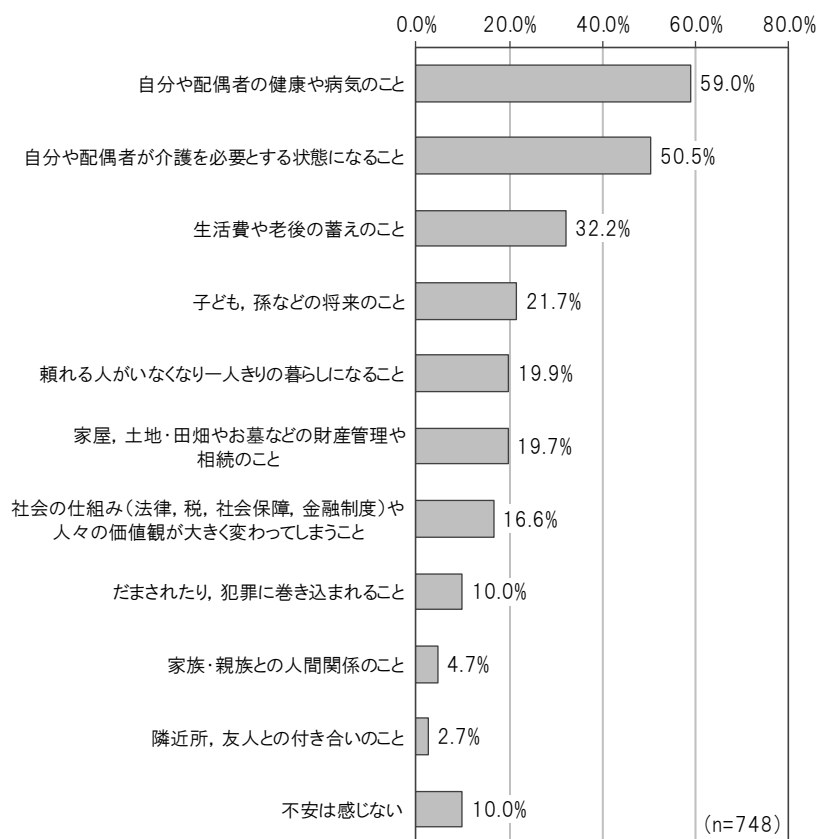
問7 あなたのお住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どのように感じますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



【一般高齢者調査】

問8 あなたは、将来の生活に不安を感じますか。不安を感じる場合に不安を感じることはどのようなことですか。

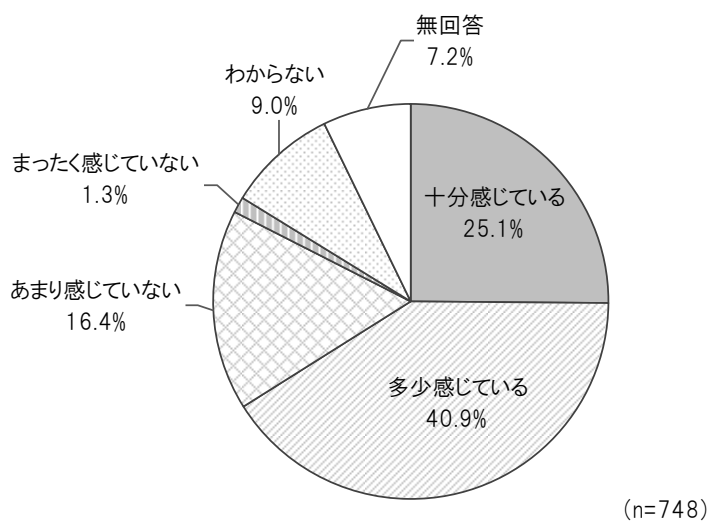
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



### 3 社会参加・生きがいについて

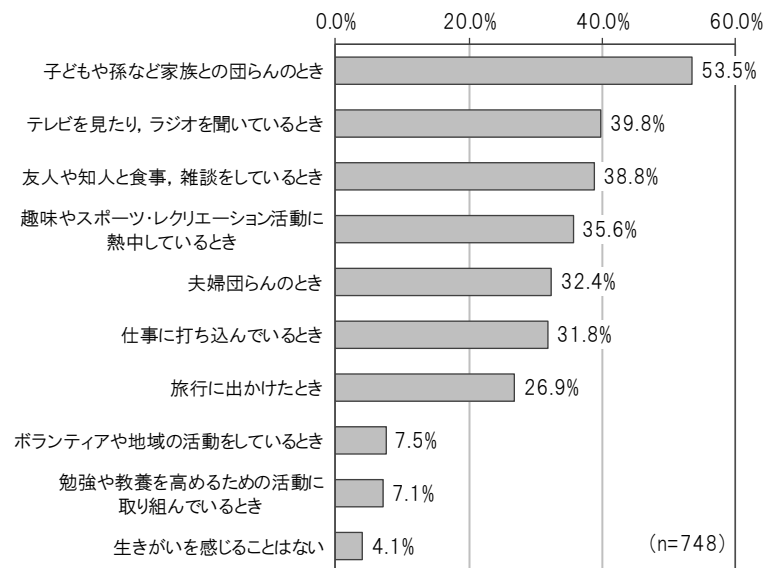
問9 あなたは生きがいをどの程度感じていますか。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

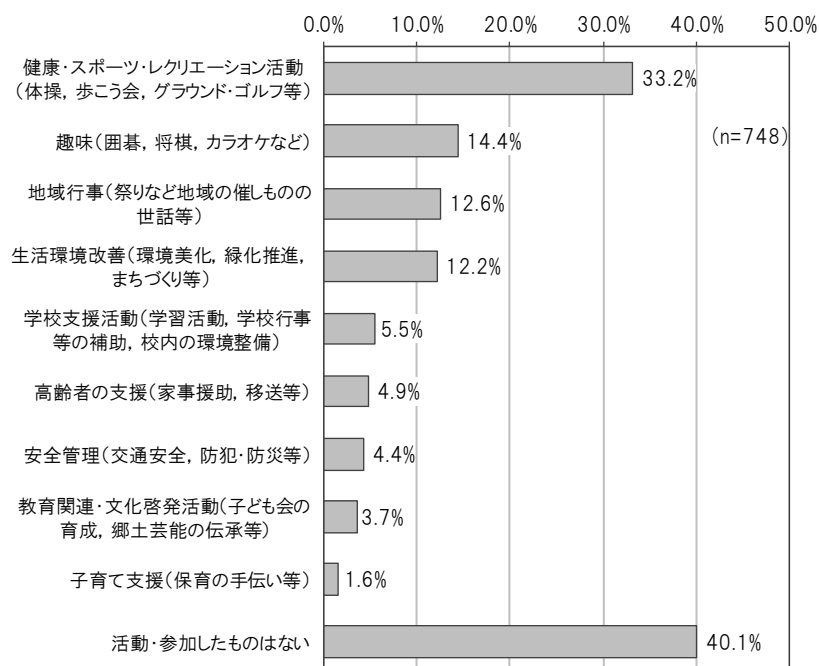




問 10 あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

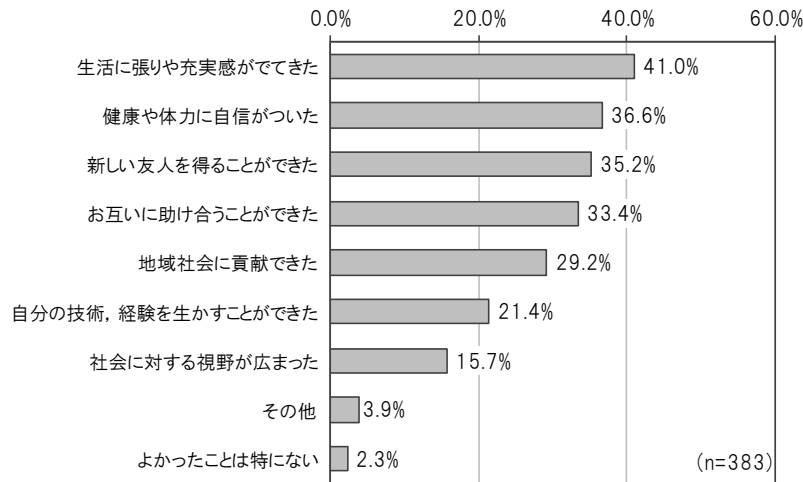


問 11 あなたは、この1年間に、個人又は友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている次のような社会活動を行った、又は参加したことがありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

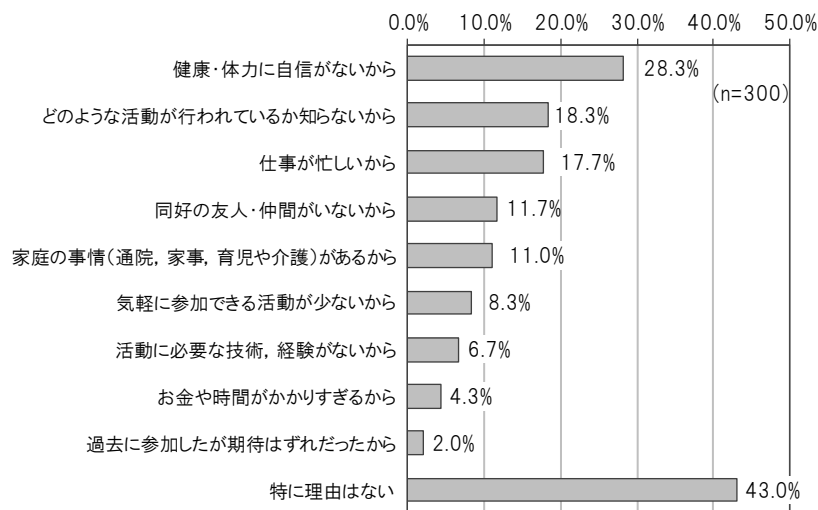


【一般高齢者調査】

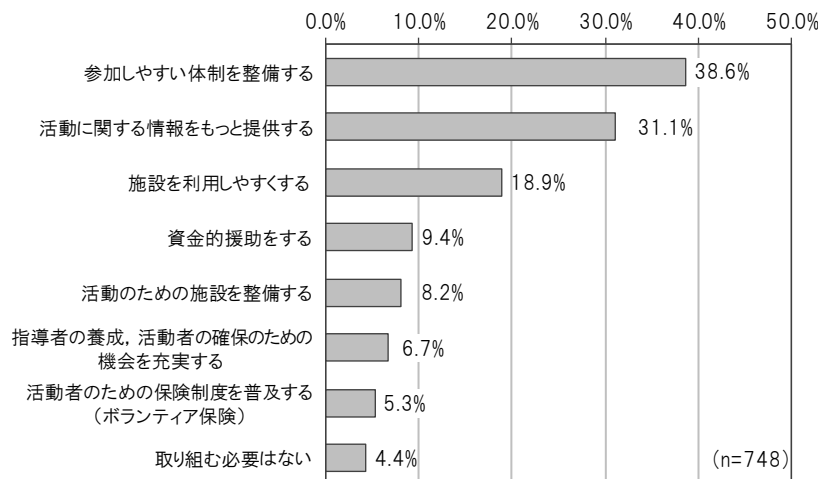
問 12 問 11 で「1～9」のいずれかに○を付けた方にお尋ねします。  
 参加した社会活動全体を通じて、「参加してよかった」と思うのはどのようなことですか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 13 問 11 で「10 活動・参加したものはなし」と答えた方にお尋ねします。  
 その理由は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

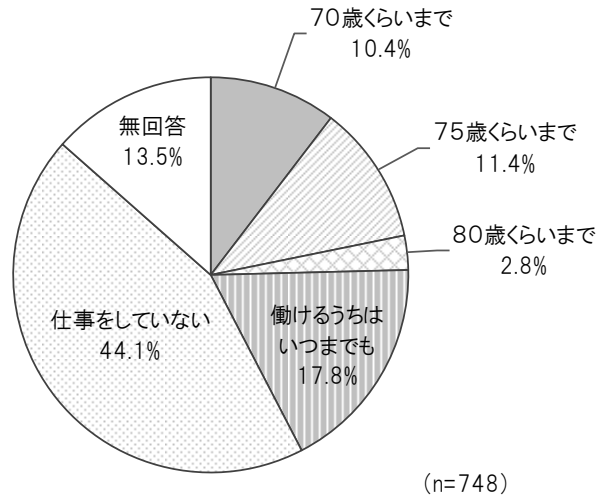


問 14 高齢者が地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。  
 あなたの考えにもっとも近いものに2つまで○を付けてください。

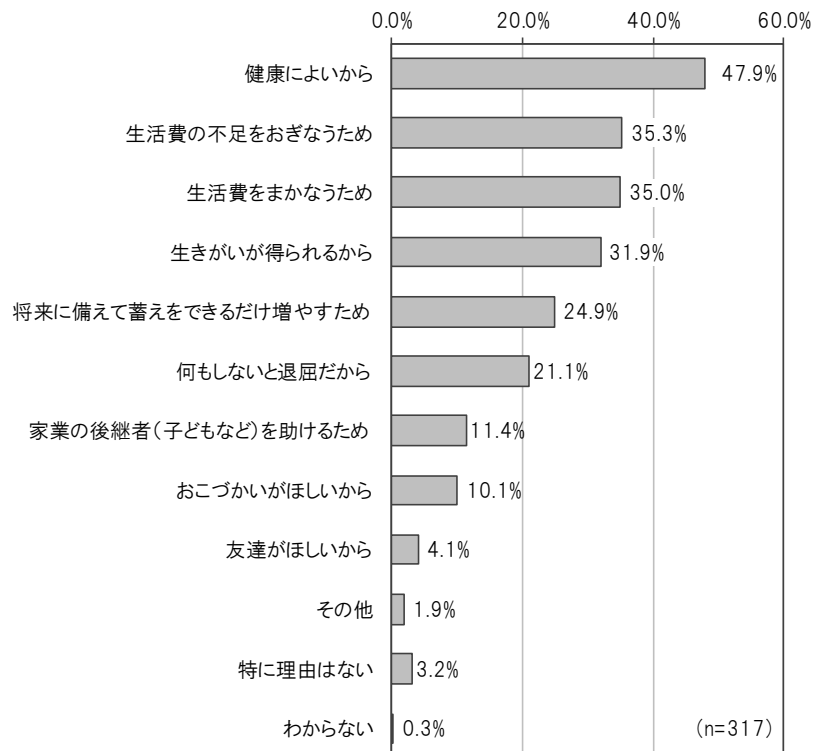


## 4 就労について

問 15 あなたは、現在、収入を得られる仕事をしていますか。仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

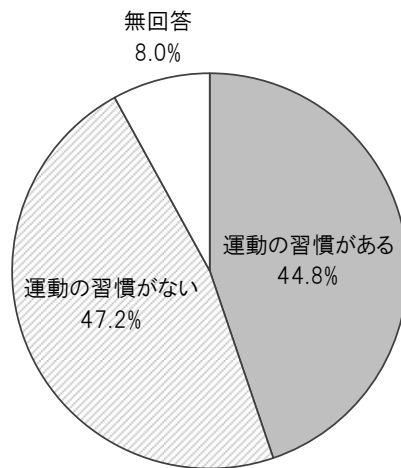


問 16 問 15 で「1～4」に○を付けた方にお尋ねします。  
あなたが、収入のある仕事をしている理由はなんですか。  
あてはまる番号に3つまで○を付けてください。



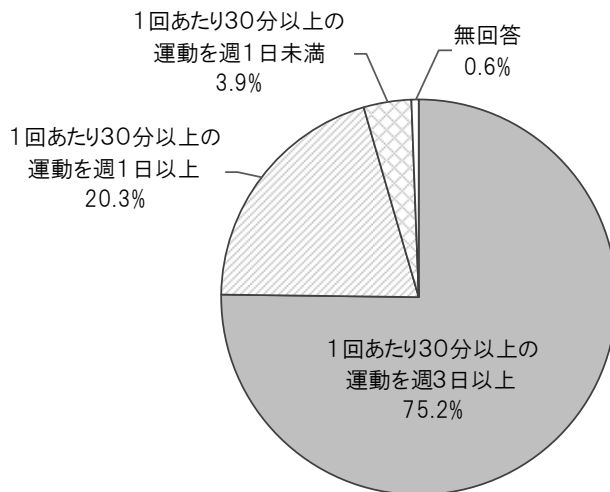
【一般高齢者調査】

問 17 あなたは、健康づくりのために、1回30分以上の運動を習慣的（定期的）に行っていますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



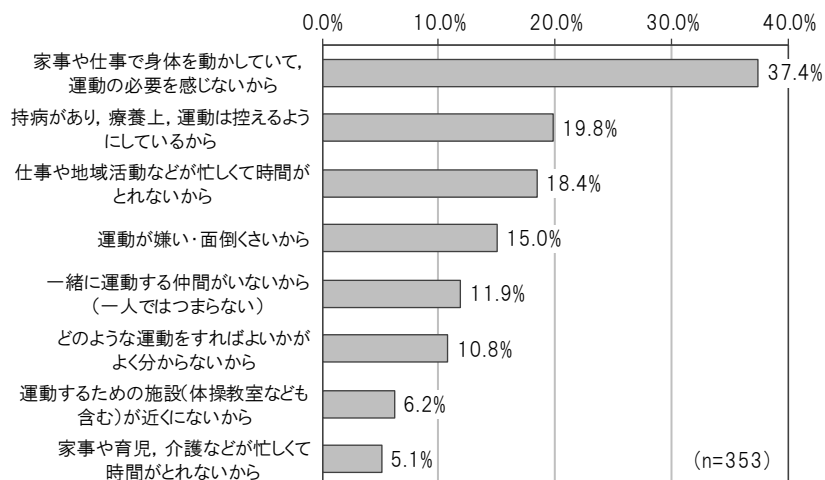
(n=748)

問 18 問 17で「1 運動の習慣がある」と答えた方にお尋ねします。  
現在のあなたの運動の時間や頻度は、どのくらいですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



(n=335)

問 19 問 17で「2 運動の習慣がない」と答えた方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



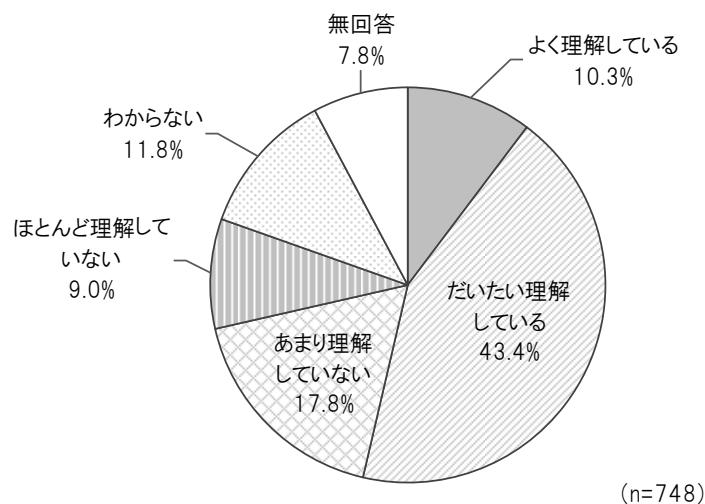
(n=353)

## 5 介護保険について

問 20 介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。)その上で、所得に応じて個々の保険料額が決まります。

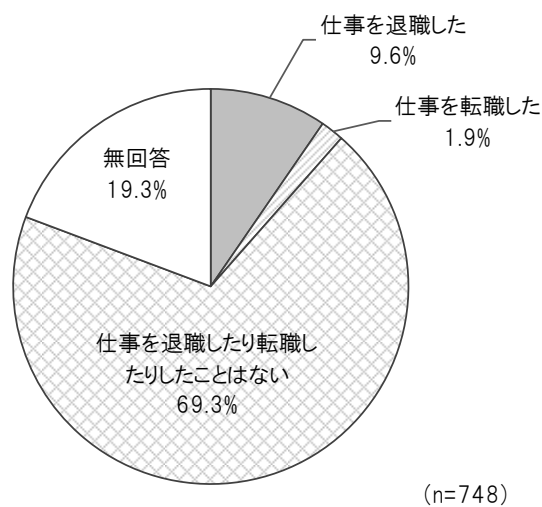
以上のことについてご存じでしたか。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 21 あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族（同居、別居を問いません）の介護を理由に、仕事を退職したり、転職したりしたことがありますか。

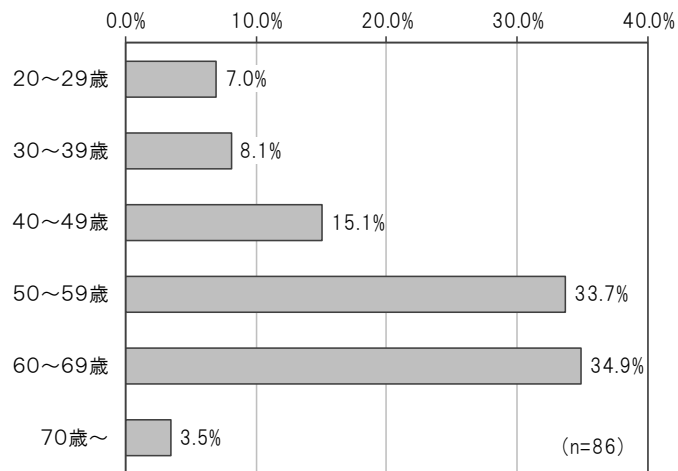
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



【一般高齢者調査】

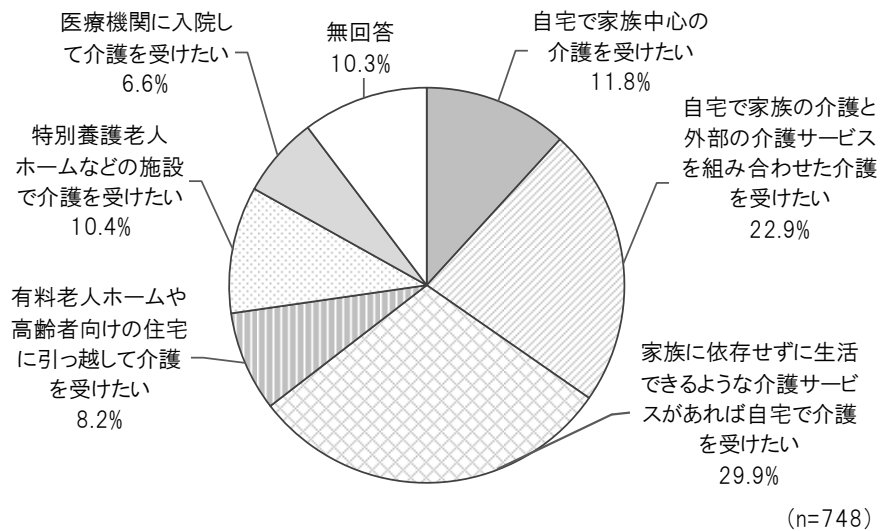
問 22 問 21 で「1、2」に○を付けた方にお尋ねします。

退職又は転職した年齢はいくつですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



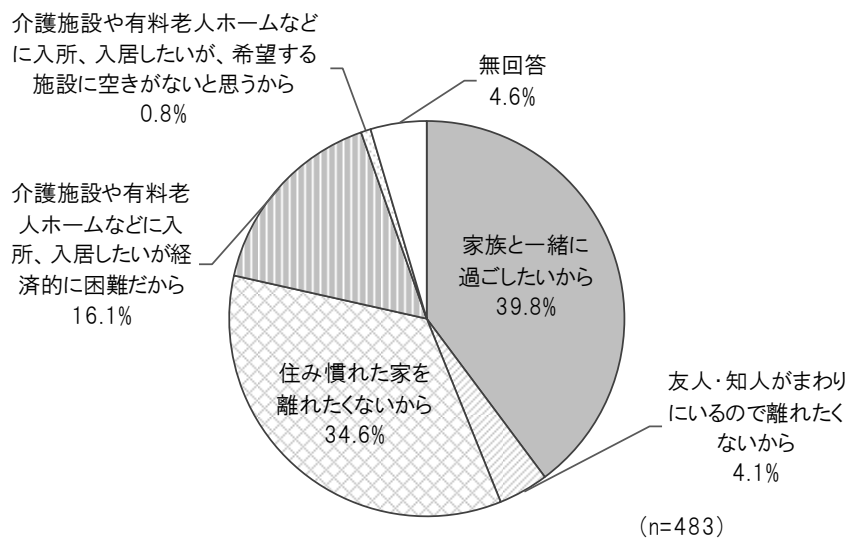
問 23 あなたが仮に介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

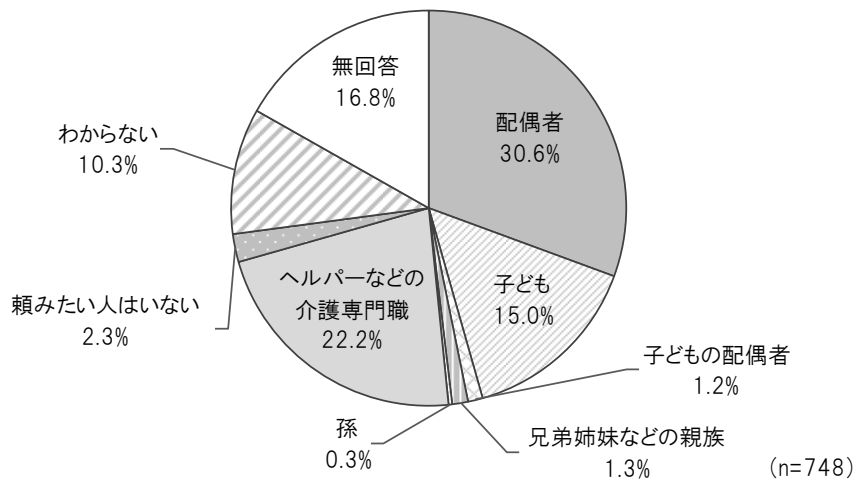


問 24 問 23 で「1～3」に○を付けた方にお尋ねします。

「在宅で介護を受けたい」と思う理由について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

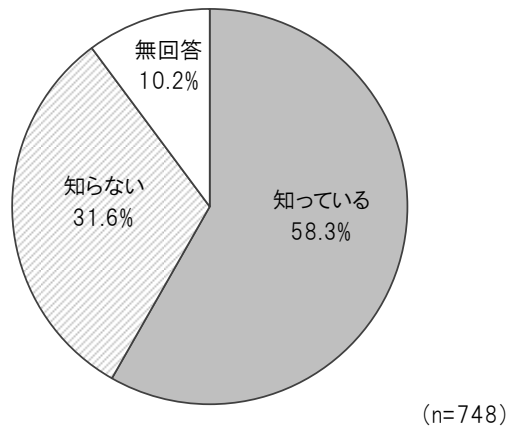


問 25 今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

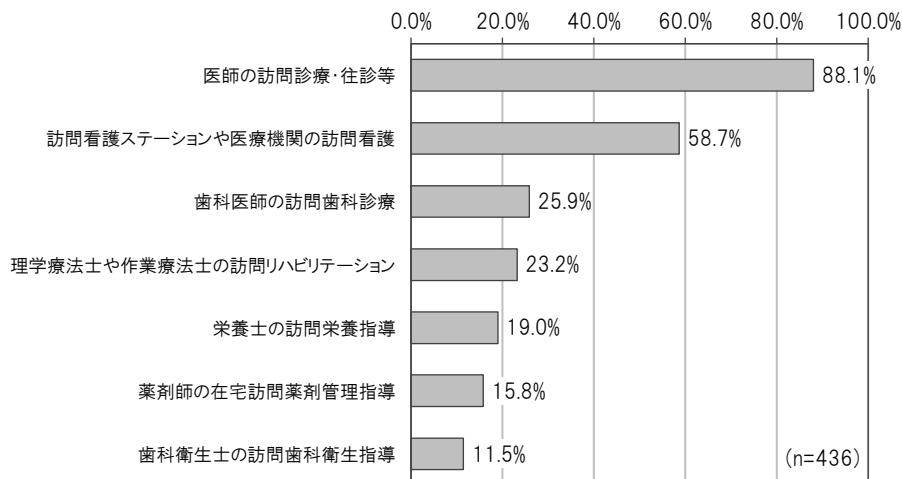


問 26 在宅医療とは、疾病や年齢・状態に関わらず通院が困難な人の自宅もしくは施設などに医師が定期的に訪問し、診察や検査、薬の処方、予防的な指導などを行うものです。

以上のことについてご存じでしたか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

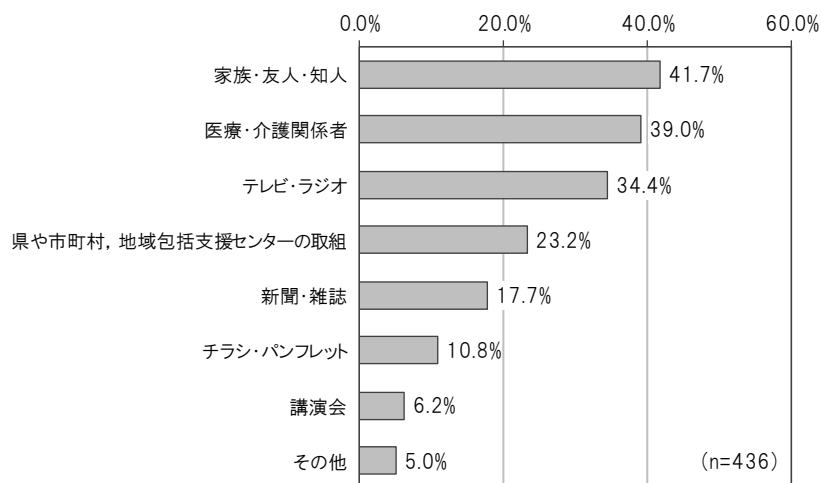


問 27 問 26 で「1 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。在宅医療として認められている医療行為として、以下のようなものがありますが、あなたは、各職種で行っている取組をご存じですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

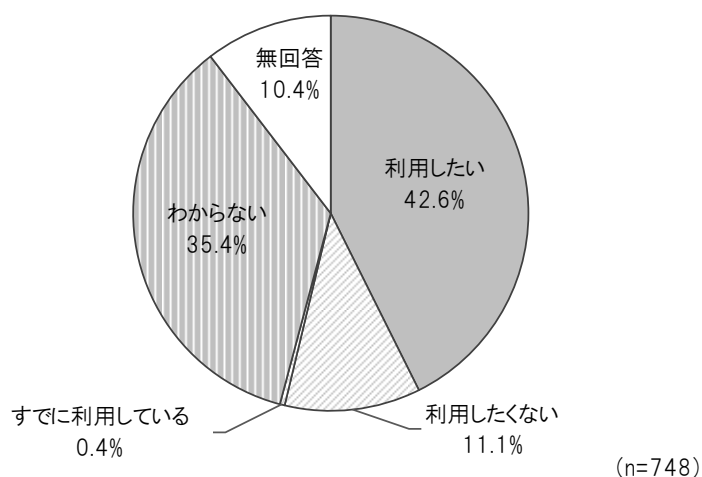


【一般高齢者調査】

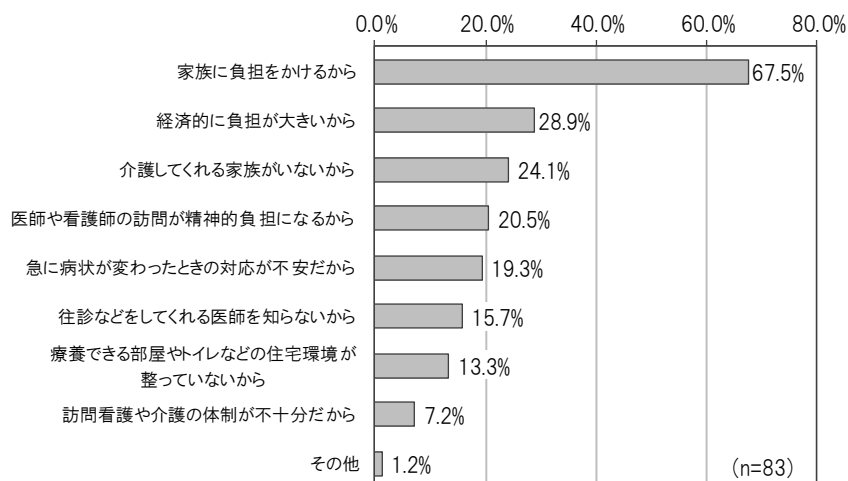
問 28 問 26 で「1 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。  
在宅医療を知ったきっかけについて、どのような場所・機会でしたか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 29 あなたは在宅医療を利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

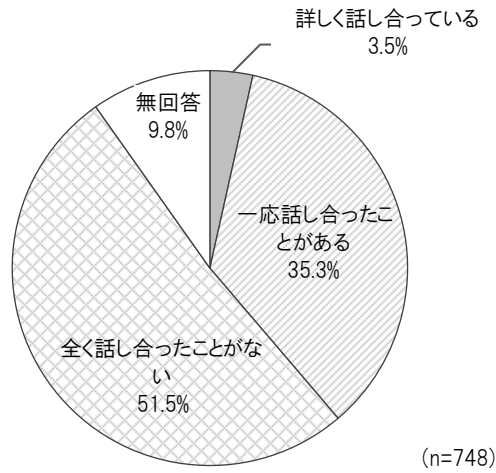


問 30 問 29 で「2 利用したくない」に○をつけた方にお尋ねします。  
その理由について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

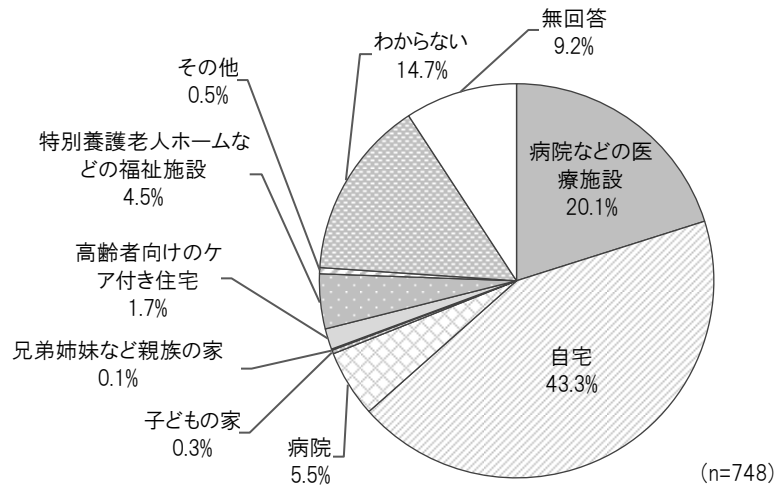




問 31 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とのくらい話し合ったことがありますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

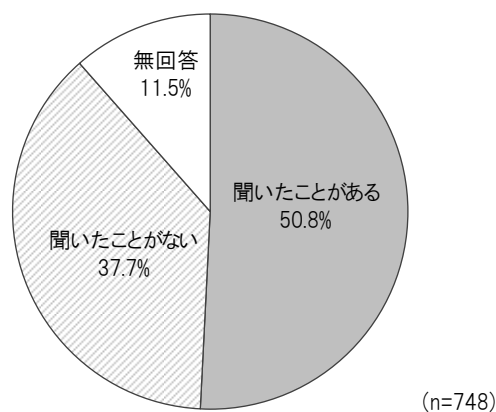


問 32 あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



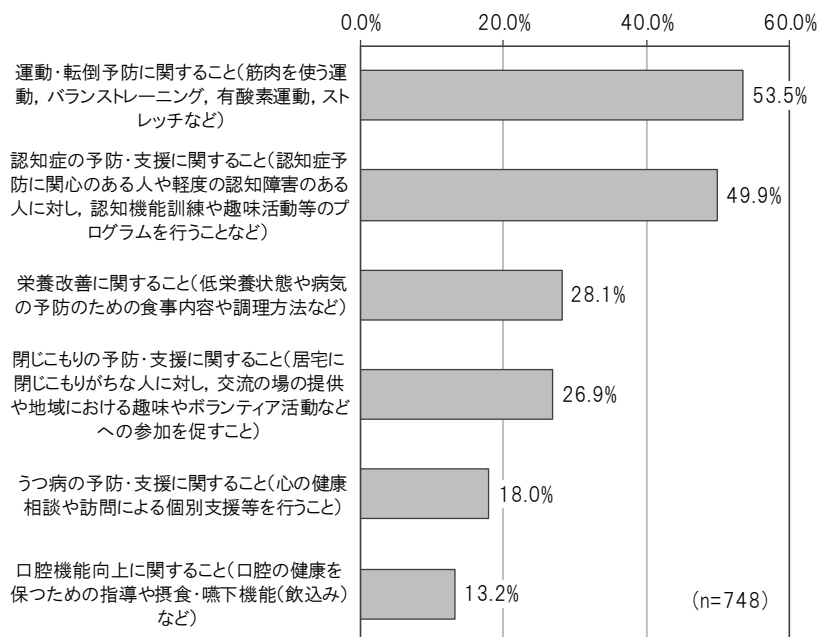
## 6 介護予防への取組について

問 33 あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。  
いずれか1つに○を付けてください。

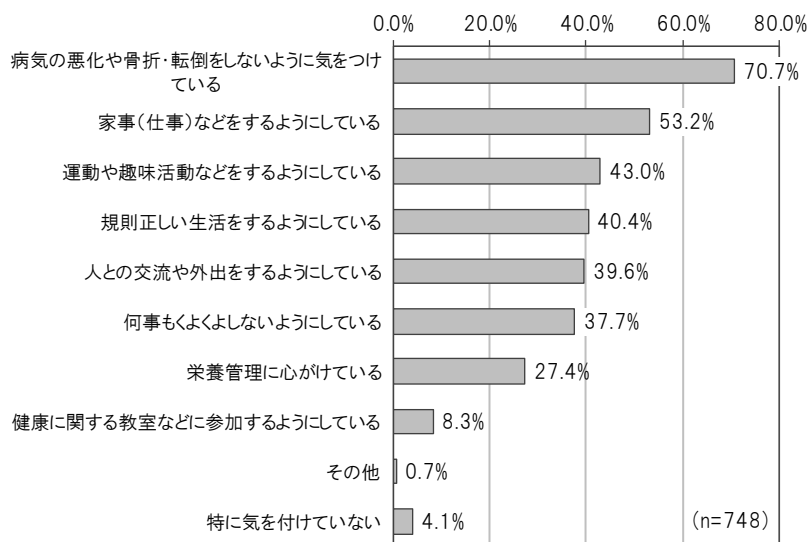


【一般高齢者調査】

問 34 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしいですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

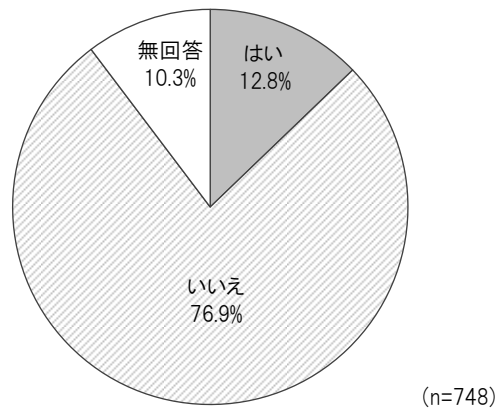


問 35 日常生活で心がけていることはありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

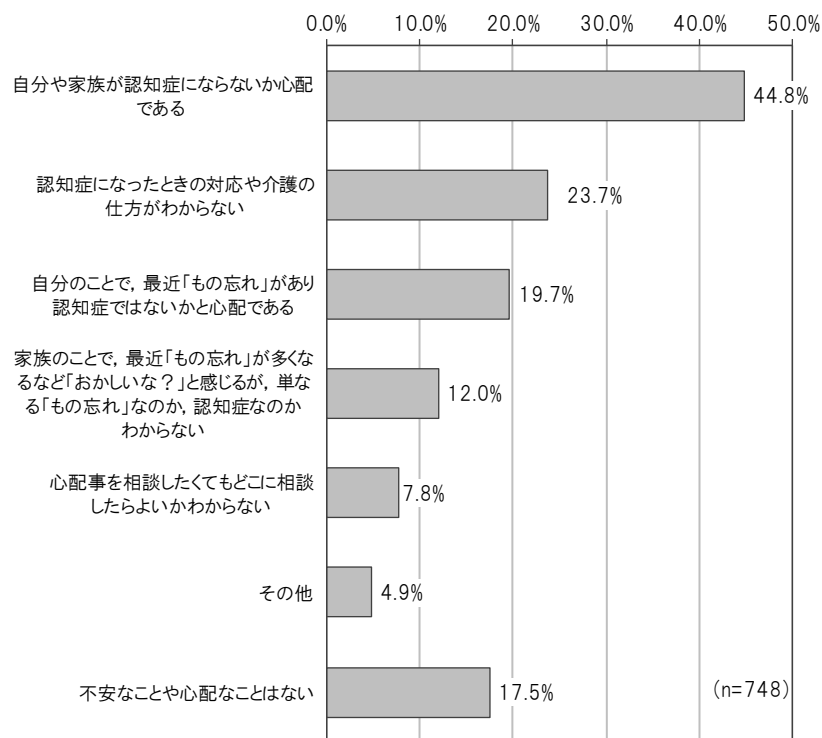


## 7 認知症について

問 36 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

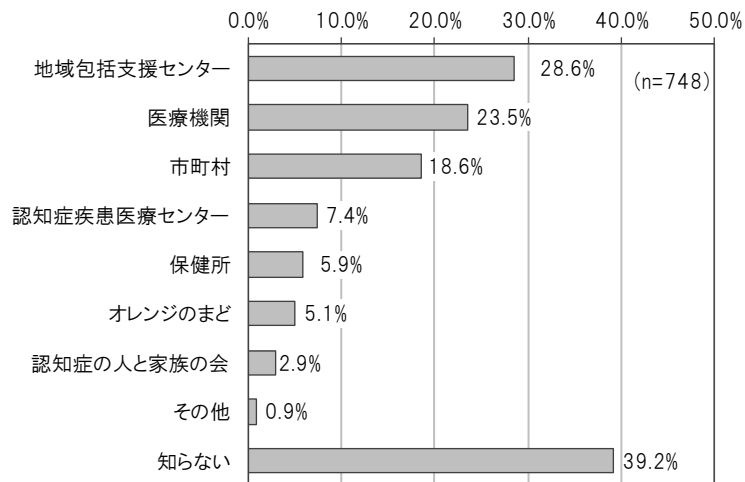


問 37 あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。不安なことや心配なことがある場合には、どのようなことですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

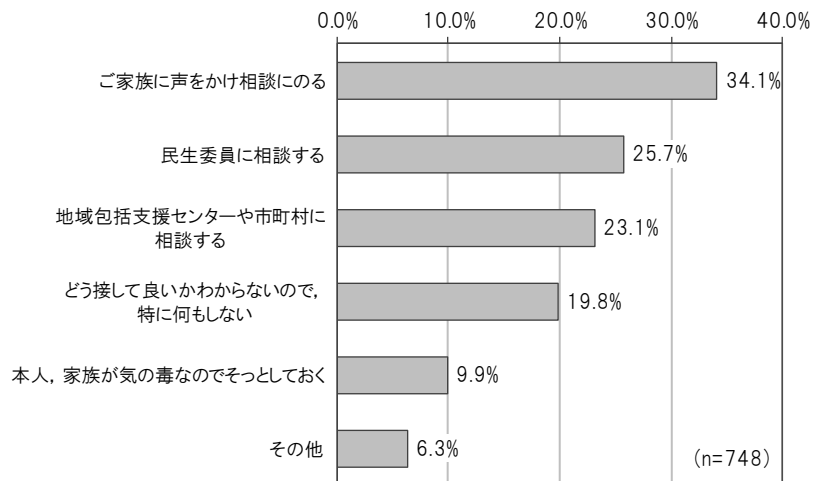


【一般高齢者調査】

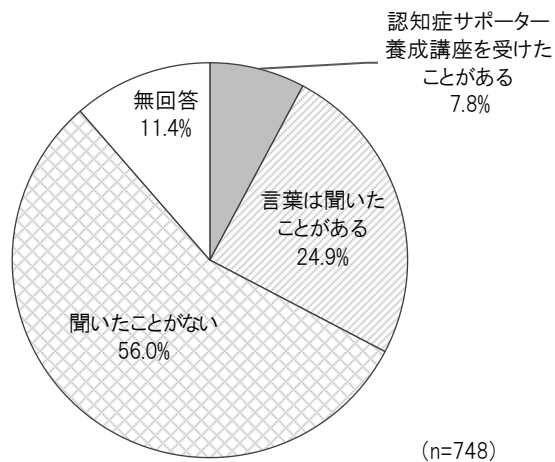
問 38 あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。知っている場合、どの相談窓口を知っていますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



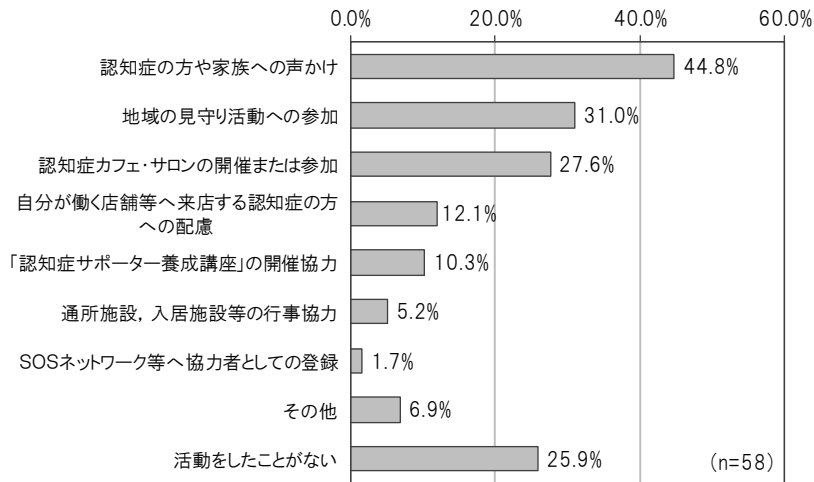
問 39 あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 40 あなたは、認知症サポーターについて知っていますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

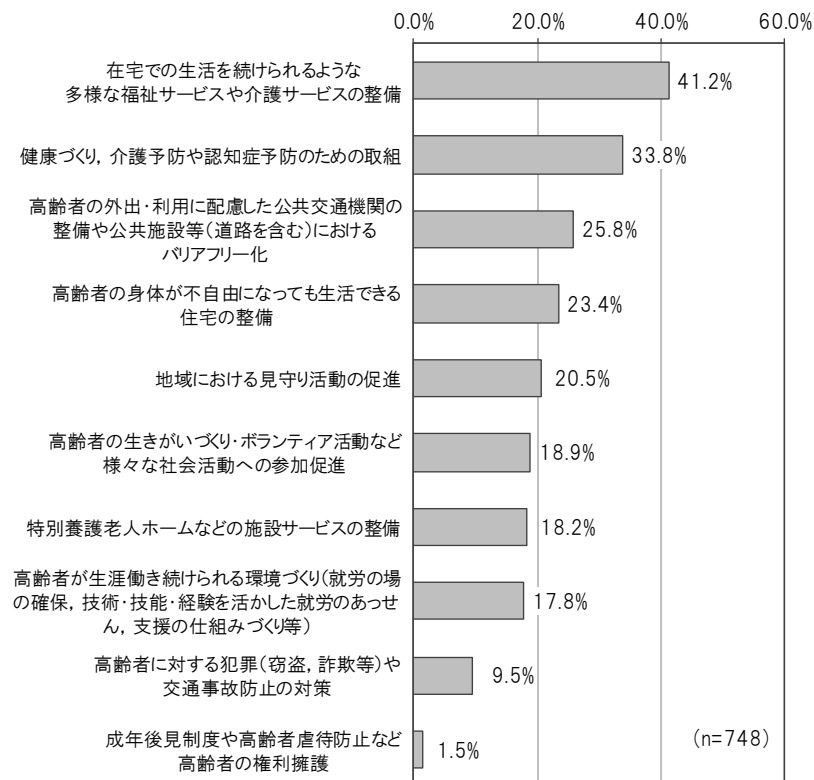


問 41 問 40 で「1 に○を付けた方」にお尋ねします。  
 認知症サポーター養成講座を受講後に、どのような活動を行いましたか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



## 8 高齢社会対策への取組等について

問 42 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。  
 あなたの考えにもっとも近いものに3つまで○を付けてください。





## 第5章

### 在宅要介護者調査

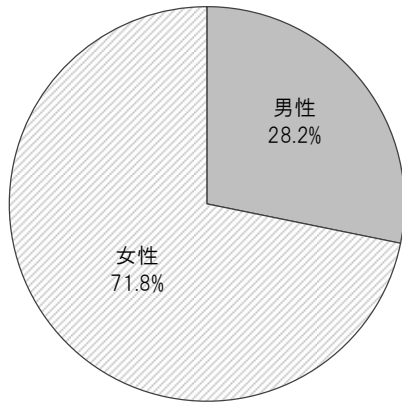




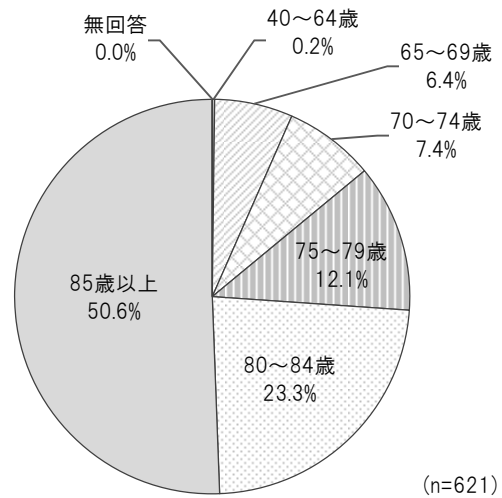
第5章 在宅要介護者調査  
I 介護予防日常生活圏域ニーズ調査

【属性】

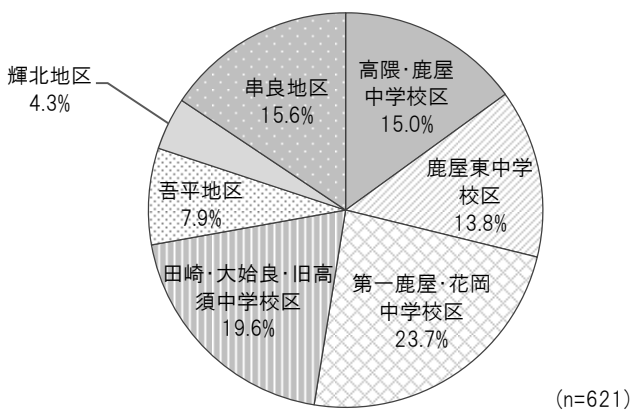
性別



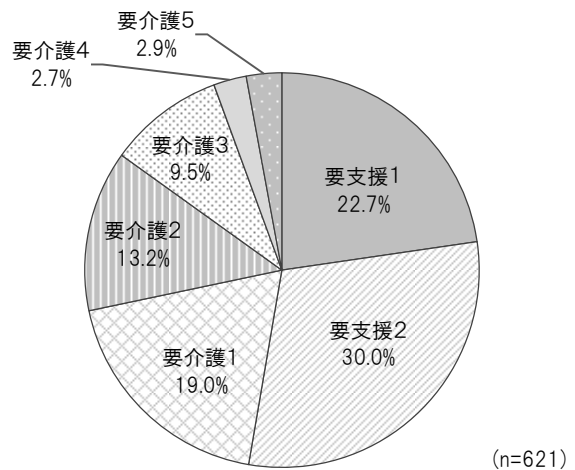
年齢



居住地

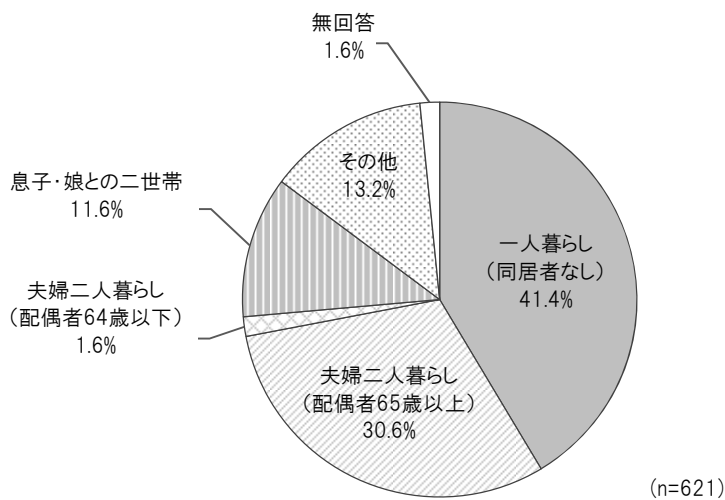


要介護度



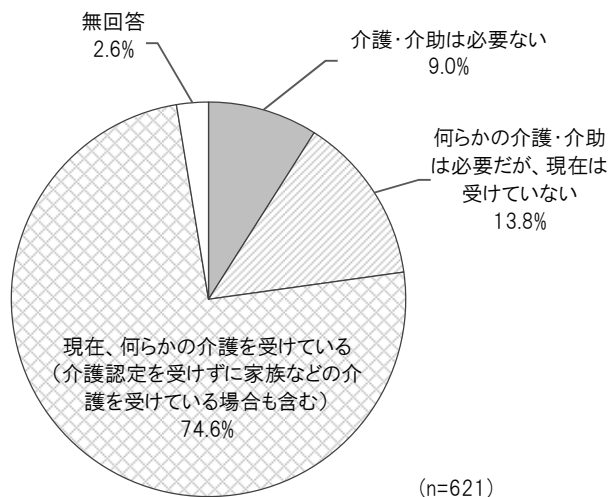
1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つだけ)



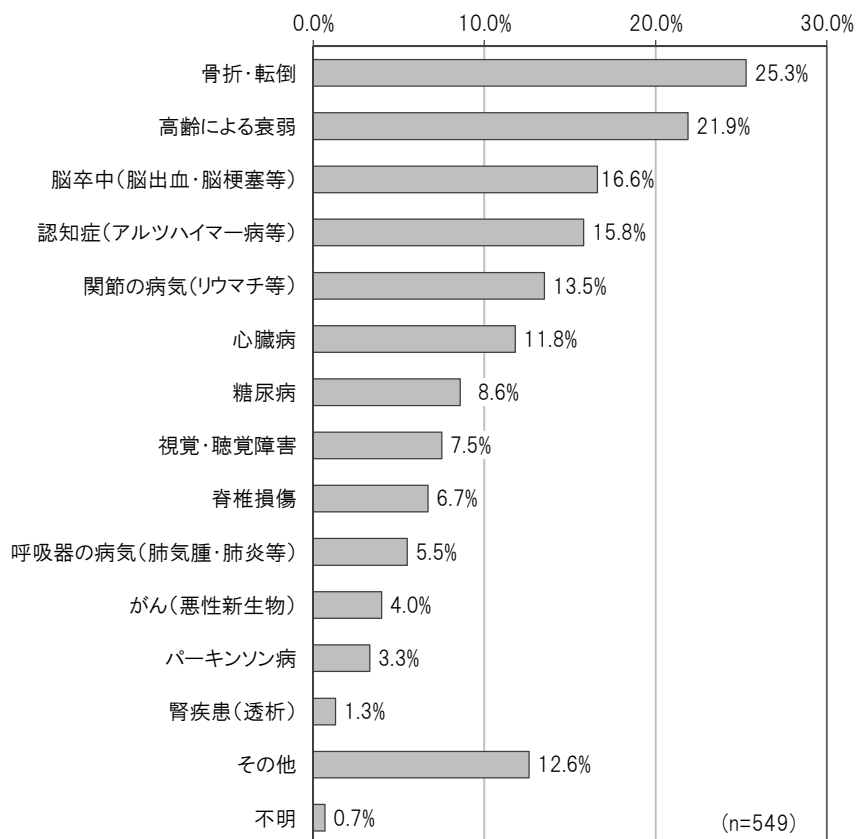
【在宅要介護者調査】

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)



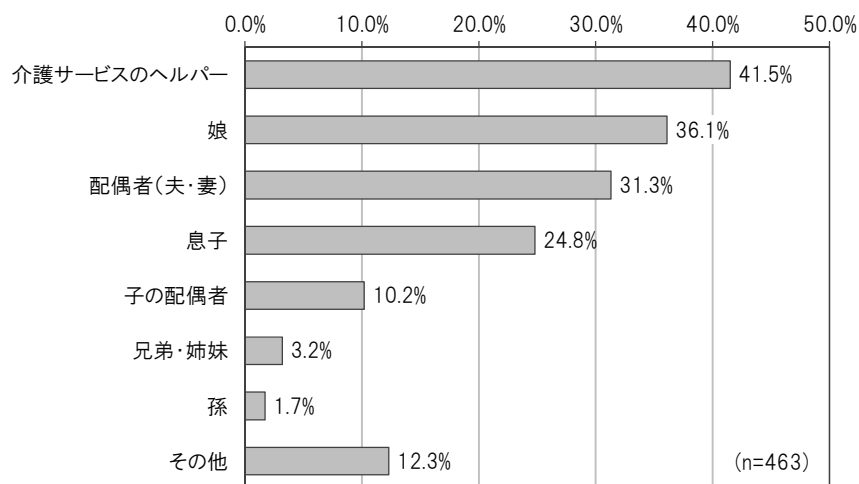
【(2) において「1 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)

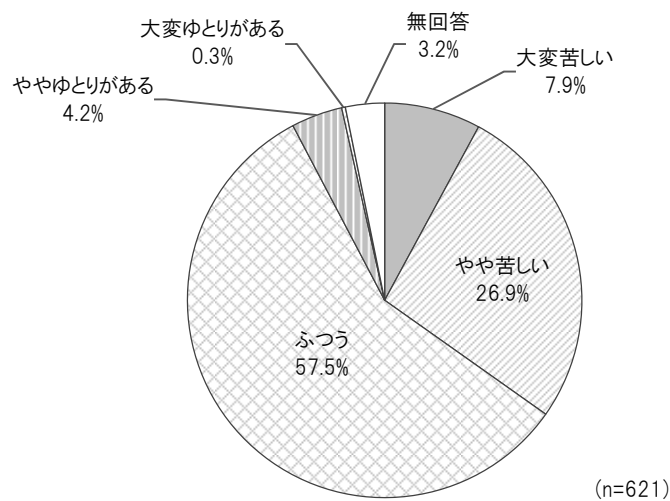


【(2) において「3 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

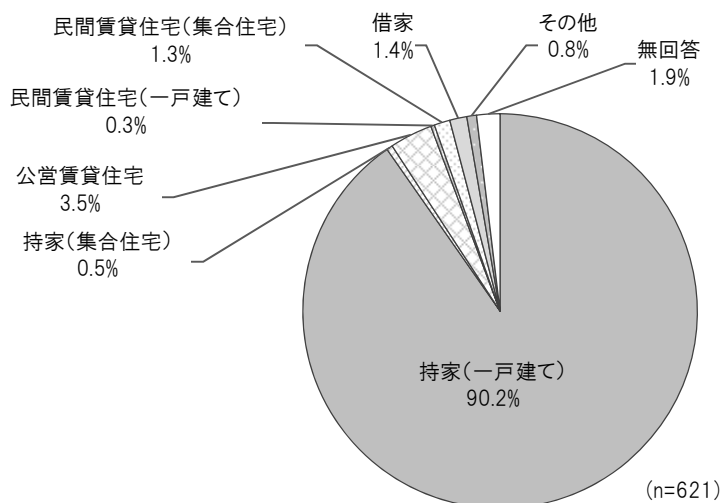
②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

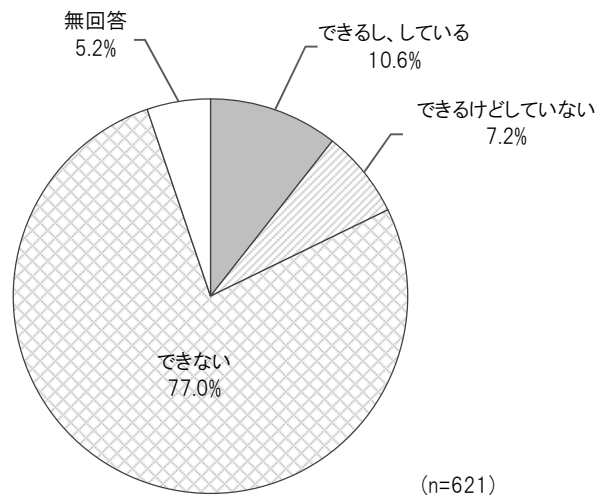


(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

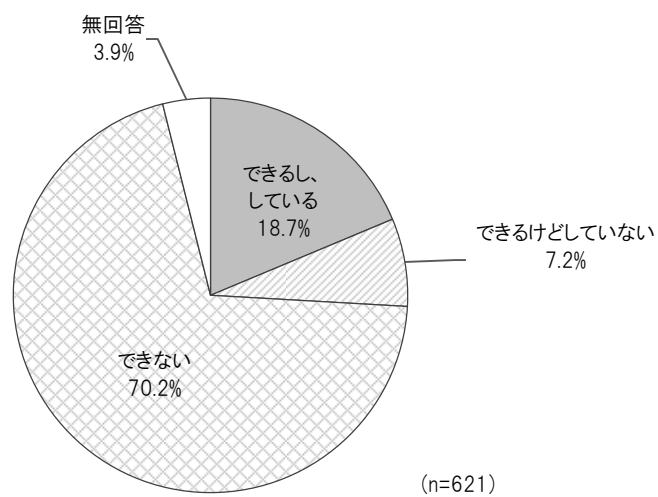


2 からだを動かすことについて

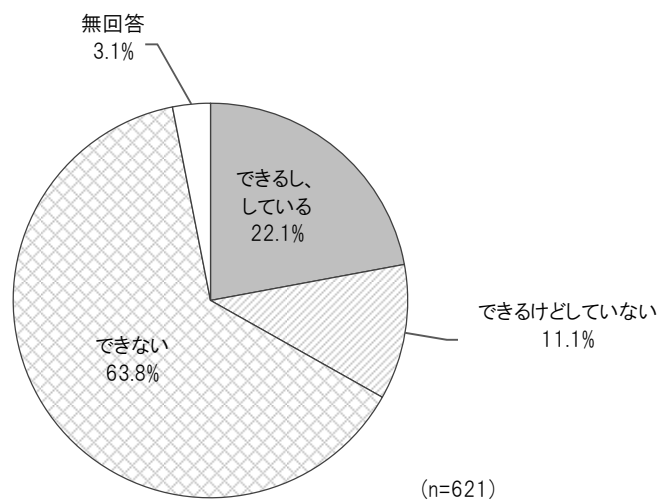
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)



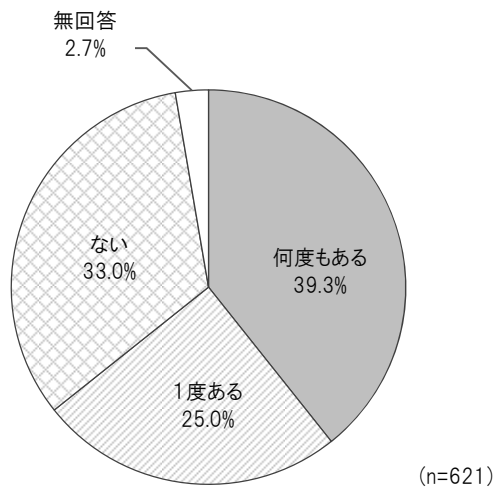
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)



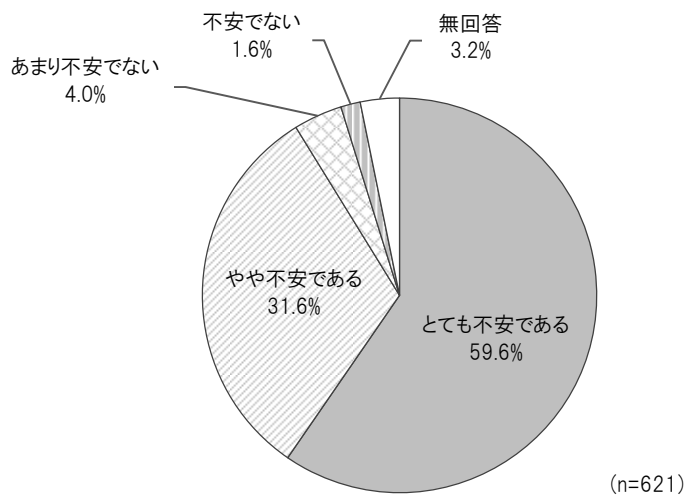
(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)



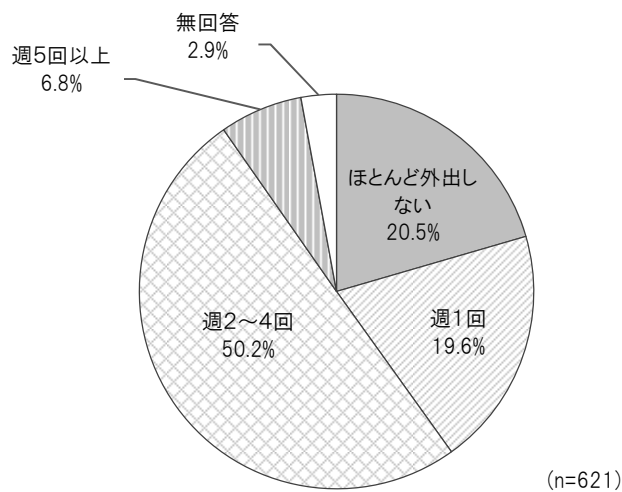
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)



(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

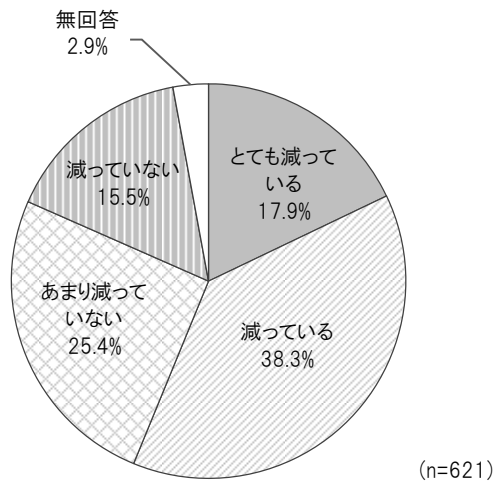


(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

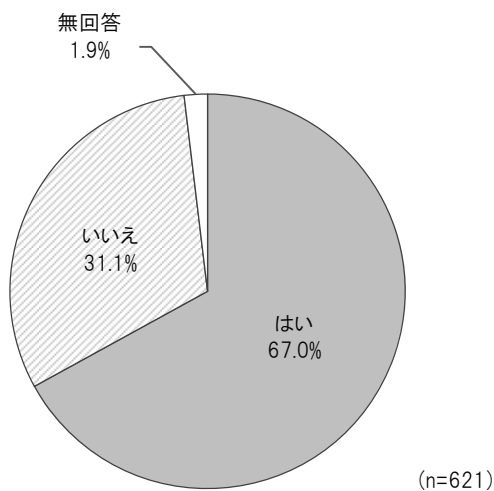


【在宅要介護者調査】

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

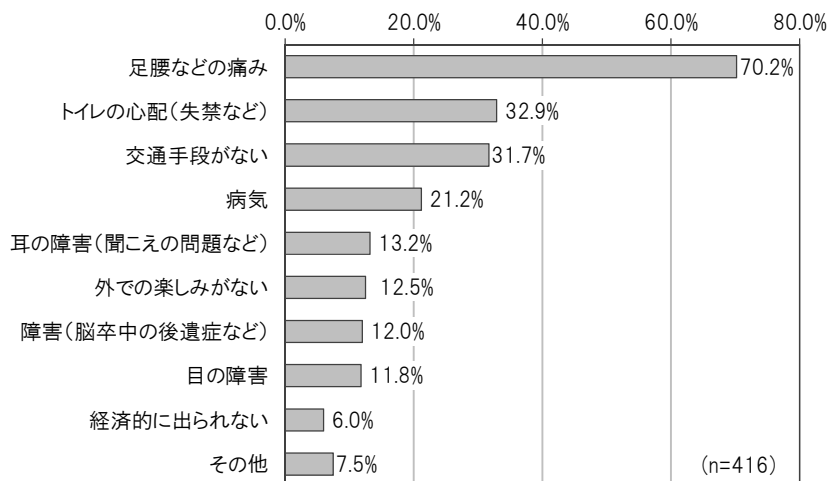


(8) 外出を控えていますか。(1つだけ)

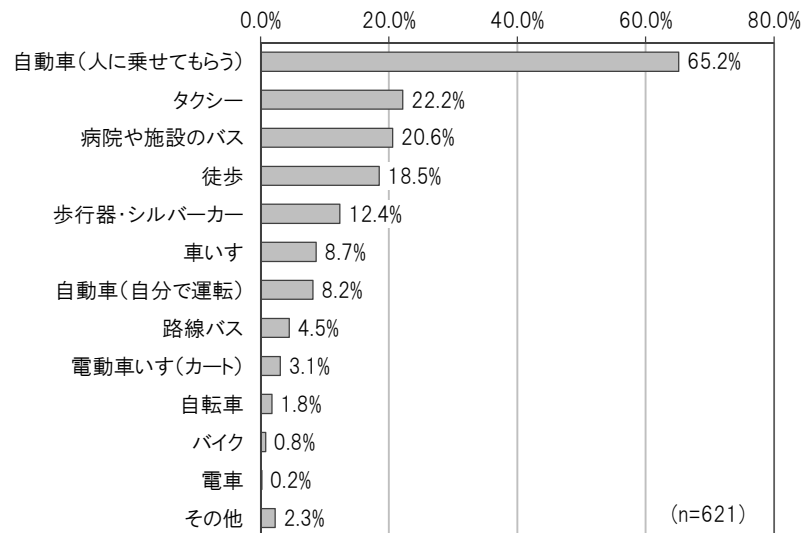


【(8)で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

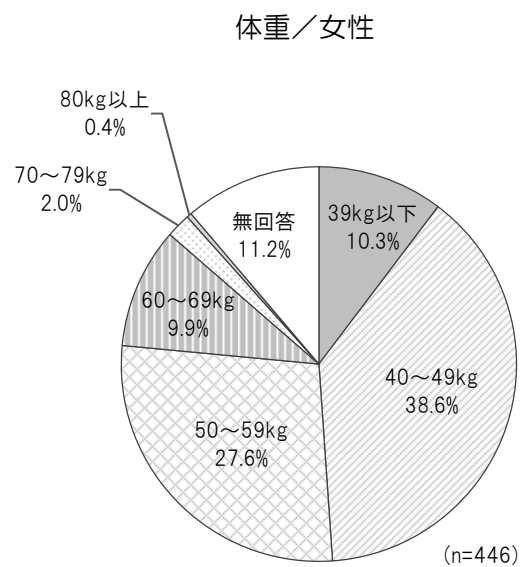
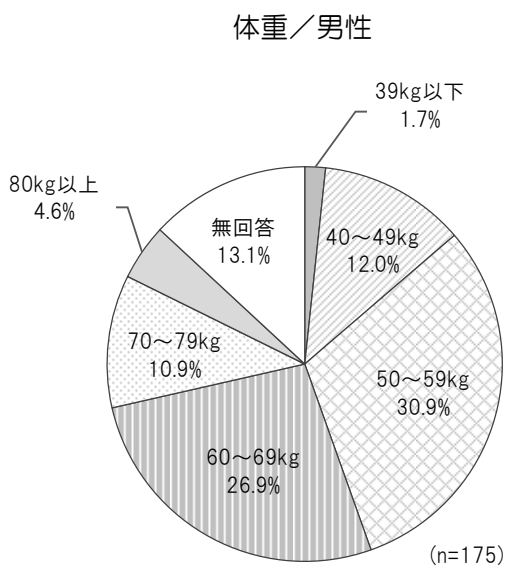
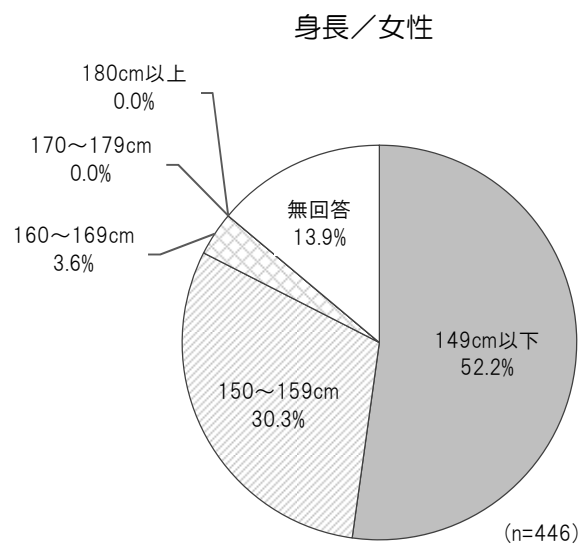
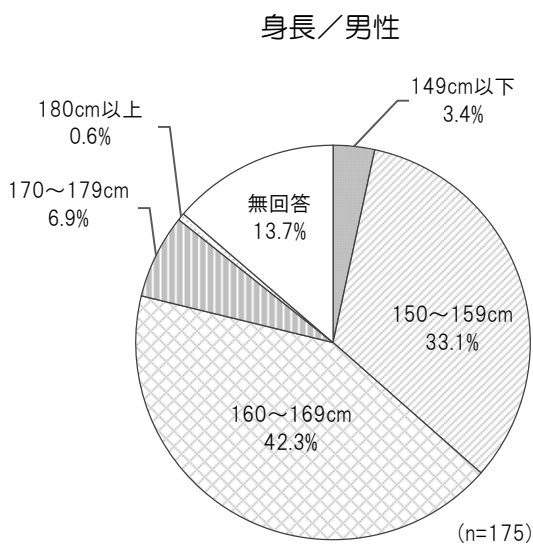


(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

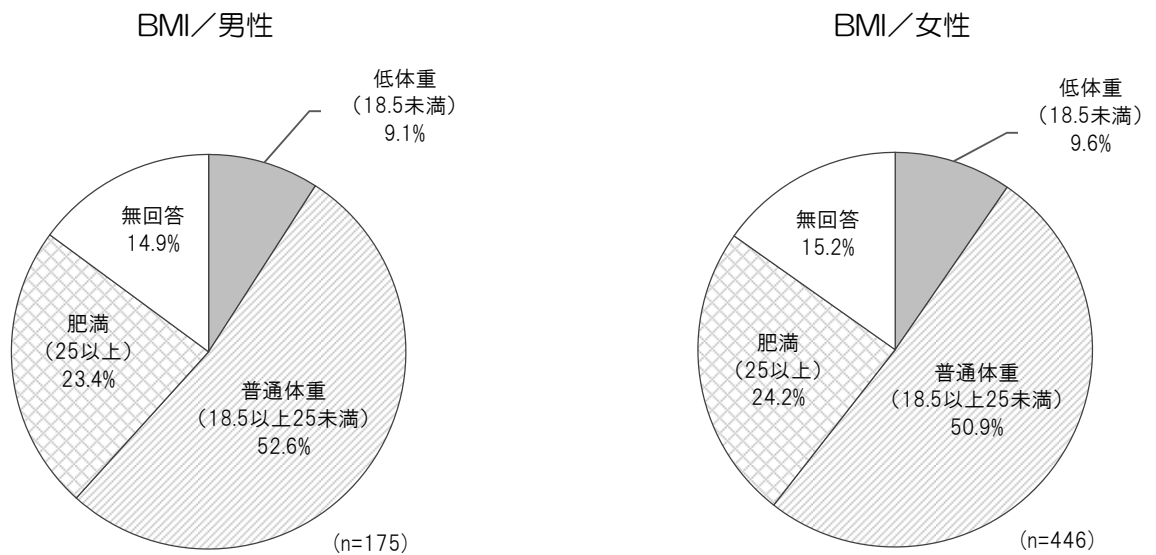


3 食べることにについて

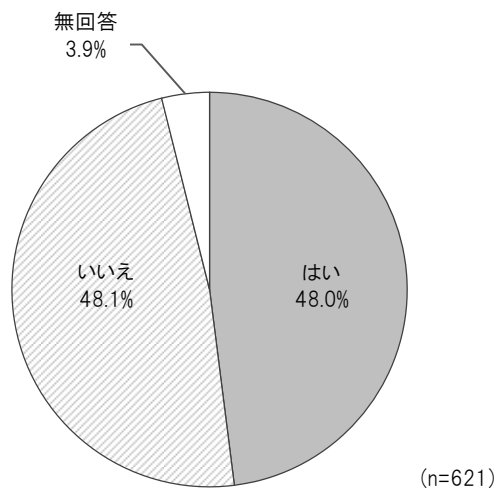
(1) 身長・体重



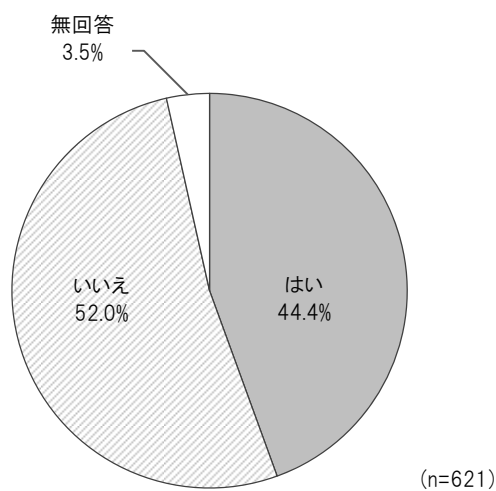
【在宅要介護者調査】



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

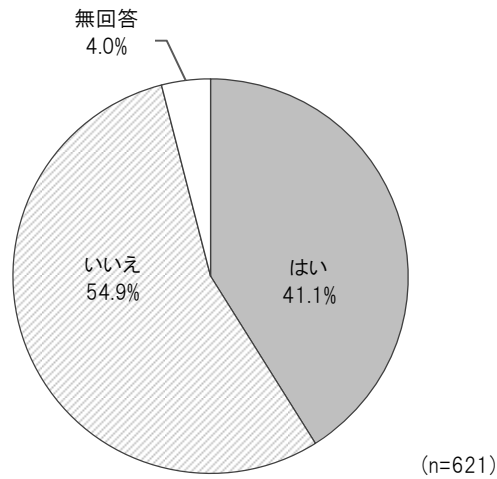


(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)

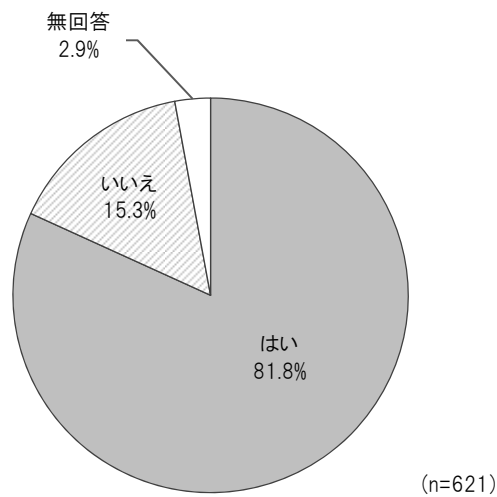




(4) 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

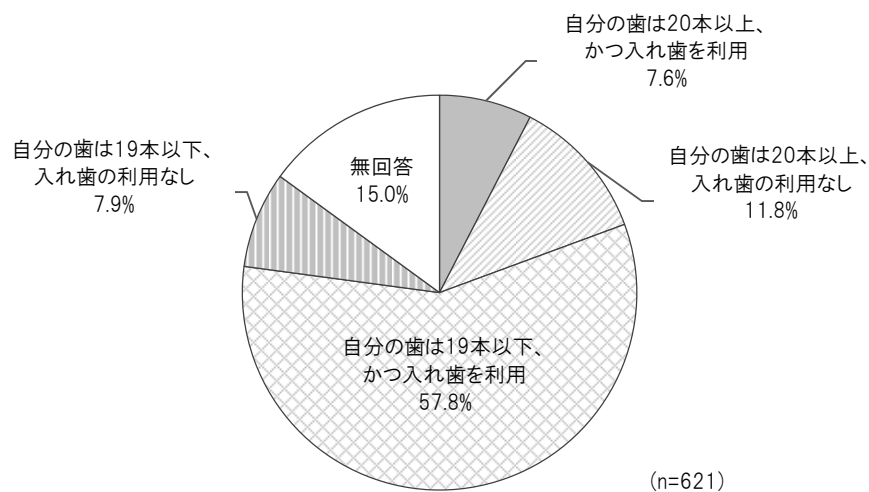


(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(1つだけ)



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)

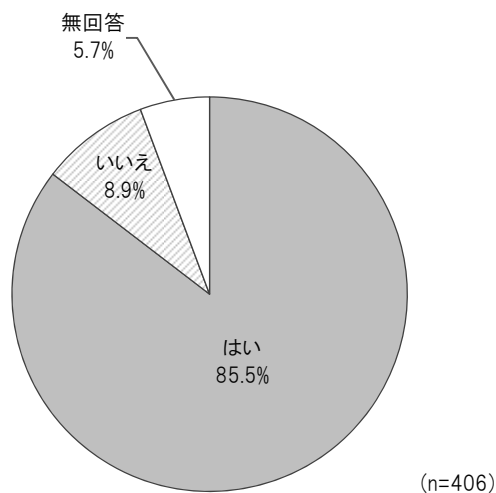
(成人の歯の総本数は親知らずを含めて 32 本です)



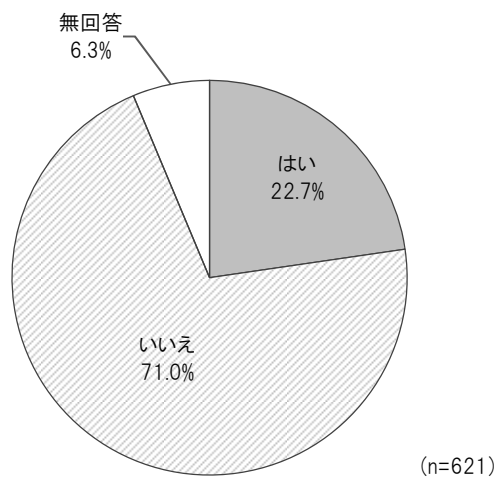
【在宅要介護者調査】

【(6)で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下かつ入れ歯を利用」の方のみ】

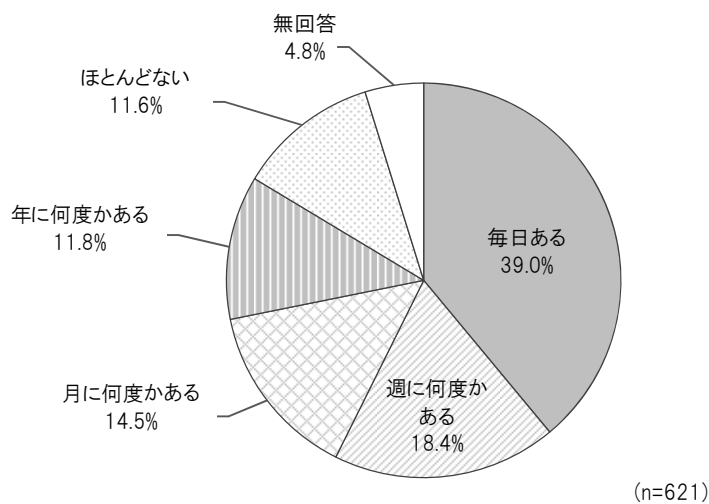
①毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)



(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

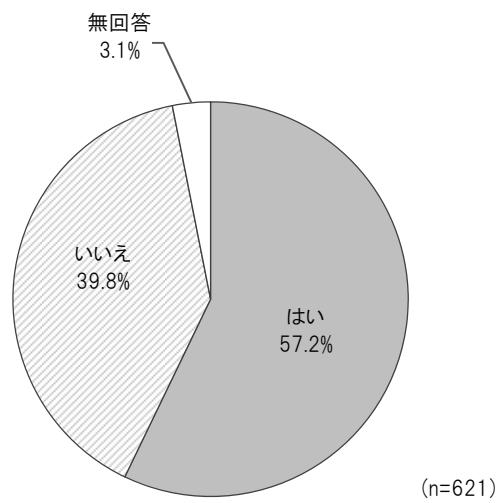


(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つだけ)

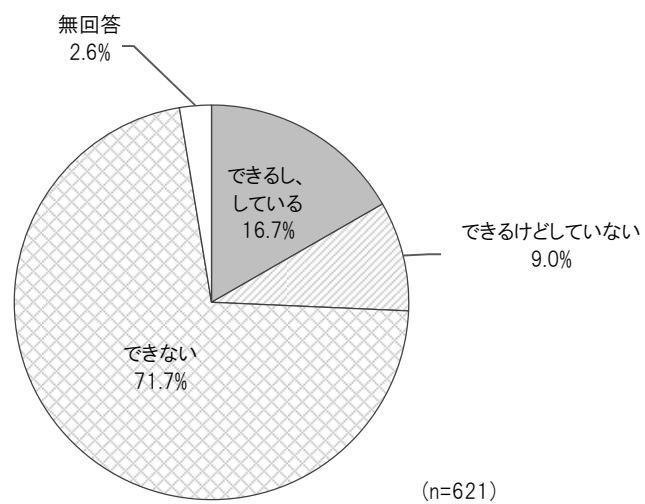


4 毎日の生活について

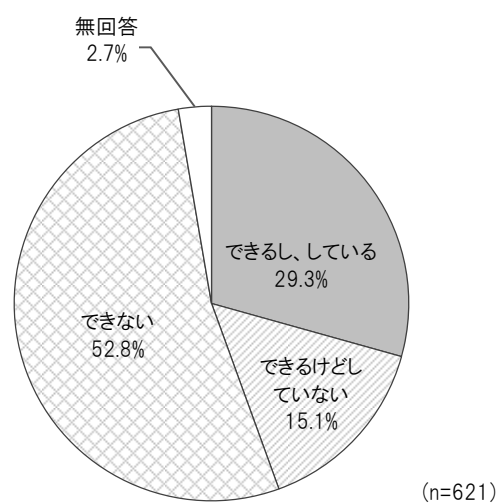
(1) 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)



(2) バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (1つだけ)

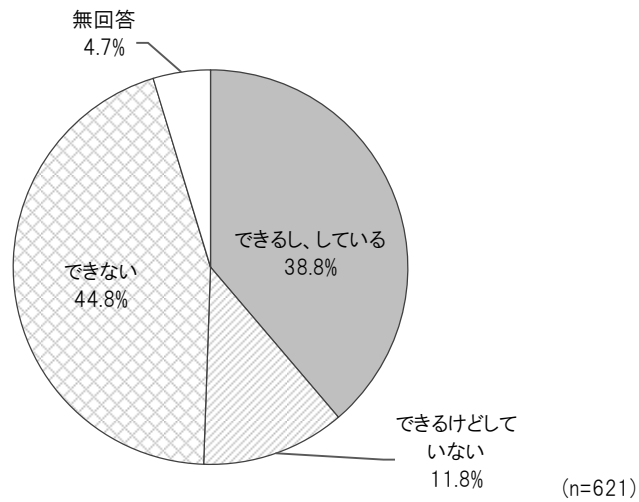


(3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つだけ)

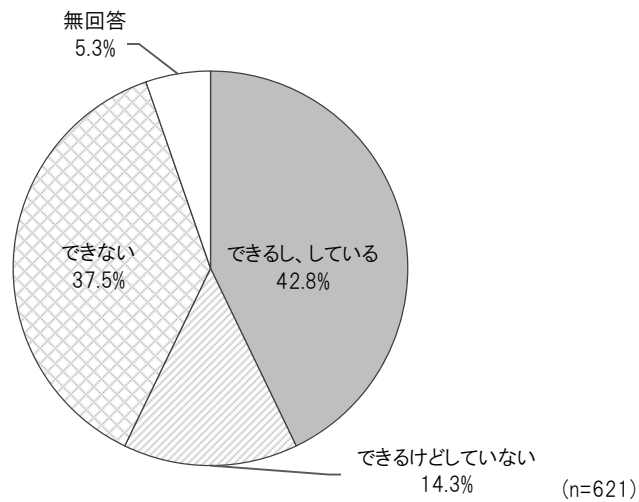


【在宅要介護者調査】

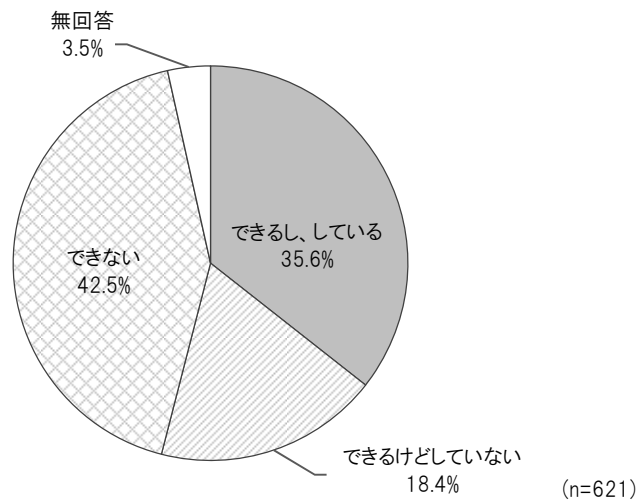
(4) 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)



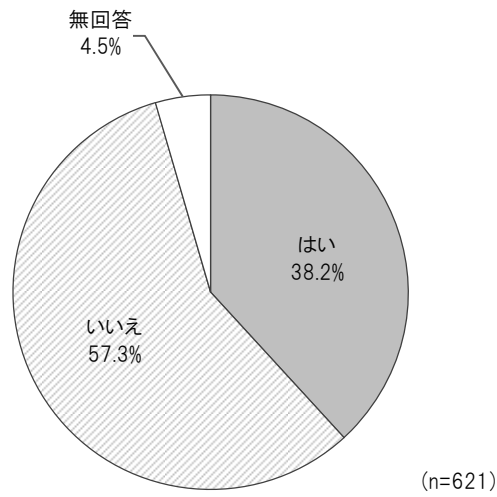
(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)



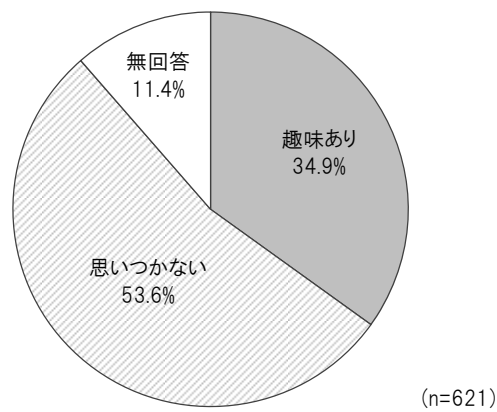
(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)



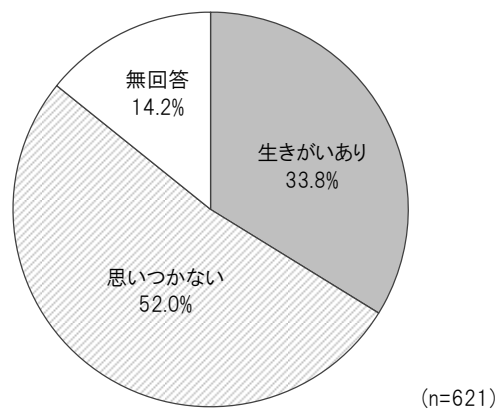
(7) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）がかけますか。（1つだけ）



(8) 趣味はありますか。（1つだけ）



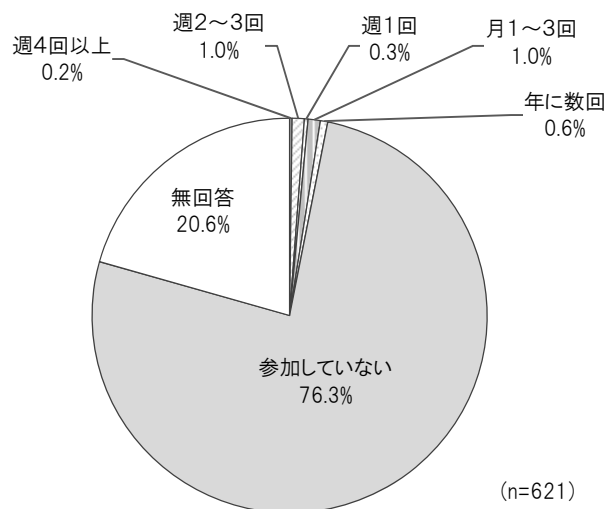
(9) 生きがいがありますか。（1つだけ）



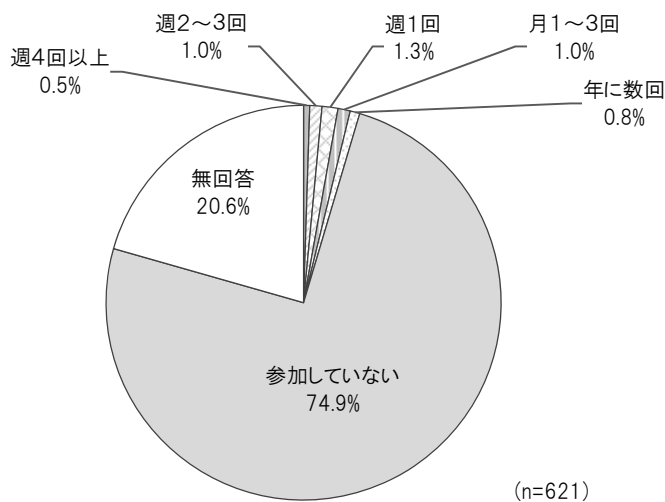
5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。(1つだけ)

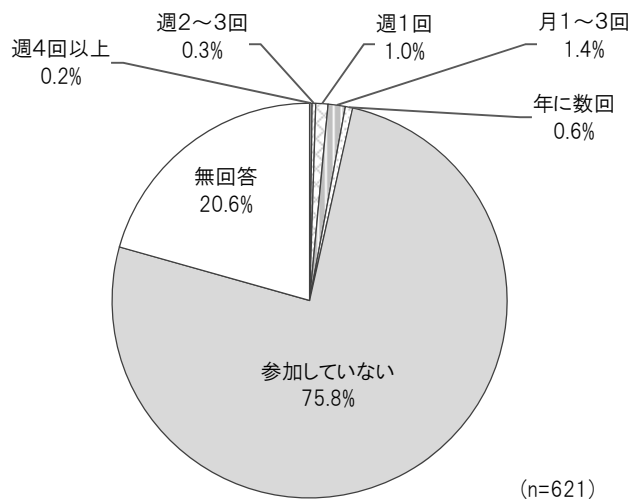
① ボランティアのグループ



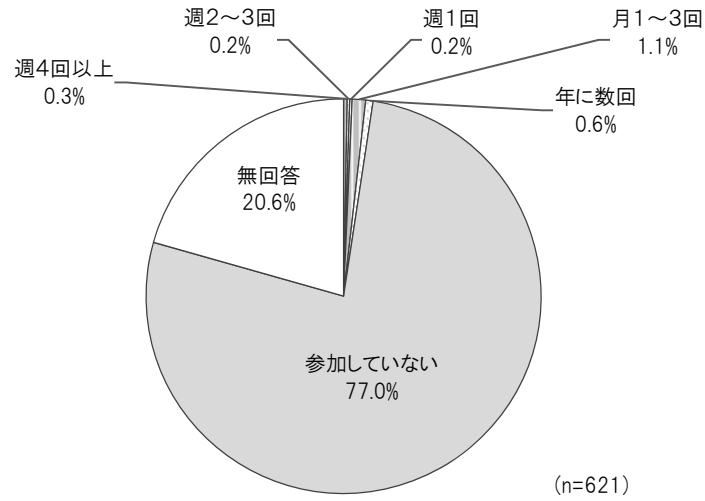
② スポーツ関係のグループやクラブ



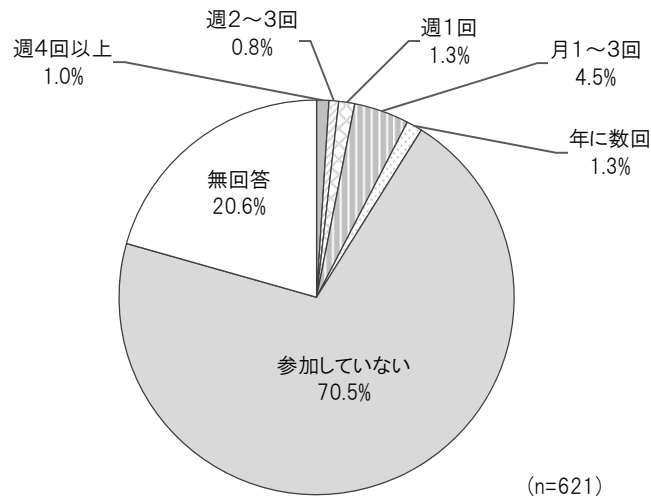
③ 趣味関係のグループ



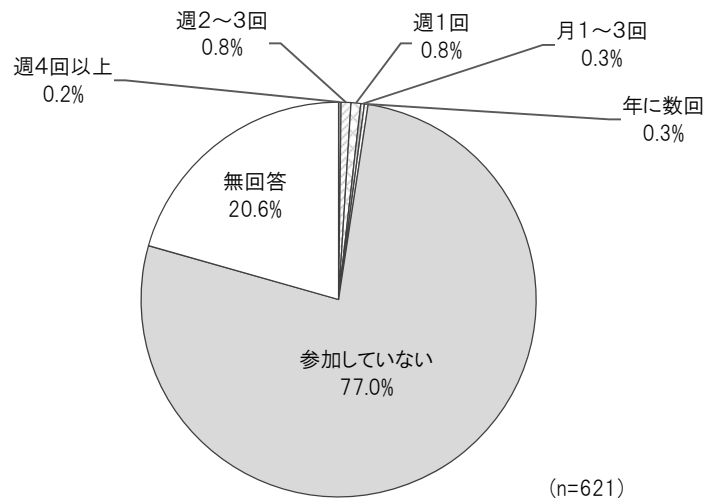
④ 学習・教養サークル



⑤ ふれあいいいききサロン

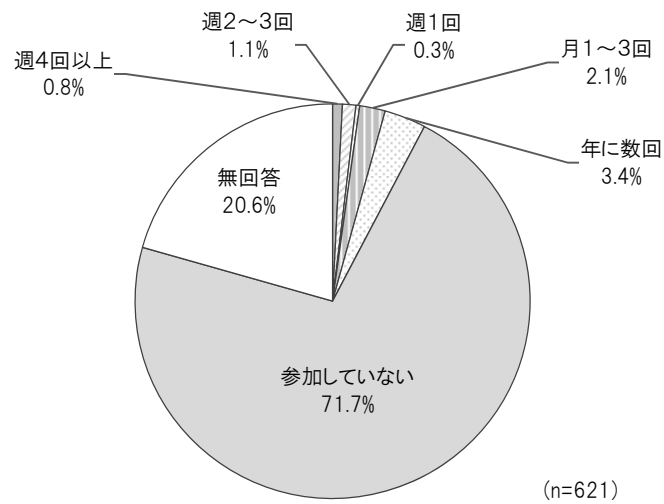


⑥ 運動サロン

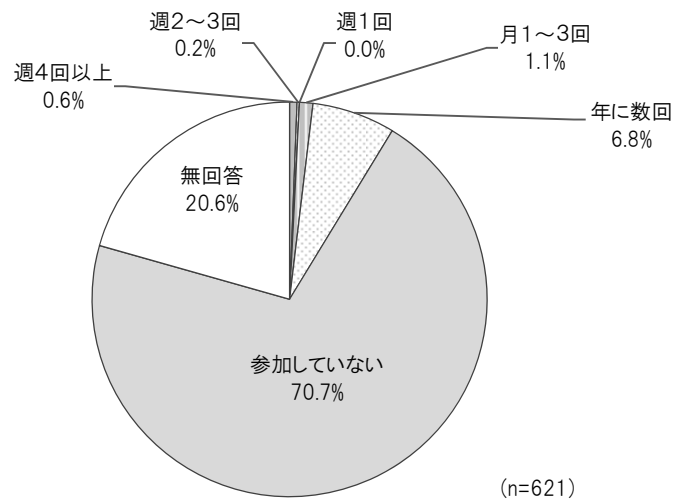


【在宅要介護者調査】

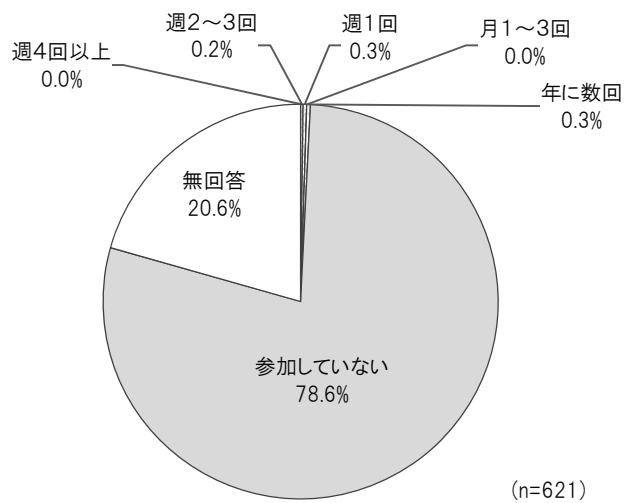
⑦ 高齢者クラブ



⑧ 町内会・自治会

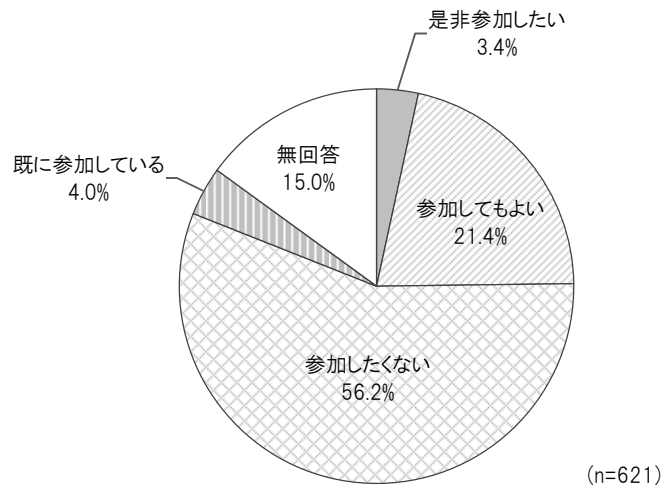


⑨ 収入のある仕事

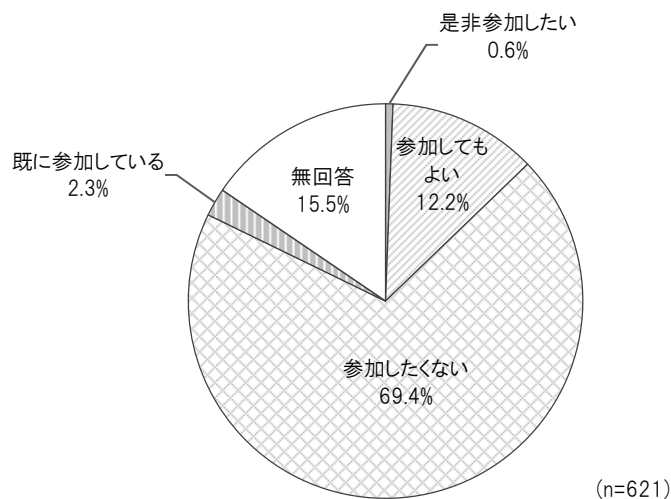




(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

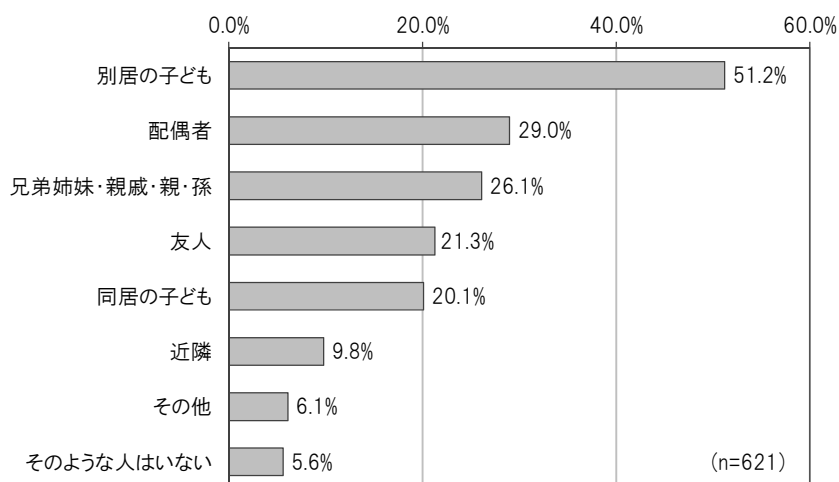


(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)



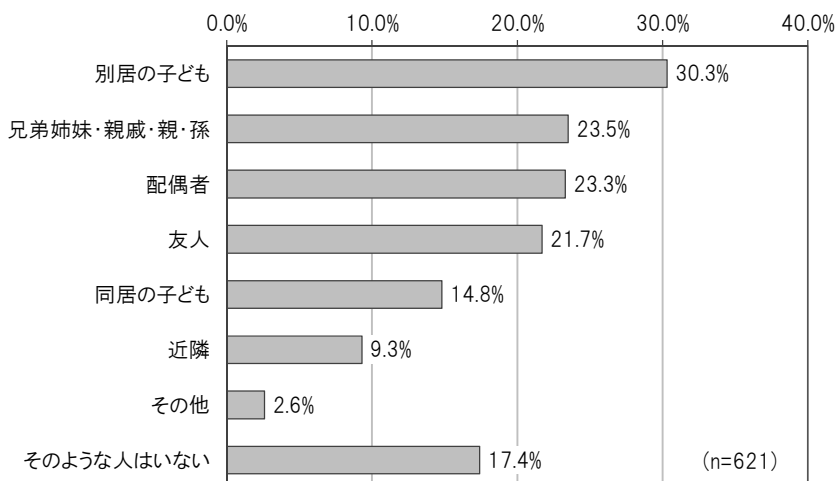
## 6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

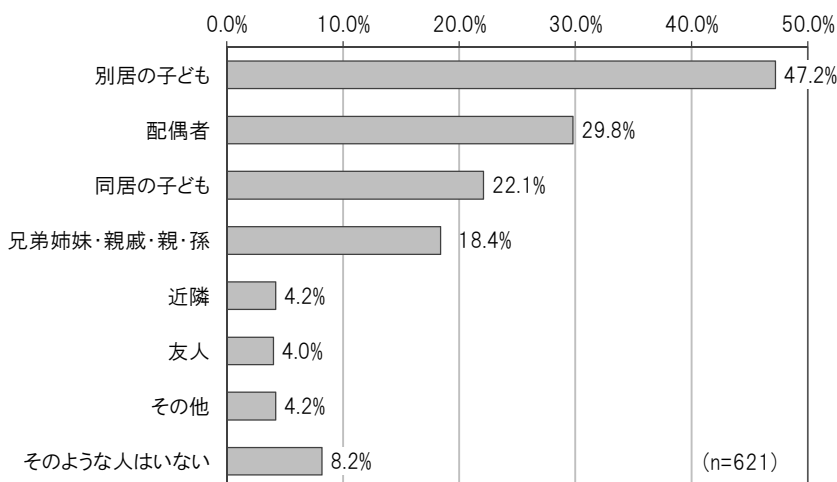


【在宅要介護者調査】

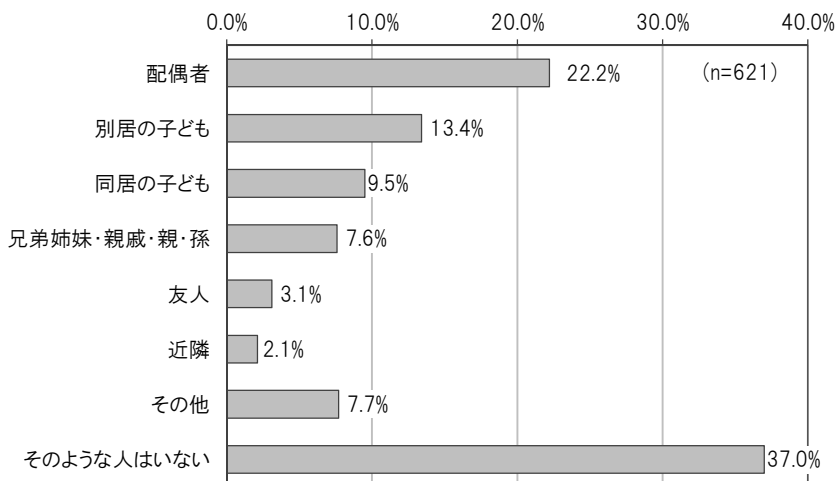
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）



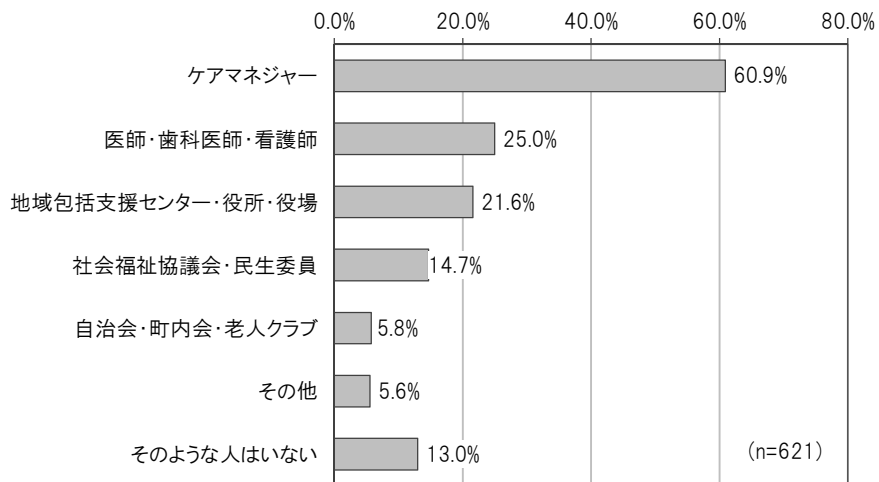
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）



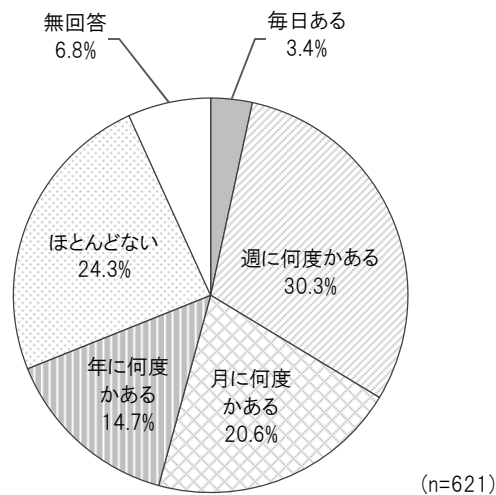
(4) 反対に、看病や世話をしあげる人（いくつでも）



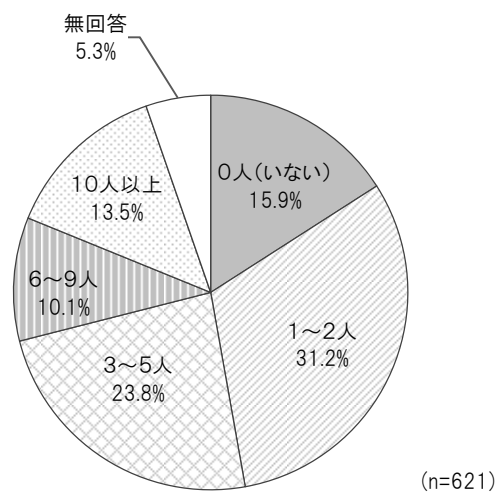
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

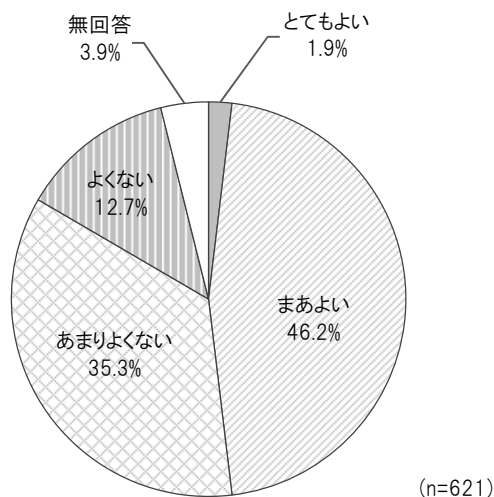


(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)  
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。



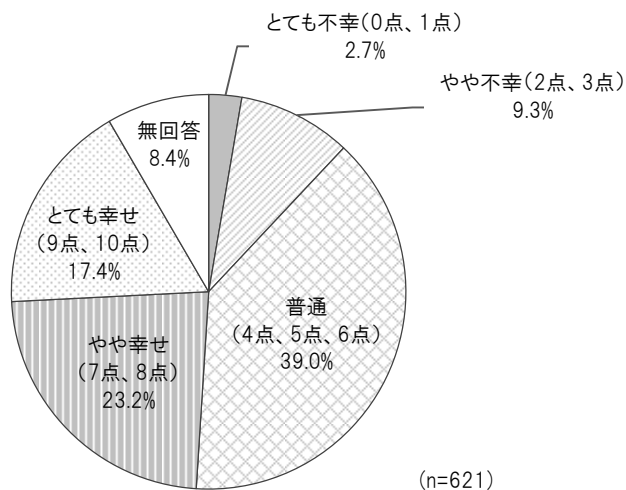
## 7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)



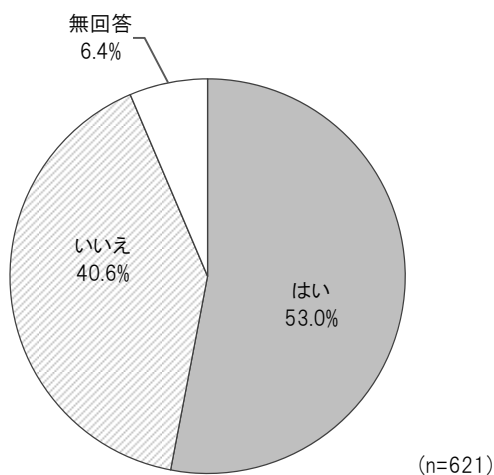
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

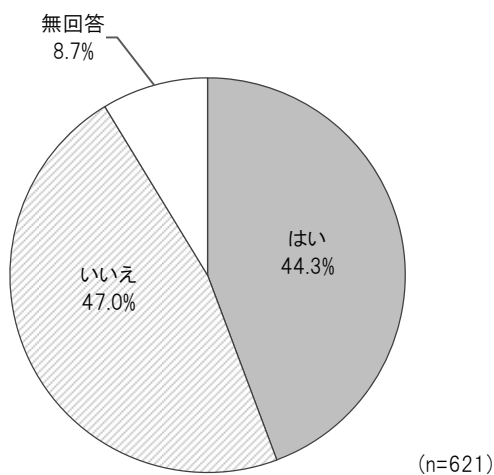


(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

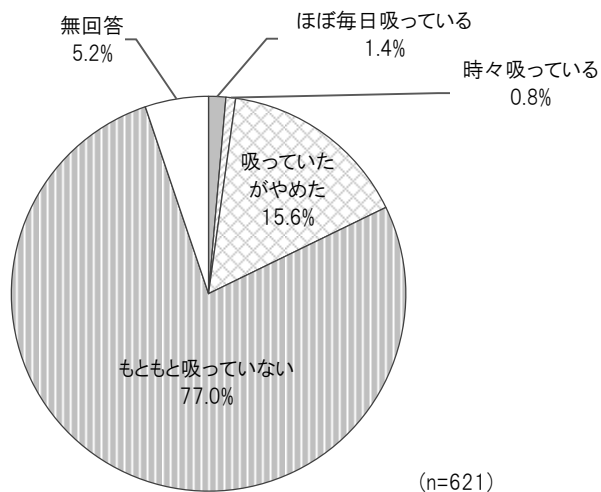
(1つだけ)



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

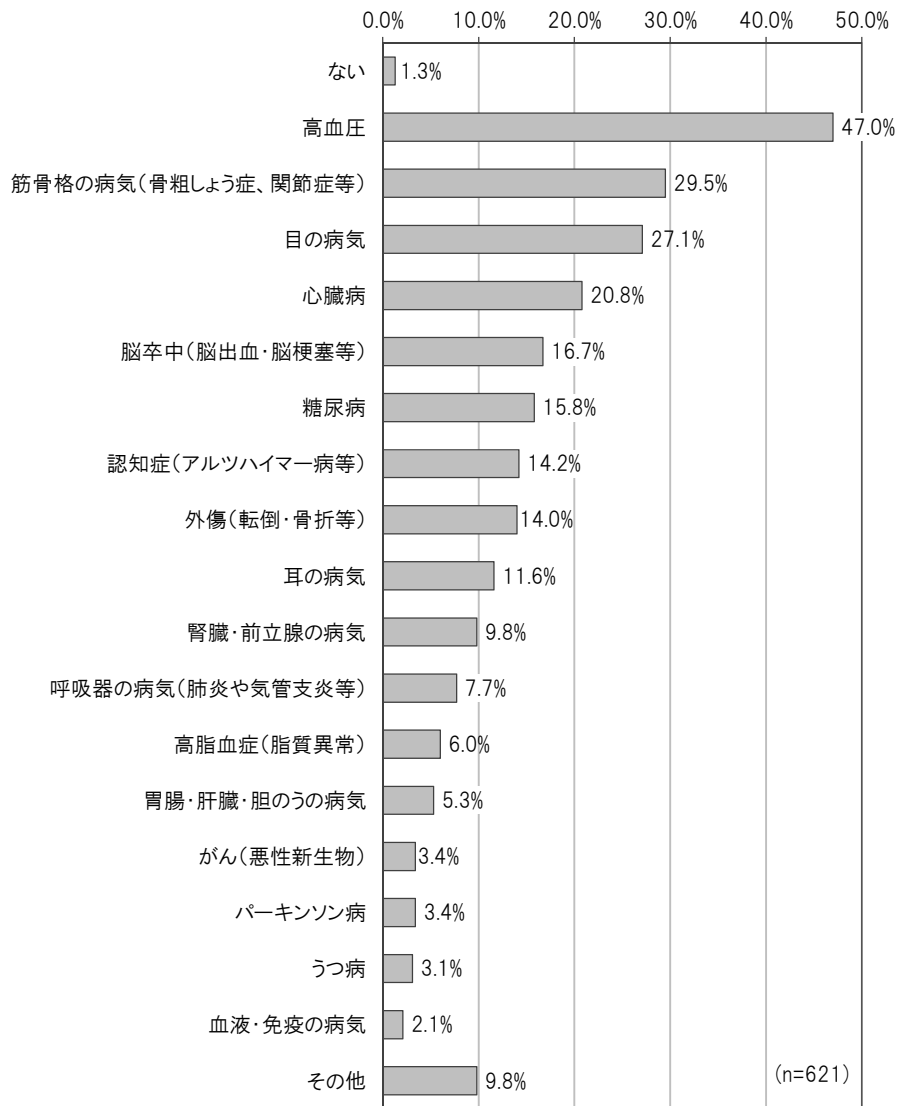


(5) タバコは吸っていますか。(1つだけ)



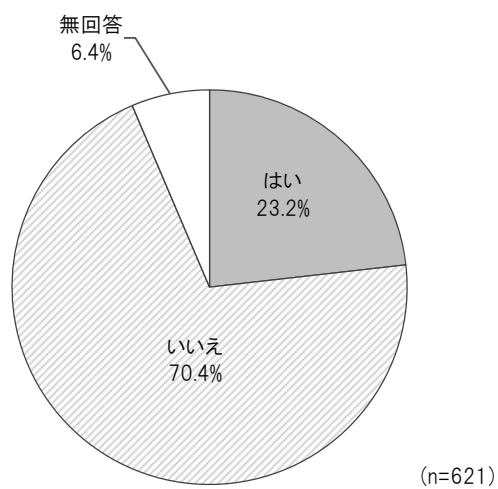
【在宅要介護者調査】

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

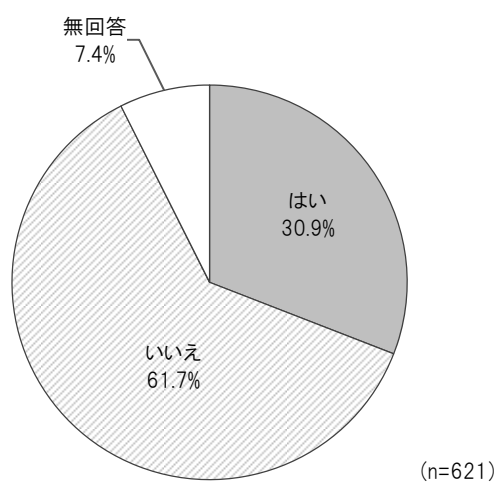


## 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)



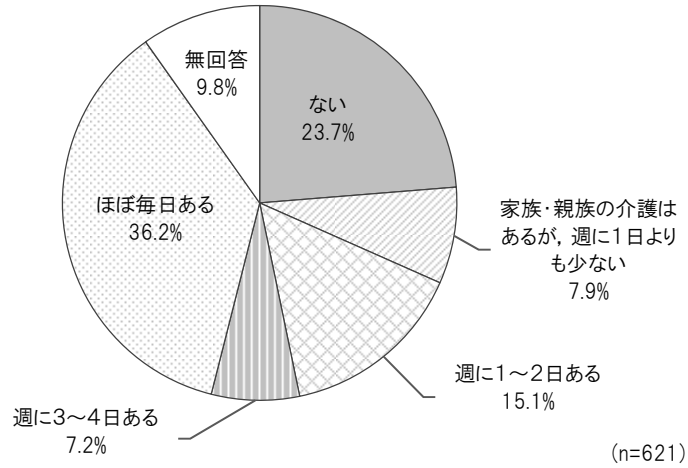
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)



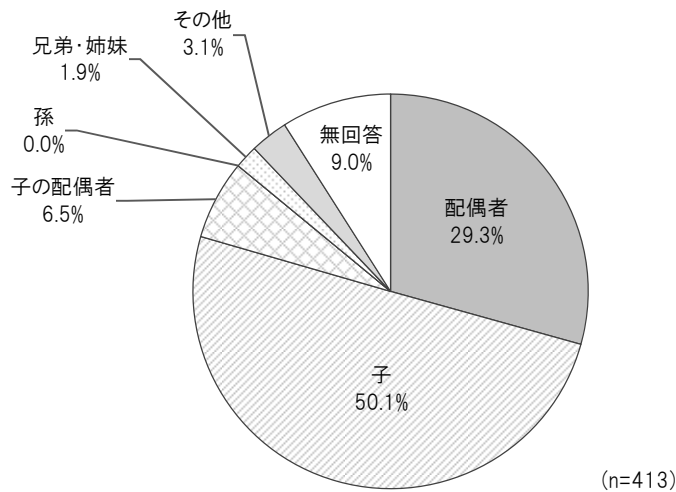
Ⅱ 在宅要介護（要支援）者実態調査

1 家族・親族からの介護の状況について

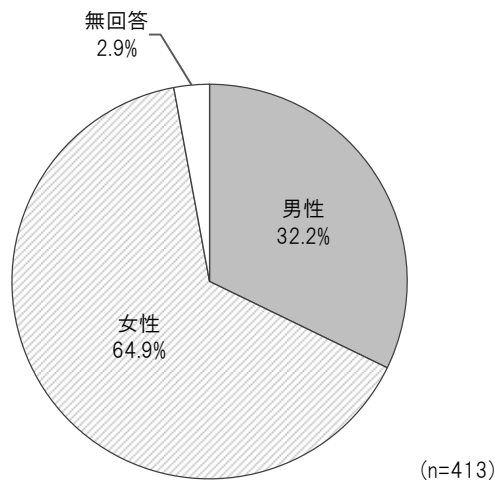
問1 家族や親族（同居・別居問わず）からの介護は週にどのくらいありますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問2 あなたを主に介護している方はどなたですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

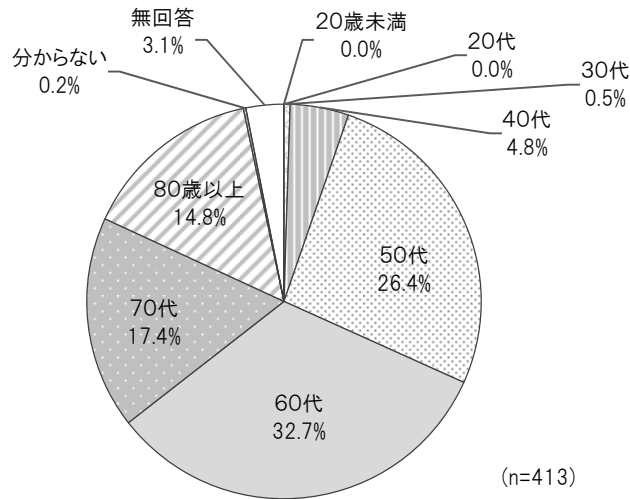


問3 あなたを主に介護している方の性別について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

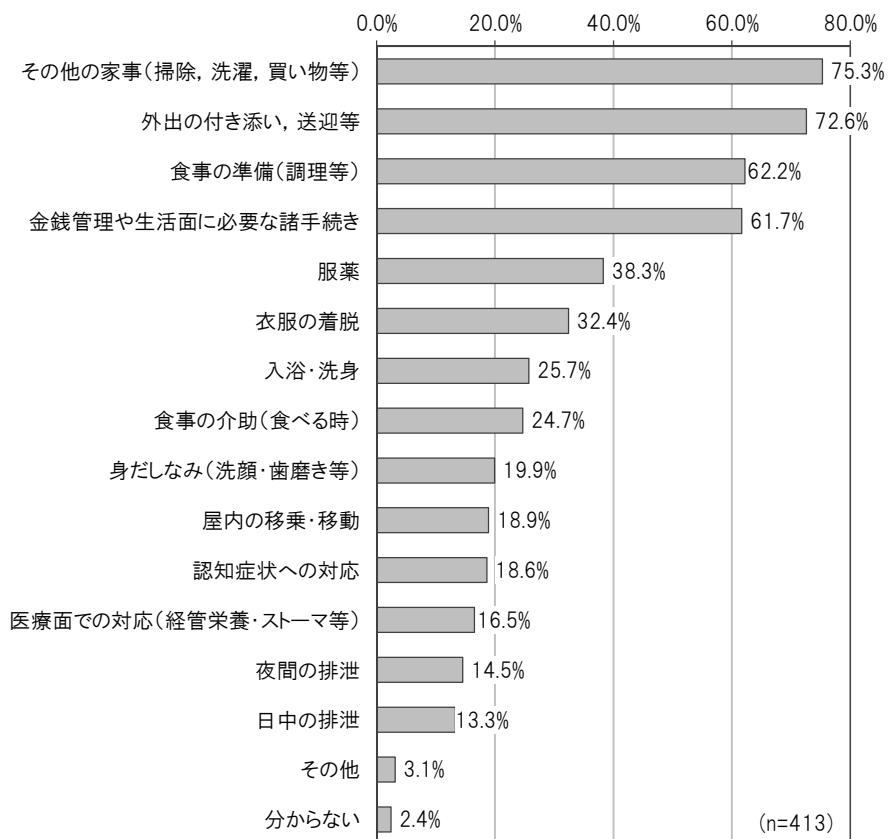




問4 あなたを主に介護している方の年齢について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

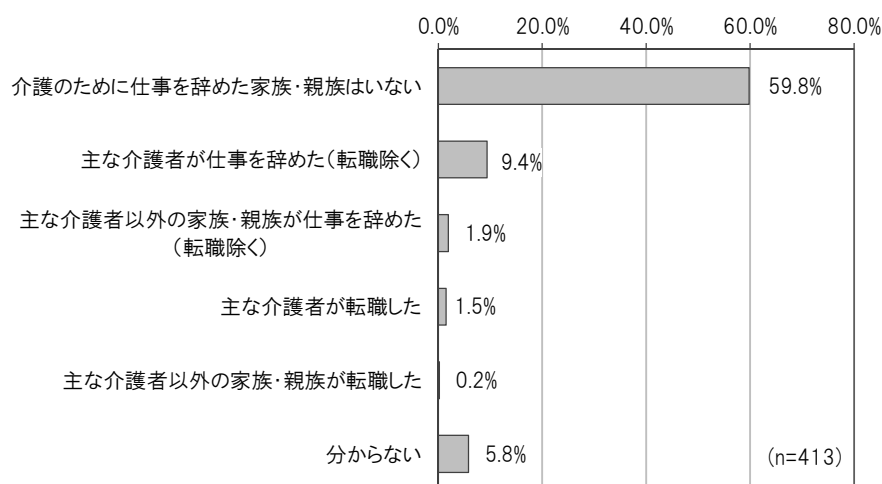


問5 現在、あなたを主に介護している方が行っている介護について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



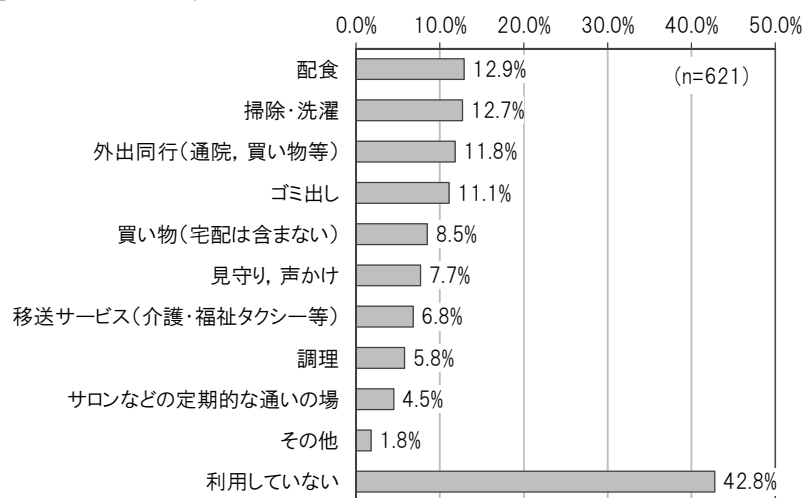
【在宅要介護者調査】

問6 家族・親族の中で、あなたの介護のために、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

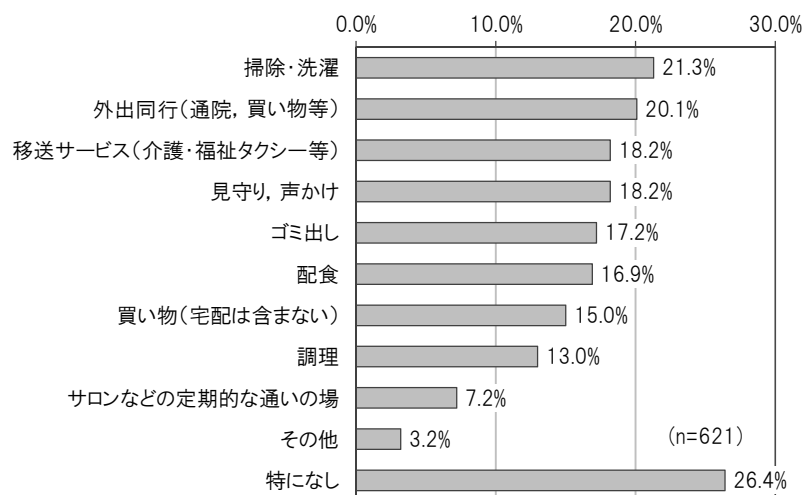


2 サービスの利用状況、満足度について

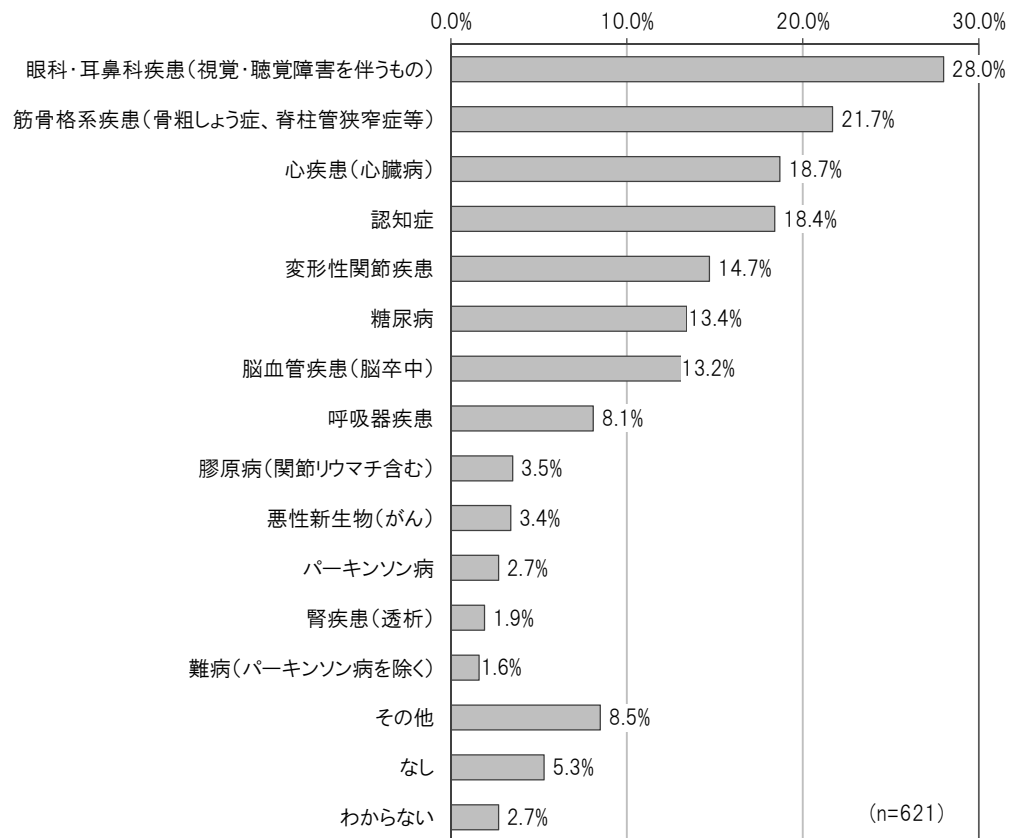
問7 現在利用している、介護保険サービス以外の支援・サービスについて、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



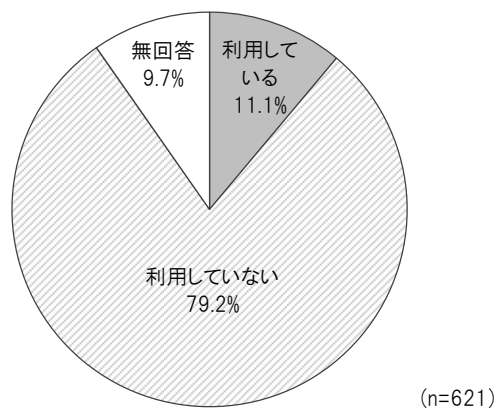
問8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問9 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。（複数選択可）

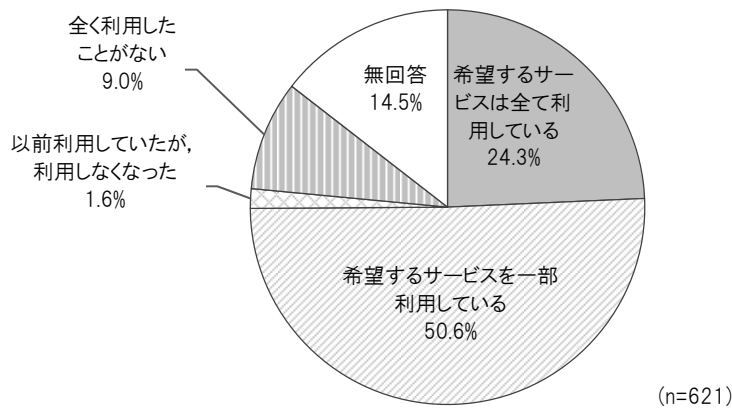


問10 現在、訪問診療を利用していますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

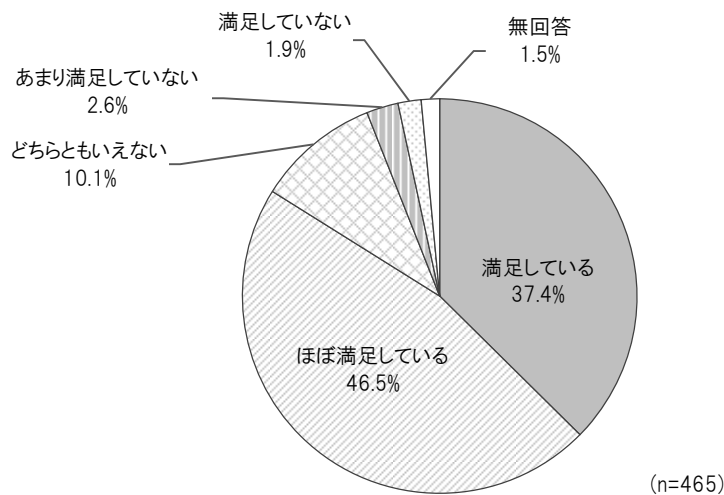


3 介護保険サービスの利用状況、満足度などについて

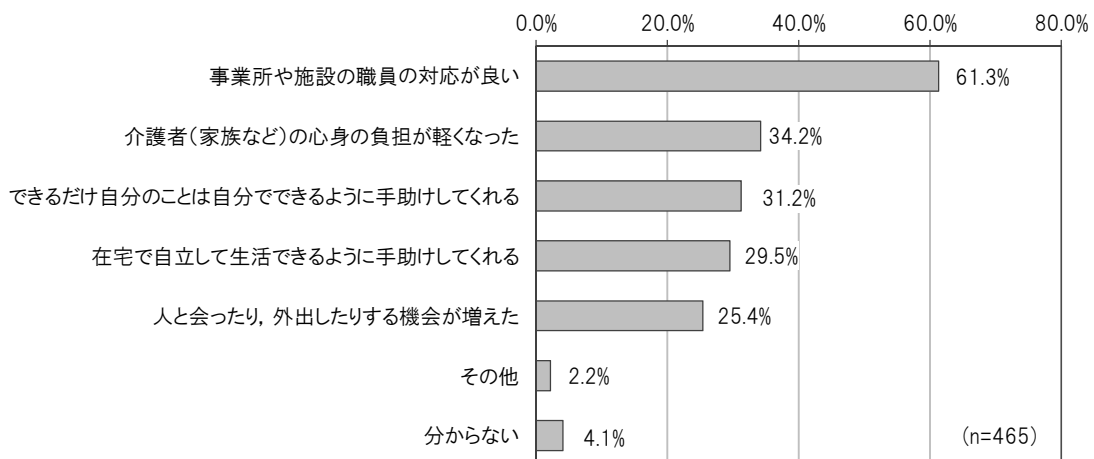
問 11 現在、介護保険サービスをどの程度利用していますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 12 現在、サービスを利用している方にうかがいます。  
利用しているサービスの満足度について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

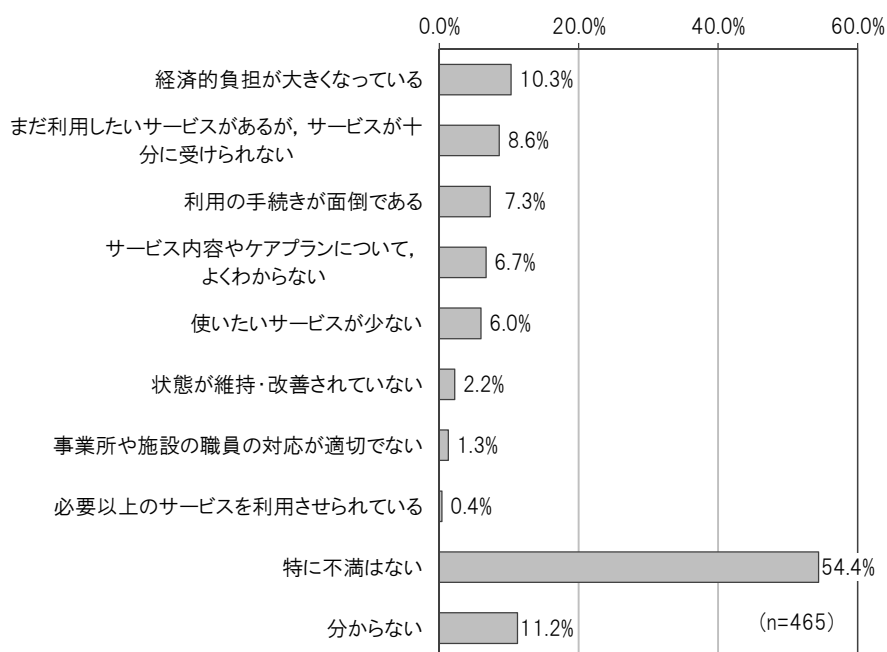


問 13 現在、サービスを利用している方にうかがいます。  
介護保険サービスで満足している点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

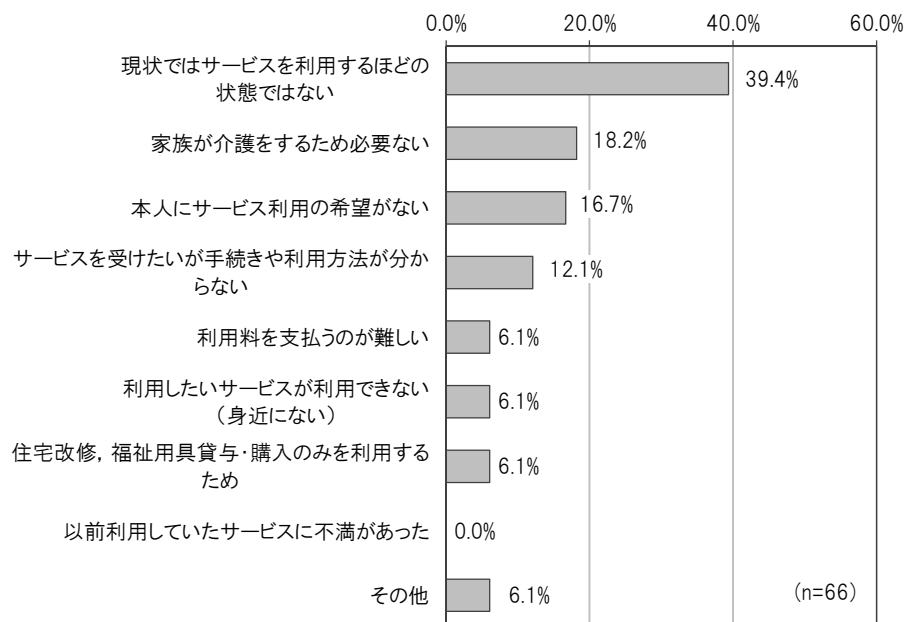


問 14 現在、サービスを利用している方にうかがいます。

介護保険サービスで不満な点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

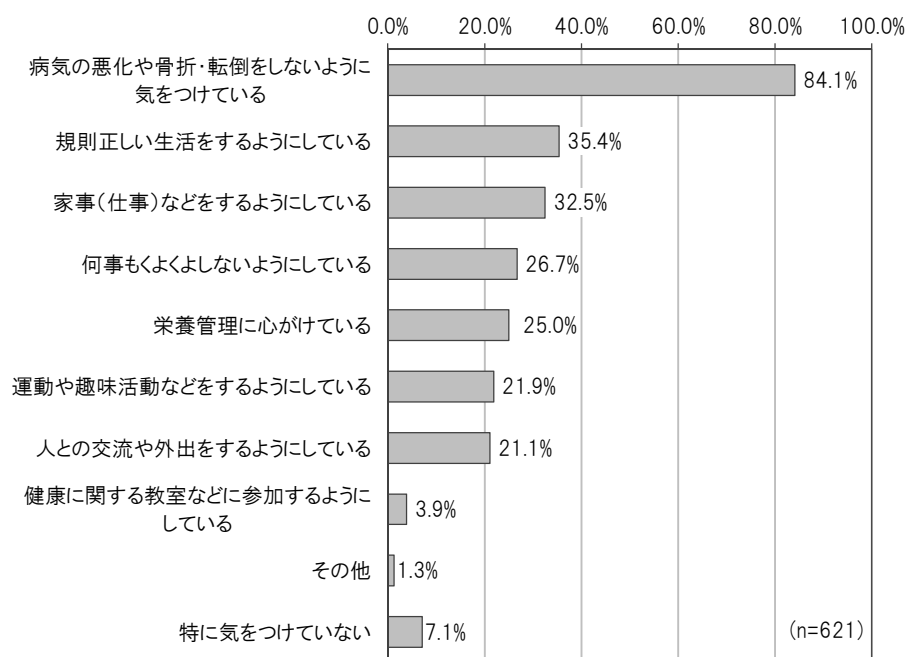


問 15 介護保険サービスを利用していない理由について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

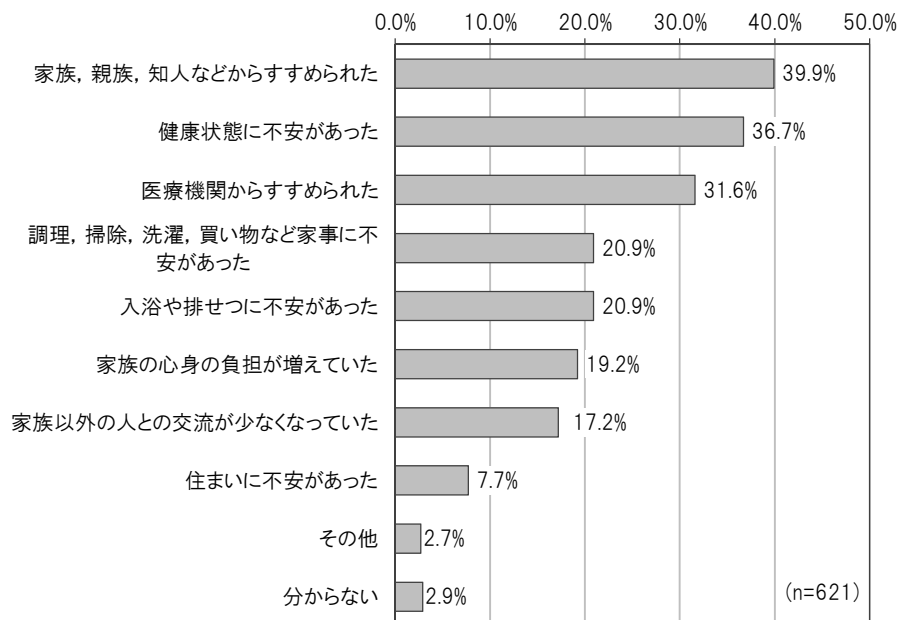


【在宅要介護者調査】

問 16 日常生活で心がけていることはありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 17 要介護認定を申請した理由(きっかけ)は何ですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

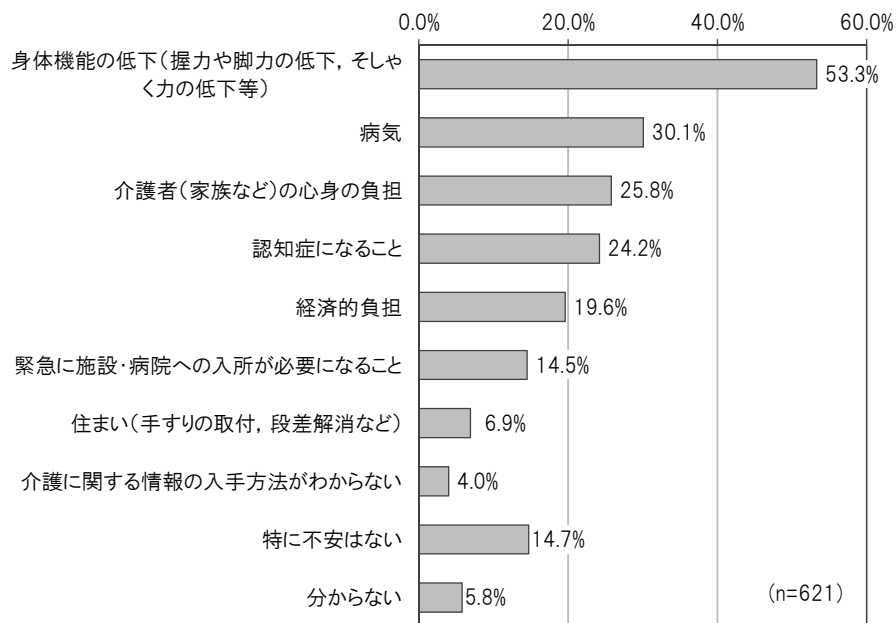


## 4 日常生活で困っていることについて

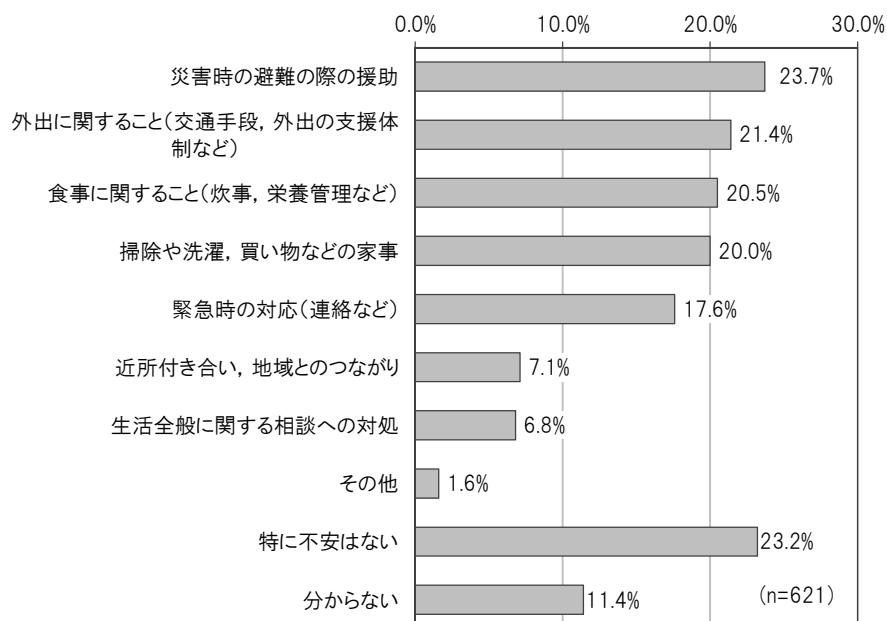
問 18 現在困っていることはありますか。

あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

## (1) 介護・医療・住まいに関すること

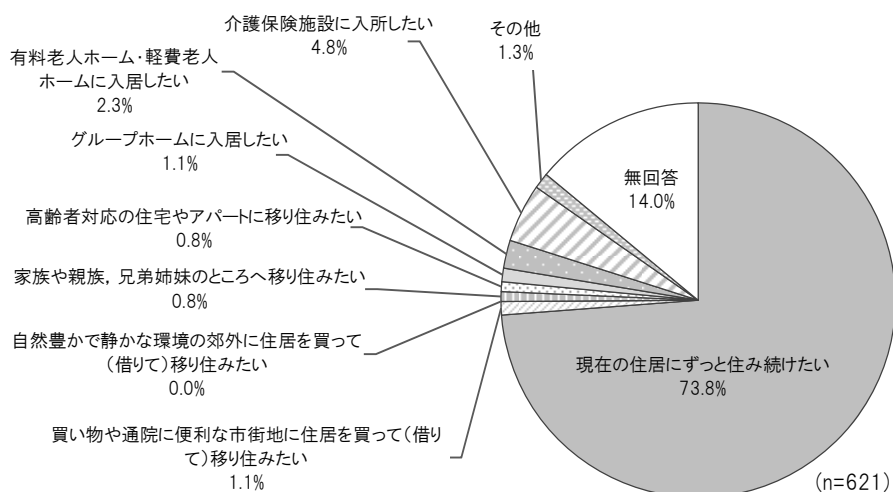


## (2) 生活支援に関すること

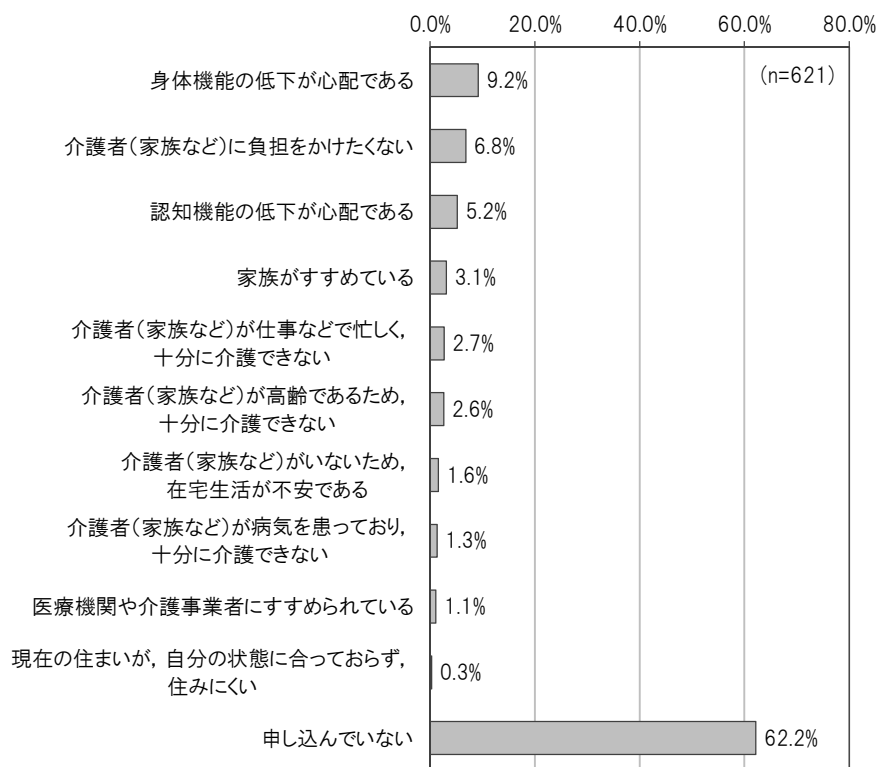


【在宅要介護者調査】

問 19 今後希望する生活場所について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

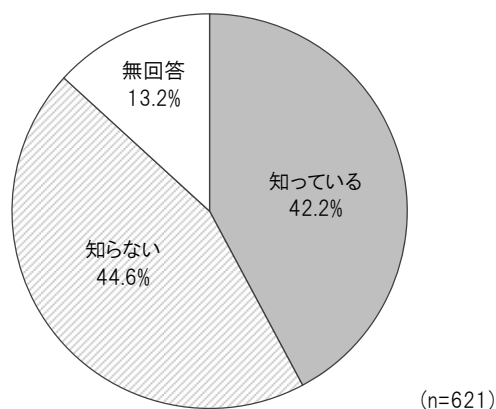


問 20 介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入所の申込みをしていますか。申し込んでいる場合、その理由にあてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

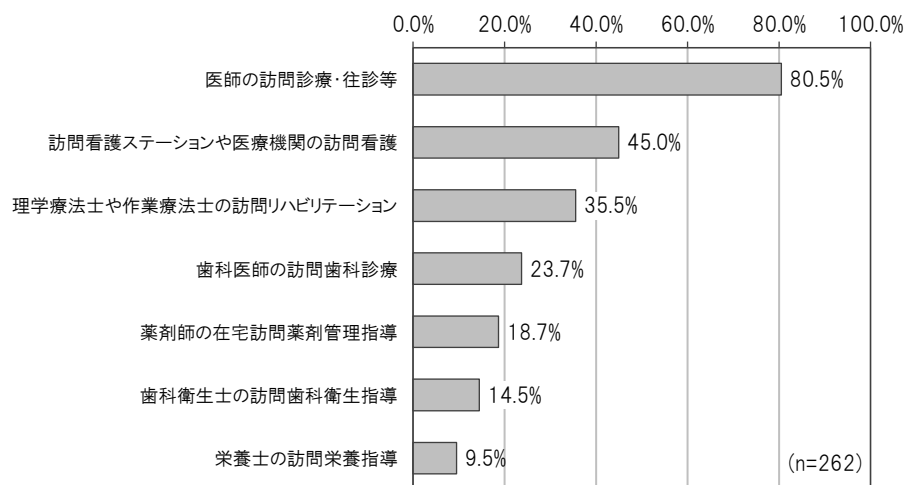




問 21 在宅医療とは、疾病や年齢・状態に関わらず通院が困難な人の自宅もしくは施設などに医師が定期的に訪問し、診察や検査、薬の処方、予防的な指導などを行うものです。以上のことについてご存じでしたか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

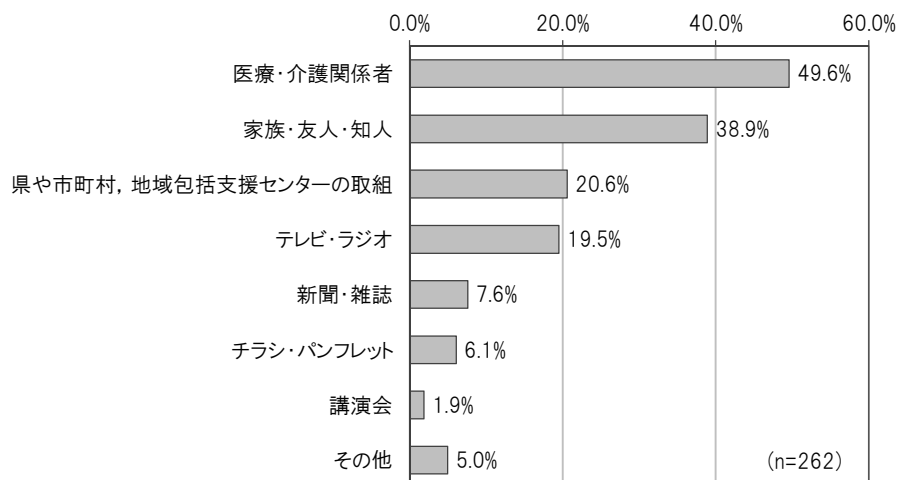


問 22 問 21 で「1 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。在宅医療として認められている医療行為として、以下のようなものがありますが、あなたは、各職種で行っている取組をご存じですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

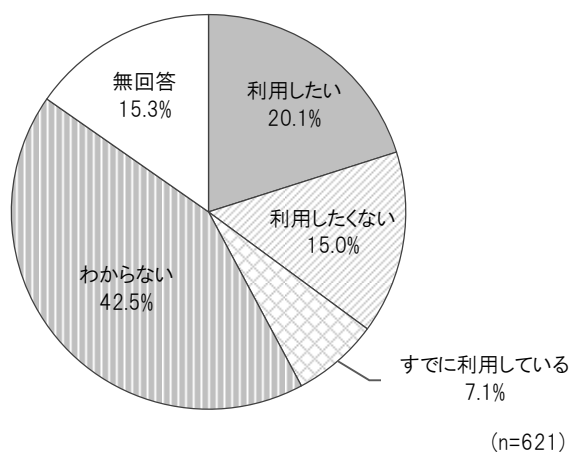


【在宅要介護者調査】

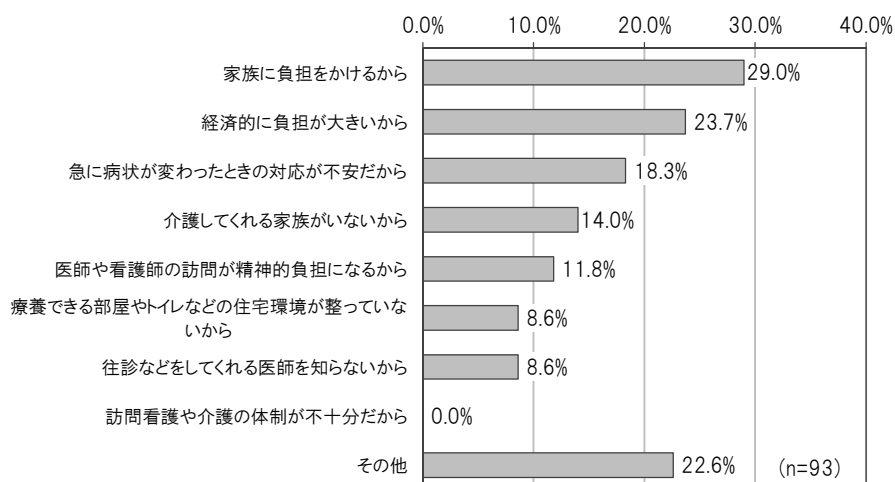
問 23 問 21 で「1 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。  
在宅医療を知ったきっかけについて、どのような場所・機会でしたか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 24 あなたは在宅医療を利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

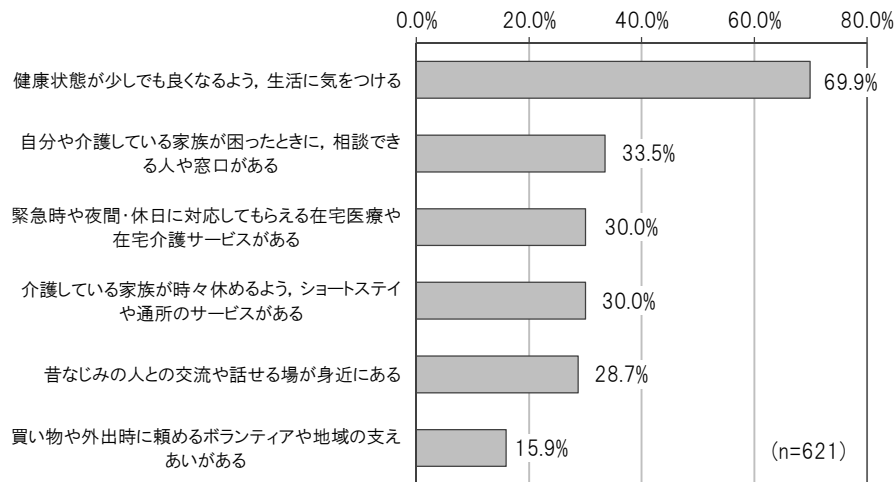


問 25 問 24 で「2 利用したくない」に○をつけた方にお尋ねします。  
その理由について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



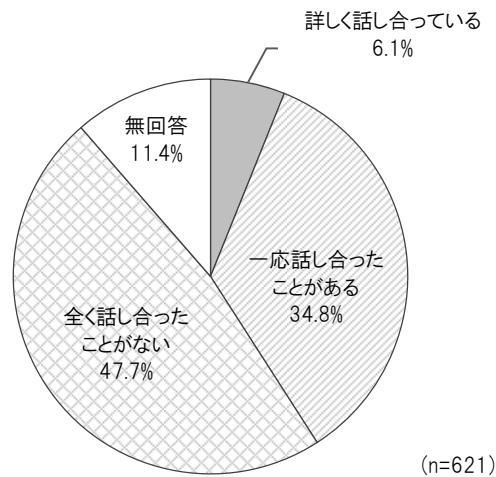
問 26 これからも、あなたが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、どのようなことが必要だと思いますか。

あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 27 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とのくらい話し合ったことがありますか。

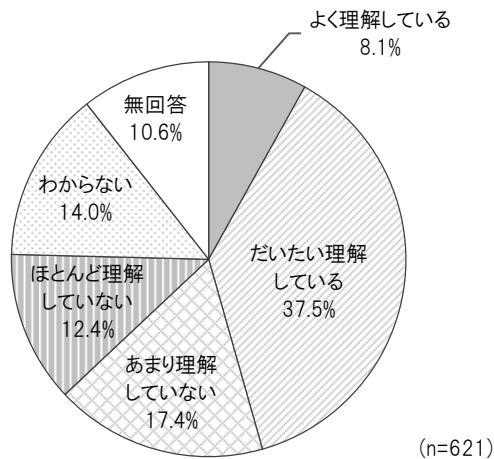
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



【在宅要介護者調査】

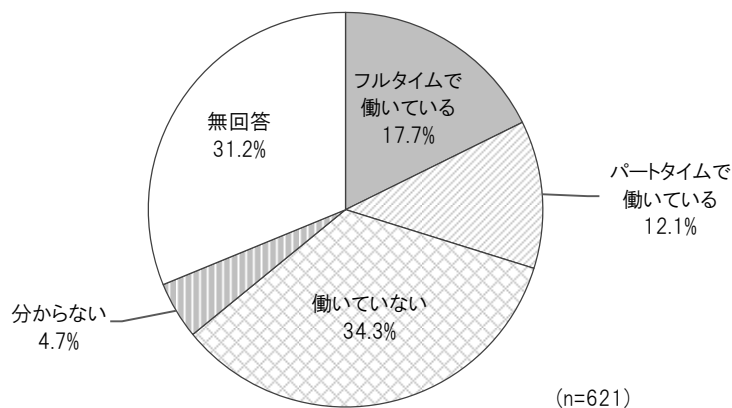
問 28 介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。

以上のことについてご存じでしたか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



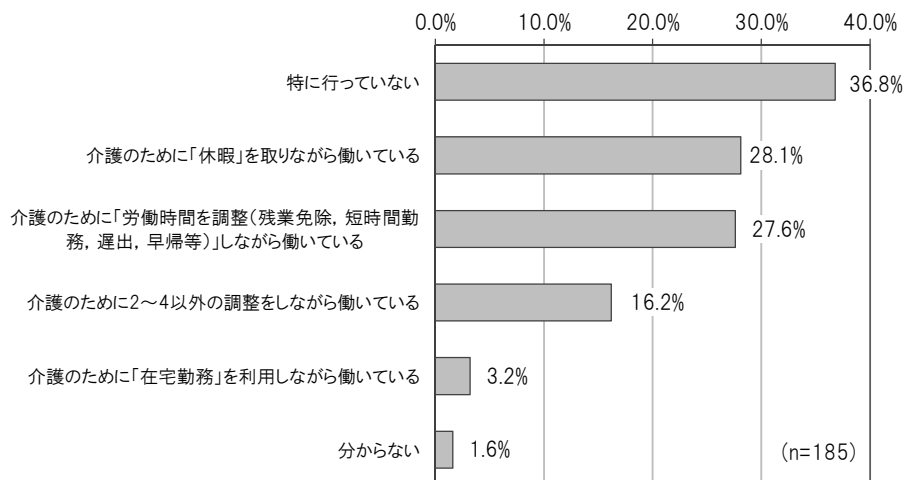
5 就労状況について

問 29 介護者の方の現在の勤務体系について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

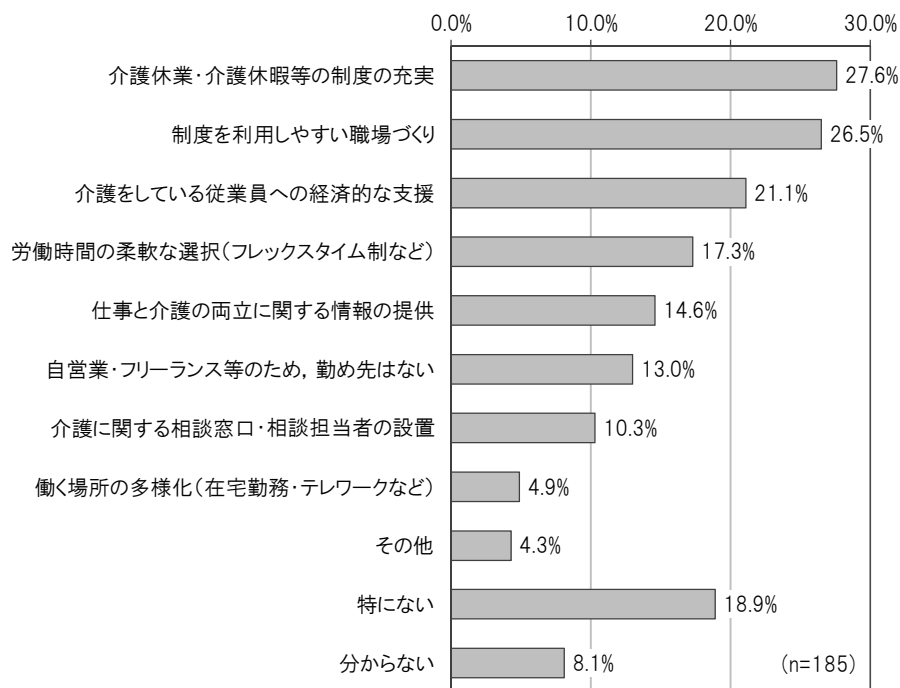


問 30 介護をするにあたって、働き方の工夫をしていますか。

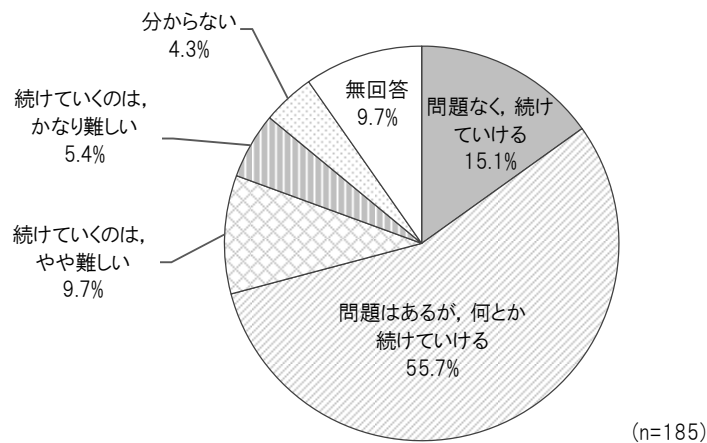
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 31 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

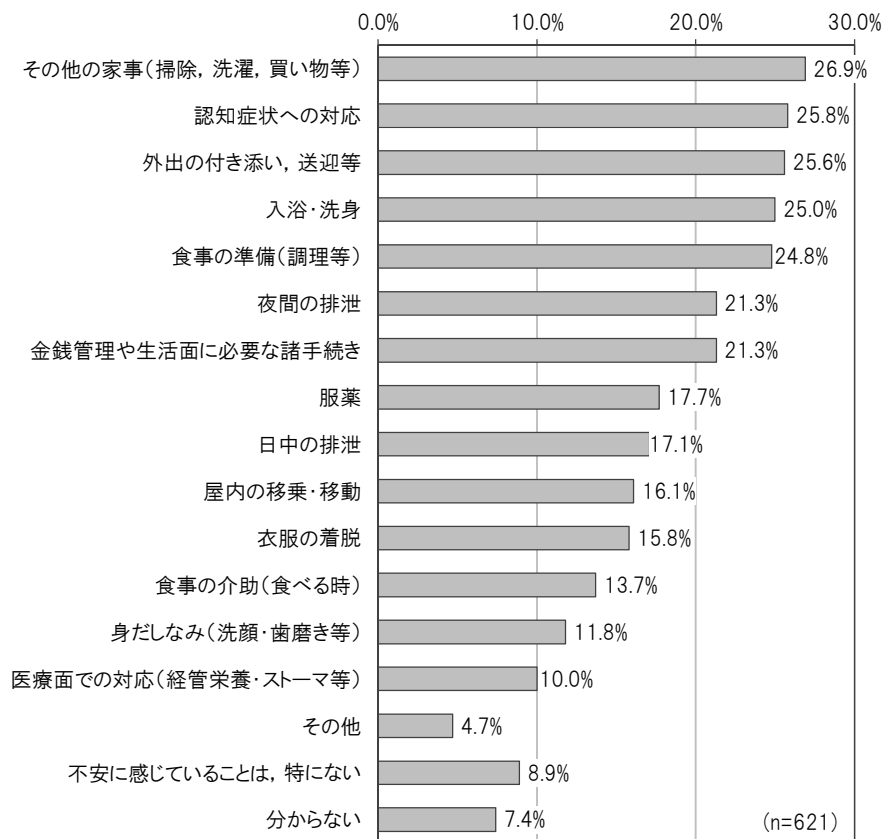


問 32 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



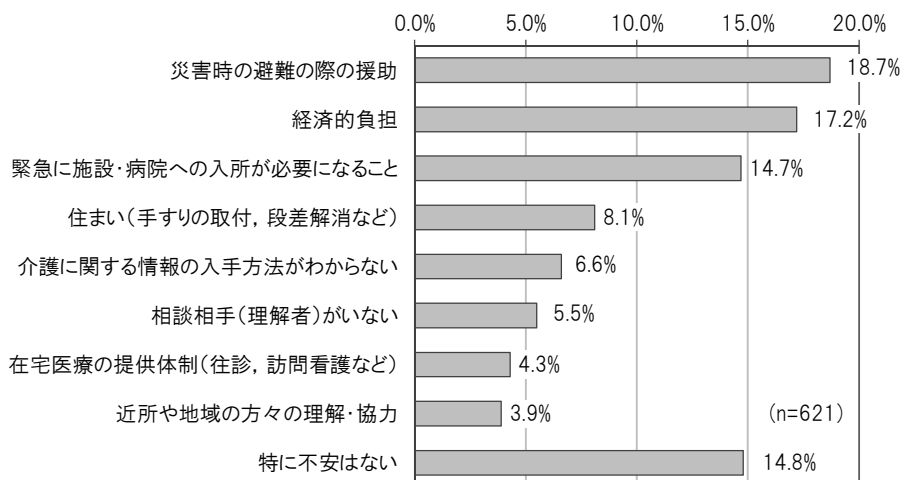
6 在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安について

問 33 現在の生活を継続していくにあたって、介護者の方が不安に感じる介護等について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

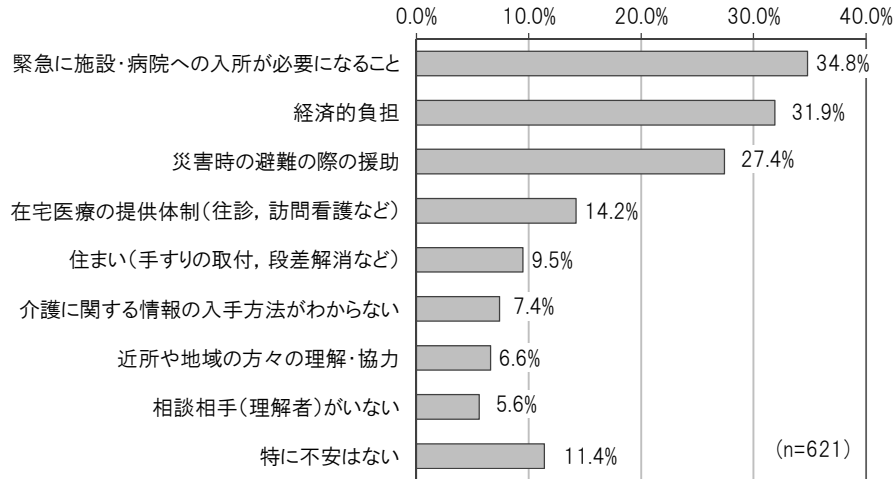


問 34 在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安はありますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

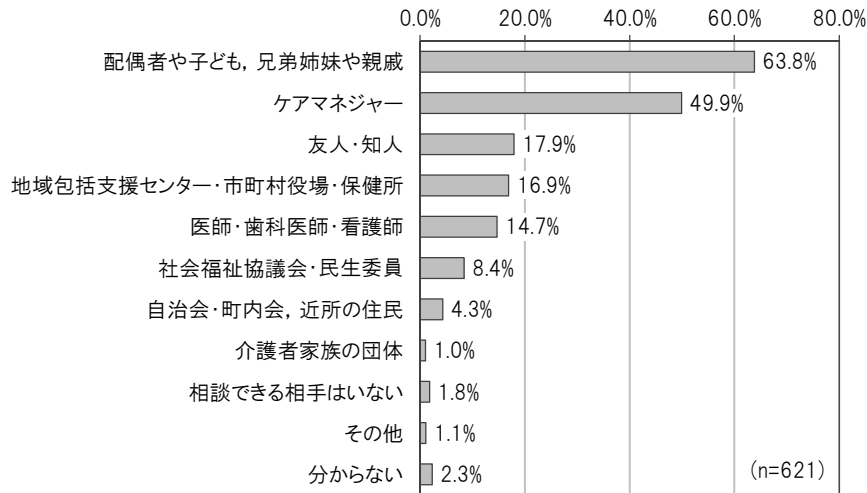
《現在の困り事》



《将来の不安》

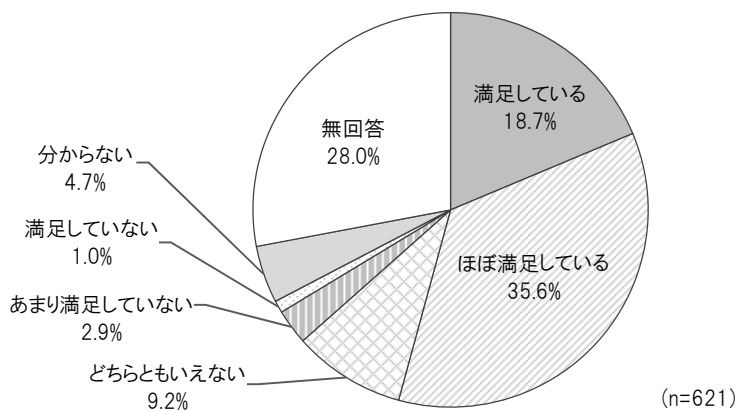


問 35 介護における心配事や困ったこと、悩み事について相談できる相手はだれですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



7 介護保険サービスの満足度などについて

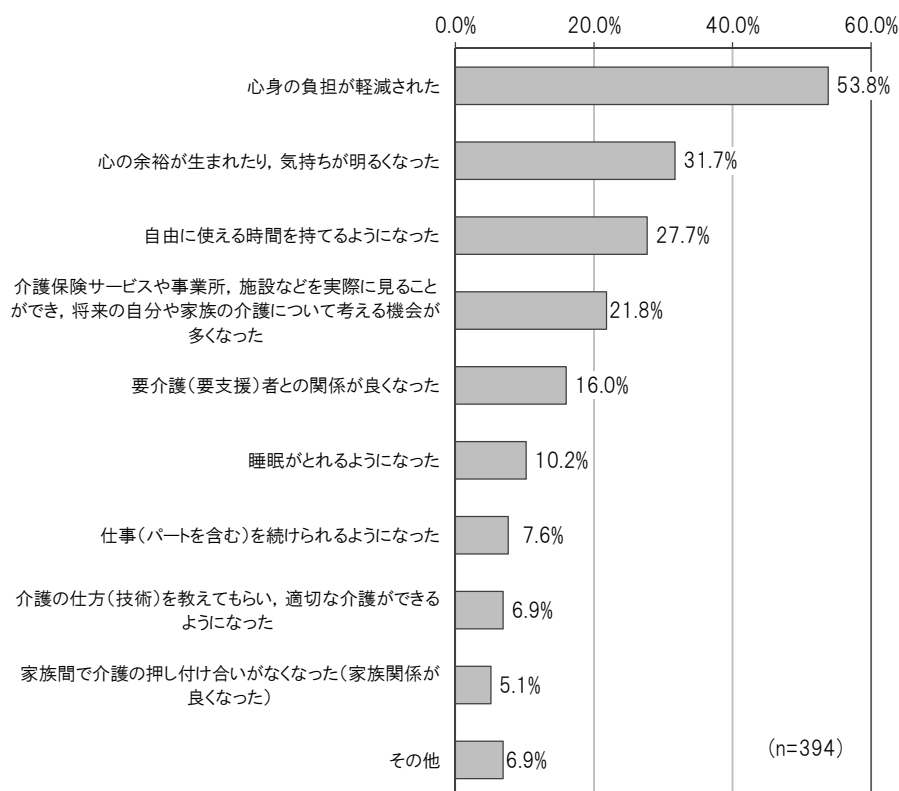
問 36 介護をする立場として、要介護（要支援）者御本人が現在利用しているサービスの満足度について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



【在宅要介護者調査】

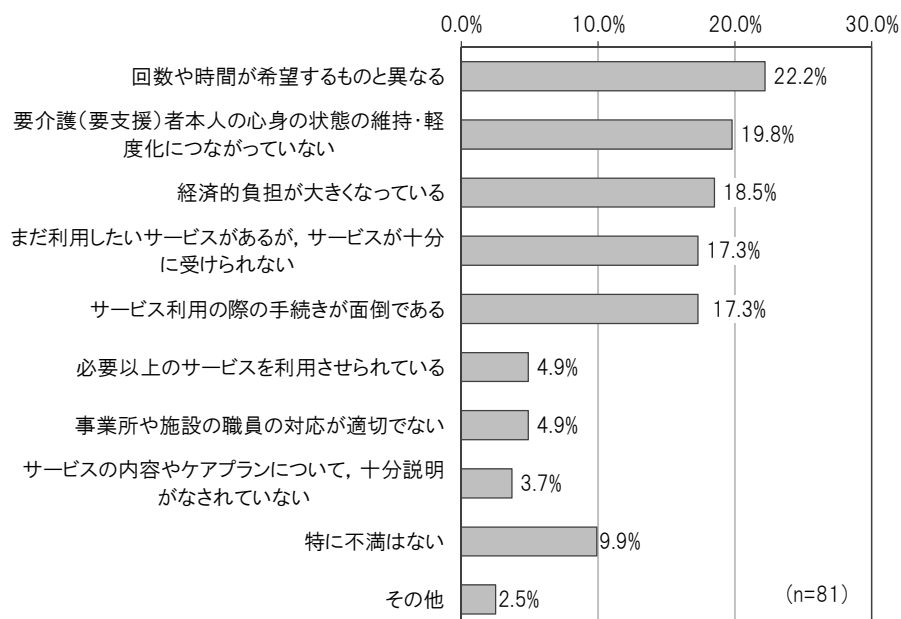
問 37 問 36 で「満足している・ほぼ満足している・どちらともいえない」を選んだ方へうかがいます。

介護をする立場として、介護保険サービスで満足している点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



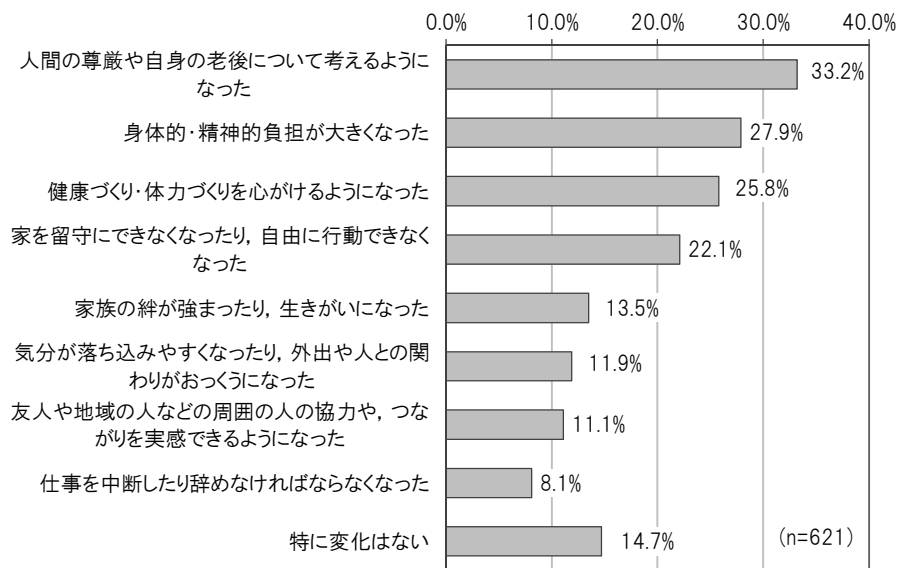
問 38 問 36 で「どちらともいえない・あまり満足していない・満足していない」を選んだ方へうかがいます。

介護をする立場として、満足していない点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

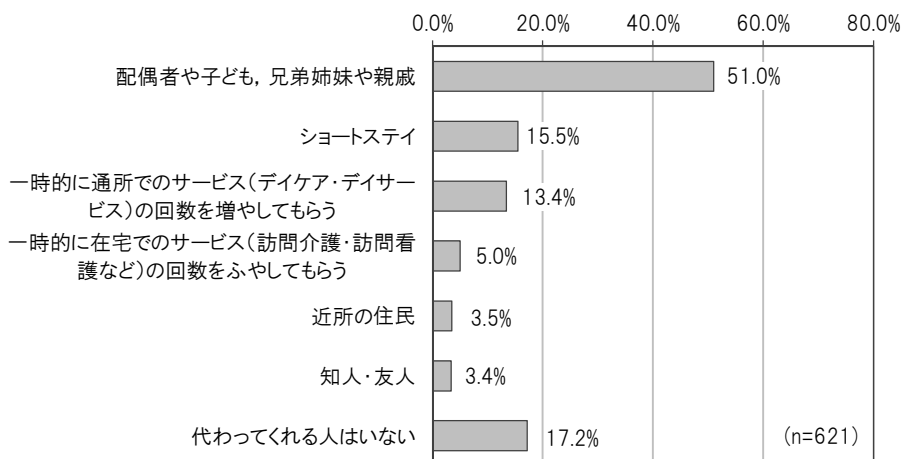




問 39 介護を行うようになって、あなたの体調や生活状況に変化が生じましたか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 40 あなたが風邪などで数日間寝込んだり、仕事などで数日間介護できなくなったりしたときに、代わって介護や支援をしてくれる人はいますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 41 今後どのように介護を行っていきたいと考えていますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

